別冊

一般競争入札

旧松美職員宿舎

# 【建築工事設計等図面】

令和８年度

新　潟　県

柏崎宿舎　建築工事特記仕様書

工事場所

## 建築工事特記仕様

1．図面及び本特記仕様書に記載されない事項は、すべて新潟県建築工事共通仕様書（昭和52年版）による。

2．特記仕様

(1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
特記事項は◉印のついたものを適用する。

(2) ◉印のない場合は ※印のあるものを適用する。
◉印と ※印のある場合はともに適用する。

(3) 特記事項に記載の（　）内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目又は当該表を示す。

| 章 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|
| 1 一般共通事項 | ① 適用基準等 | 設計図書等の優先順位は次の通りとする。<br>1．現場説明書　2．特記仕様書　3．図面　4．共通仕様書　5．設計書<br>建築工事写真撮影要領（新潟県土木部制定 S 50.9 ） |
| | ② 建築材料等 | 建築材料の製造所・製品及び施工業者などは、建築資材製造者等指定名簿（新潟県土木部制定 S 53.2 ）及び特記されたものとする。 |
| | ③ 特別な材料の工法 | 建築工事共通仕様書（昭和52年版）に記載されていない特別な材料などの工法は、当該製品の指定工法による。ただし、資料を提出し監督員の承諾を受ける。 |
| | 4．発生材の処理 | ・構外搬出盛切処理　・発生材調査とともに監督員に引渡す。<br>・構内に集積　・監督員の指示により処理 |
| | ⑤ 設備工事との取合い | 図示した部分の鉄筋コンクリート部の貫通箇所、開口部の補強、及びその他の壁、天井のボード類の切込箇所の下地の補強を行う。<br>設備関係のスリーブ　※別途　・含む。<br>設備機器の位置取合いなどの検討できる施工図を提出し監督員の承諾を受ける。 |
| | ⑥ 工事写真等 | 建築工事写真撮影要領により撮影し、工事完了後整理の上監督員に提出する。<br>工事施工状況写真　※1部　・　部提出する。<br>完成写真　⊙2部　・3部　・4部　提出する。<br>完成写真は・カラー写真とする。・カラー写真は監督員の指示による。<br>・特別完成写真　※写真専門業者の撮影した外観カラー写真を　部提出する。<br>大きさ　・半紙　・四つ切り　・六つ切り　・八つ切り　・キャビネ判 |
| 2 仮設工事 | 1．監督員事務所等 | 監督員事務所・1号　・2号　・3号　・4号　・5号　・　㎡　(2.3.1.表)<br>仮設事務所の中に監督員用空間を　㎡程度確保する。 |
| | 2．監督員用備品等 | 監督員用備品として、下記のものを工事期間中常備する。<br>・保安帽　個　ただし、新潟県のマーク及び新潟県土木部　・建築住宅　・営繕　課を記入。<br>地……白　マーク文字……黒<br>・救急　組　・消火　器　・長靴　足　・その他 |
| | ③ 工事用水 | 構内既存の施設　※利用できる。(※有償・無償) ⊙利用できない。 |
| | ④ 工事用電力 | 構内既存の施設　※利用できる。(※有償・無償) ⊙利用できない。 |
| | ⑤ 仮設建物等 | 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 |
| 3 土工事 | ① 視めもどし、及び盛土 | ・A種　※B種　(3.2.1.表) |
| | ② 残土処分 | ※構内指示の場所に敷ならし　・構内指示の場所にたい積<br>・構外搬出適切処理　・構外指示の場所に　たい積　・敷ならし |
| | ③ 山止め | ⊙簡易鋼矢板　長さ　m内外（・パイプハンマー打ち・モンケン打ち）<br>・鋼矢板（既起しとも）長さ　m内外（・パイプハンマー打ち・　） |
| 4 地業工事 | ① 試験ぐい | 試験ぐいは、⊙本ぐいを兼用する。・兼用しない。(図示の位置で行う。)<br>長さ等　※本ぐい長さ＋2m　本　・　×　m　本<br>載荷試験　・実施する。盛所（最大荷重　）・実施しない。 |
| | ② 既製くい地業 | くいの種類<br>・遠心力鉄筋コンクリートくい JISA5310 ※1種 ・2種<br>⊙プレストレストコンクリートくい JISA5335 ※A種 ・B種 ・C種<br>・高強度プレストレストコンクリートくい　・<br>・鋼管ぐい JISA5525　・H形鋼ぐいJISA5526<br>継手 ※アーク溶接　・<br>施工法 ※打撃工法・振動式 ⊙埋込工法（セメントミルク注入工法）<br>・打撃工法　・ディーゼルハンマー式　・三点支持式　・ブーム式　・<br>・モンケン式　※二本子式又は、組やぐら式　・<br>・ブレボーリング式　※三点支持式　・<br>・掘削深さ（　m）<br>・オーガーの径（・320　・350　・400　・　）<br>・ベントナイト安定液（・使用する。・使用しない。） |
| | 3．場所打ちコンクリートくい地業 | コンクリートの種別　・A種（210以上）　・B種（270以上）　(4.4.1.表)<br>鉄筋の種別　・異形鉄筋（※SD30　・SD35）　(5.1.1.)<br>・丸鋼（※A種　・B種）　(5.1.1.表)<br>掘削孔周壁の崩落防止工法<br>・ベントナイト安定液使用（鉄止掘削）<br>・ていあの水頭圧　・全長にケーシングチューブ使用 |
| | 4．ピット地業 | コンクリートの種別　・A種（210以上）　・B種（270以上）　(4.5.1.表)<br>鉄筋の種別　・異形鉄筋（※SD30　・SD　）　(5.1.1)<br>・丸鋼（※A種　・B種）　(5.1.1.表) |
| | ⑤ 割り石及び玉石地業 | 種別　・割り石地業　※玉石地業<br>目つぶし砂利の種別　※砂利　・砕石 |
| | ⑥ 砂利地業 | 種別　※砂利敷き締固め　・砂利敷き<br>砂利の種別　・砂利 40 mm　・砕石　mm |
| | ⑦ 捨コンクリート地業 | 種別　※レデーミクストコンクリート（※1類　・II類）　※C種　・　(6.9.1.表)<br>・工事現場練りコンクリート（※手練り　・機械練り）<br>調合及び計量　・1：3：6　・重量計量　・容積計量（　）<br>強度試験　⊙省略することができる。　・実施する。<br>単位セメント量の最小値　※制限しない。　・制限する。<br>粗骨材　※砂利　25 mm　・砕石　mm |

| 章 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|
| 5 鉄筋工事 | ① 鉄筋の種別 | ◉異形鉄筋　※SD30　・SD35　(5.1.1)<br>・丸鋼　※A種　・B種　(5.1.1表) |
| | 2．溶接金網 | 網目の寸法、形状　・　・段筋　(5.1.3) |
| | ③ 鉄筋の継手 | ※重ね継手　・圧接継手（径　mm以上）　(5.2.1) |
| | 4．耐久上有害な箇所の必ずかぶり厚さ加算箇所 | 施工箇所 ／ 5.2.5表の値に加える寸法　(5.2.2) |
| | 5．帯筋の組立の形 | ※H形　・W－1形　・W－II形　・S形　(5.2.7図) |
| | ⑥ 耐震壁等の継手長さ及び定着長さ | 施工箇所 ／ 継手長さ ／ 定着長さ　(5.2.7)<br>・耐震壁　・　※ $S_1$・$S_2$　・ $S_1$　※ $S_2$<br>・土圧などを受ける壁　・　※ $S_1$・$S_2$　・ $S_1$　※ $S_2$ |
| | ⑦ 壁開口部の補強 | ※A形　・B形　・両面による。　(5.2.9表)　(5.2.10表) |
| | ⑧ 土間コンクリートの補強 | ・A形　・B形　・両面による。　(5.2.40図) |
| | 9．補強筋に九鋼を使用する箇所 | 下記の箇所の鉄筋はD13を13φに、D10を9φに読み替えるものとする。<br>・腰壁　(5.2.16図)<br>・基礎接合部の補強筋　(5.2.21図)<br>・パラペット及び外部に面する腰壁、垂れ壁の先端の補強筋　(5.2.8表)<br>・壁の交点部及び隅部の鉄筋　(5.2.25図)<br>・床版の受け筋　(5.2.28図)<br>・床版開口部の斜め補強筋　(5.2.37図)<br>・屋根床版の出すみ及び入すみ部の補強筋　(5.2.38図)<br>・壁つき床版の補強筋　(5.2.39図)<br>・土間コンクリートの補強筋　(5.2.40図) |
| 6 コンクリート工事 | ① レデーミクストコンクリート | 種別　※I類　・II類　(6.1.1表) |
| | ② セメント | ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種　・早強ポルトランドセメント　(6.2.1) |
| | ③ コンクリートの骨材（軽量コンクリートを除く。） | 粗骨材　※砂利　・砕石　・砂利と砕石の混合（　/ wt 以下）　(6.2.2)<br>細骨材　※砂砂　・ |
| | ④ 混和材料 | ※混和剤　※AE剤　※AE減水剤標準型　・<br>・混和材　※フライアッシュ（JISA6201）　・<br>設計基準強度（kg/cm²）⊙210　⊙180　・150　・135　・<br>※補強筋の入った土間コンクリート等も含む。 |
| | ⑤ 普通コンクリート | | |
| | 6．軽量コンクリート | 種別 ／ 強度 ／ 施工箇所 ／ 気乾単位容積重量（t/m³）　(6.7.1表) |
| | 7．寒中コンクリート | ・年　月　日から　年　月　日の間に打設するコンクリートは寒中コンクリートの項を適用する。　※適用しない。　(6.8.1)<br>※6.9.1表による。　(6.9.1表) |
| | 8．無筋コンクリート | ・A種（180kg/cm²）施工箇所<br>・B種（150　・　）施工箇所<br>・C種（135　・　）施工箇所 |
| | 9．現場練りコンクリート | ・手練り　・機械練り（設計強度　kg/cm²）<br>・容積調合 1：3：6　施工箇所<br>・現場計量（・容積　・重量）施工箇所　(6.10.3) |
| | ⑩ 強度試験 | ※強度を指定されたコンクリートは必ず強度試験を実施する。　(6.11.4表)<br>・下記の無筋コンクリート等は強度試験を省略することができる。 |
| | ⑪ 床コンクリートこて仕上げ | 種別 ／ 施工箇所　(6.12.1表)<br>・A種 ／ 屋根防水下地<br>・B種 ／ 第一般床面防水下地<br>・C種 ／ 　　・ |
| | ⑫ 打放し用せき板 | 厚さの（ ）内数値は合板の厚さとする。　(6.13.2表)<br>種別 ／ 厚さ ／ コーンボルト止部 ／ 施工箇所<br>・A種 ／ (15)mm ／ ・面うち・面と同一 ／ 外壁<br>・B種 ／ (12)mm ／ ・面うち・面と同一<br>・C種 ／ (12)mm ／ ・面うち・面と同一<br>・　mm ／ ・面うち・面と同一<br>板材使用の場合、・代用割板の取扱いは本工事の項を適用する。・適用しない。 |
| 7 鉄骨工事 | 1．鋼材 | ※SS41、SSC41の規格品　・SS41、SSC41の適合品 |
| | 2．高力ボルト | ※JISB1186の規格品　セットの種類　※2種（F10T）　・　(7.2.2)(7.4.2表)<br>・特殊高力ボルト　セットの種類　※JIS型の2種同等　・ |
| | 3．溶接完了後の検査 | 試験の種別 ／ 試験箇所及び試験数　(7.5.9)<br>・<br>・<br>・ |
| | 4．さび止め塗装 | 素地ごしらえ　・A種　※B種　塗り回数（工場塗装）※1回　・2回　(7.7.2表)<br>種別　※A種（JISK5622～5625）　(7.7.4表)<br>・B種（JISK5628）<br>・C種（JISK5621） |
| | 5．アンカーボルトの埋込み工法 | 工法　・A種　※B種　・C種　(7.8.1表) |
| | 6．柱脚ならし仕上げ | 工法　・A種　※B種　(7.8.2表) |
| | 7．軽量形鋼構造 | 鋼材　※JISG3350のSSC41の規格品　・<br>丸鋼　※5.1.1表のA種　・B種　(5.1.1表) |
| | 8．鉄骨の製作所 | ・建設省告示45号第1306号に基づき特定行政庁が認定した施工業者<br>・社内検査規準を有する施工業者<br>・ |
| 8 ブロック工事 | ① 空胴コンクリートブロック | ※普通ブロック　・<br>⊙壁　・規格品（※A種・B種・C種）※適合品（※A種・B種・C種）　(8.1.2)<br>・耐力壁　※規格品（・A種・B種※C種）・適合品（・A種・B種※C種）　(8.2.2)<br>・防水形ブロック　※C種適合品　・<br>⊙適合品ブロックはJIS規格表示許可工場の製品に限定しない。　・限定する。<br>・両面化粧仕上施工箇所<br>・片面化粧仕上施工箇所 |
| | ② 鉄筋の種別 | ◉異形鉄筋　※SD30　・SD35<br>・丸鋼　※A種　・B種　(5.1.1表) |

| 章 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|
| 9 防水工事及びALCパネル工事 | 3．れんが | ・普通れんが　※市販品（並焼2等現格外品）　・<br>・耐火れんが　※JISR2304の規格品（・8種・9種）　・<br>・れんが製コンクリートブロック　※市販品　・ |
| | 4．プレキャストコンクリート | ・異形鉄筋　※SD30　・SD35　(5.1.1表)<br>・丸鋼　※A種　・B種<br>・補強鉄線　※JISG3532(伸線鉄線)又はJISG3551(溶接金網)<br>設計基準強度　Fc＝　kg/cm²　強度上の水セメント比　※70%以下<br>目地用鉄筋　・A種　※B種　・SD30　・SD35　(5.1.1表)<br>シーリング材　ALCとALCの取合い　・A種　※B種　・C種　(22.1.2表)<br>ALCと金属の取り合い　※A種　・B種<br>間仕切パネル工法　・A種　※B種　(8.5.2表)<br>※ALCパネルの種類、性能等は下表による。 |
| | 5．ALCパネル | 施工箇所 ／ 品質・種別 ／ 厚さ ／ 許容荷重 ／ 耐火時間 |
| 10 防水工事 | ① アスファルト防水 | 種別　屋根・⊙－2　工法　施工場所　屋上　(9.1.1～5表)<br>・　－　工法　施工場所<br>・　施工場所<br>屋内・E－2　工法　⊙浴室、便所（下地除く）　(9.1.5表)<br>地下室・　工法　貯水槽・　工法　(9.1.5表)<br>アスファルト　※3種　・　アスファルトルーフィング　※35kg品　・<br>屋根露出防水層の保護　※保護塗装（2回）を行う。　・<br>砂付ルーフィングの原紙　・無機質とする。　・指定しない。<br>防水層の保護　※9.1.4(a)による。　・　(9.1.4.a)<br>伸縮目地　・合成樹脂発泡材　・エラスタイト　・　(9.1.4.c) |
| | 2．防水層押え | 施工箇所 ／ 品質・種別 ／ 厚さ、工法等 |
| | 3．合成高分子ルーフィング防水 | ※施工は指定メーカー又はその指定業者の責任施工とする。<br>仕上　※露出工法（保護塗装を2回行う。）　・ |
| | 4．合成高分子塗り防水 | 施工箇所 ／ 品質・種別・工法 |
| | 5．ポリエチレンフィルム | ※施工は指定メーカー又はその指定業者の責任施工とする。<br>・土間コンクリート下に敷く。・敷かない。 |
| | ⑥ 防水の保証等 | 厚さ　・0.1mm　・0.15mm　・<br>※防水工事は責任施工とし、請負者連名の保証証書を提出する。<br>保証期間<br>・アスファルト防水　⊙ D－2　工法 15 年間<br>⊙ E－2　工法 15 年間<br>・　工法　年間<br>・その他の防水　・　工法　年間<br>・　工法　年間 |
| 11 石工事 | 1．自然石張り及び敷石、階段石 | 石材及び仕上げの種別　(12.2.1表～2表、10.3.1表)<br>施工箇所 ／ 石材種別(産地名称等) ／ 仕上げの程度<br>10．．．表の<br>10．．．表の |
| | 2．テラゾブロック張り | 種石の種類　※大理石　・花こう岩　・ |
| | 3．縁石張り | 仕上げの種別　・10．．表の　とする。　・洗出し仕上げ<br>種石の種類　※花こう岩　・火理石　・ |
| | 4．シーリング | ※シーリングは22章1節による。材種　・A種　・B種　・　(22.1.2表) |
| 12 タイル工事 | ① 陶磁器質タイル張り | タイルの種別　※JISA5209の規格品とする。<br>※張付工法及び形状、寸法、種別は下表による。　(11.1.4表)<br>施工箇所 ／ タイルの種別・品質 ／ 形状寸法 ／ 工法 ／ その他<br>玄関床 ／ 磁器質 ／ 100×100 ／ ／ ／<br>浴室、便所床 ／ 磁器質 高級 ／ 三石 ／ ／ ／<br>台所、浴室壁 ／ 半磁器質 陶器 ／ 100×100 ／ 圧着 ／ ／<br>便所腰壁 ／ 磁器質 高級 ／ モザイク ／ 〃 ／ ／ |
| | 2．外壁タイルの接着力試験 | 伸縮目地のシーリング材　・A種　・B種　・　(22.1.2表)<br>・試験を行う。　・行わない。 |
| 13 木工事 | ① 木材 | 木材の含水率　※A種　・B種　(12.1.1表)<br>樹種構造材　・すぎ　・まつ　・ひのき　⊙北洋材　・<br>下地材　・まつ又はすぎ　⊙北洋材　・<br>造作材　・すぎ　・まつ　・ひのき　⊙北洋材　・<br>※造作材のうち縁れのつり元わく及び浴室などの水掛かり部分の造作材はひのきとする。<br>北洋材はソ連（オホトカ、ウラジオストック、ウニノなど）から輸入する木材で、えぞまつ（とどまつを含む。）赤まつ、紅まつ、蝦夷松（主としてソ連からまつ）などの樹種をいう。<br>代用樹種　※代用樹種は、12.1.3表と下記表により監督員の承諾を得て採用する。<br>・代用樹種を認めない箇所（　）<br>・造作材でラワン材の図面特記がある場合は代用樹種を認めない。<br>12.1.3表以外の代用樹種の取扱い（北洋材の指定がある場合） |

| 区分 | 樹種 | | 代用樹種 |
|---|---|---|---|
| 構造材 | 北洋材 | まつ | ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、からまつ、米まつ |
| | | すぎ | もみ、つが、米つが、米とうひ、米赤すぎ、米もみ、えぞまつ、とどまつ |
| | | ひのき | ひば、米ひ、米ひば、台ひ |
| 下地材 | 北洋材 | すぎ | もみ、つが、えぞまつ、とどまつ、米つが、米もみ |
| | | まつ | 米赤すぎ、米すぎ |
| 造作材 | 北洋材 | すぎ | もみ、つが、米とうひ、米つが、米もみ、米赤すぎ、米すぎ |
| | | まつ | ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、五葉まつ |
| | | ひのき | ひば、米ひ、米ひば、台ひ |

| 章 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|
| 12 木工事 | | 等級　構造材及び下地材　※1等　・<br>ただし、小屋材及びつり木受丈夫は2等<br>造作材　※A種　・B種　(12.1.2表) |
| | 2．化粧ばり用集成材 | 表面仕面げ　・A種　※B種　・C種　(12.1.4表)<br>化粧用板の樹種　・　厚さ・　mm |
| | 3．造作用集成材 | 集成材を構成する単材の樹種　・　厚さ・　mm<br>・防カビ処理をする。　・しない。　・防カビ剤（　） |
| | 4．防あり処理 | ※ラワン材は防虫処理する。(※熱処理　・薬液浸せき処理　・　) |
| | ⑤ 防虫処理 | |
| 13 屋根及びといい工事 | ① 鉄尺亜鉛鉄板ぶき | 形式　⊙瓦棒ぶき　※心不やし　・心本付　※通しつり子　・部分つり子<br>・平ぶき　・平葺はぜ　・立巻きはぜ<br>・折板ぶき　・<br>材種　⊙着色亜鉛鉄板　・亜鉛鉄板(塗装なし)　・折板（　）<br>寸法　・着色亜鉛鉄板　厚さ※0.4mm　・　mm<br>・折板　厚さ・　mm　折板の高さ・　mm<br>工法　つり子の留付け金物　・鉄骨下地（　）・間隔（　内外）<br>⊙木造下地（座付スクリュー釘）・間隔（　内外）<br>軒先等の留付け金物　・鉄骨下地（　）・間隔（　内外）<br>⊙木造下地（※座付スクリュー くぎ）・間隔（※200mm内外）<br>下ぶきの材料　※アスファルトルーフィング22kg/21m²　・<br>留付け工法の種別　・一般地域工法<br>※強風地域工法（多雪地域工法もこれに準ずる。）<br>スレートの種類（JISA5403）　・大波　・ |
| | 2．波形石綿スレートぶき（外壁を含む。） | | |
| | 3．といい | 材種　・ボどい　※JISA5706（硬質塩化ビニール用どい）の規格品　(13.3.1表)<br>・<br>・縦どい　※JISK6741（硬質塩化ビニール用どい）の規格品<br>・JISG3442（水道用亜鉛めっき鋼管）の規格品<br>・<br>・保温管　※JISG3442（水道用亜鉛めっき鋼管）の規格品<br>・<br>といい受け金物　※13.3.2表による。　・市販品　・図面による。　(13.3.2表)<br>樋受板といの防露　※13.3.4表による。　・<br>樋除口の設置　※設置する。　・設置しない。　(13.3.7) |
| 14 金属工事 | ① ステンレス類 | 材質　※SUS304 施工箇所<br>・SUS430 施工箇所<br>アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理<br>※無着色陽極酸化皮膜　・着色陽極酸化皮膜<br>皮膜の厚さ　・A種　・B種　・C種　・D種　(14.2.1表)<br>着色陽極酸化皮膜の種類　・A種　・B種　(14.2.2表)<br>表面処理の試験　・実施する。　・行わない。<br>鉄の亜鉛めっき<br>種類　・A類　・B類　・C類　(14.2.3表)<br>A類の溶融亜鉛めっきの亜鉛の付着量　・A種　・B種　・C種　(14.2.4表)<br>B類の電気亜鉛めっきの種類　・A種　・B種　・C種　(14.2.5表)<br>C類の表面処理亜鉛めっき鉄板の亜鉛の呼び付着量（JISG3302-70）<br>g/m²　・183　・244　・305　・381<br>亜鉛めっき面の試験　・行う。　※行わない。<br>適用区分（特記する箇所のみ）<br>施工箇所 ／ 材質 ／ 表面処理の区分 |
| | 2．表面処理 | | |
| | 3．軽量鉄骨天井下地及び壁鉄骨壁下地 | 野縁及びの種別　・A種　※B種一般形　・B種特殊形　・　(14.4.1表)<br>間柱及びランナーの種別　・A種　※B種　・　(14.5.1表)<br>開口部周の補強材の種別　・A種　※B種　・　(14.5.2表)<br>材質　※14.2.3(a)(3)による亜鉛めっき品とする。(附属材料とも)<br>材種及び表面処理の適用区分（2の表面処理による。）<br>施工箇所 ／ 材質形状 ／ 表面処理の区分 |
| | 4．金属成形板張り（外壁等の鉄筋張りを含む。） | | |
| | 5．パイプ類 | 取付け用小ねじ及びくぎの類　※ステンレス（SUS304）　・<br>天井下地材　・A種　施工箇所　(14.4.1表)<br>・B種一般形　施工箇所<br>・B種特殊形　施工箇所<br>材質 ／ 施工箇所<br>ステンレス（SUS304）<br>白ガス管（JISG3442） |

建築工事特記仕様書（そのI）　新潟県土木部

柏崎

| 章 | 項目 | 特記事項 |
|---|---|---|
| 14 金属工事 | 6. 手すり、タラップ類、その他金属材料 | 材種及び表面処理の適用区分（2の表面処理による。）<br>施工箇所 ｜ 材質形状 ｜ 表面処理の区分 |
| 15 左官工事 | 1. 防火材料 | 防火材料又は耐火被覆の指定<br>指定材料 ｜ 施工箇所及び工法、仕上げ等 |
| | ② 合成樹脂エマルジョン砂壁状吹付け | ※吹付材はＪＩＳＡ6909による。 ・<br>種類 ・アクリル系 |
| | 3. 複層模様吹付け | ※吹付材はＪＩＳＡ6910による。 ・<br>種類 ※セメント系複層模様吹付材 ・ |
| | 4. ロックウール吹付け | 材種 ＪＩＳＡ9504の ※1号 ・2号 ・3号<br>種別 ・耐火被覆用（1の表に記入する。） ・一般用 (15.6.1表)<br>厚さ ・ mm 施工箇所<br>・ mm 施工箇所 |
| | 5. ＡＬＣパネル用特殊プラスター塗り | 色及び仕上げ ※原色 ・着色 ※こて仕上げ ・吹付けのまま<br>施工者 ※耐火、防火被覆の場合は吹付材製造業者の指定する施工者とする。<br>材料の種別及び塗り厚<br>・A種 ※B種 (15.7.1表) |
| | 6. 人造石塗り | 人造石とぎ出しの種石の種別 ・A種(カナリヤの類)・B種(寒水、じゃ岩の類) (15.8.1表) |
| | 7. 合成樹脂塗り床 | ・アクリル系 厚さ ・3mm ・5mm<br>・エポキシ系 厚さ ・3mm ・5mm<br>・ 厚さ ・ mm |
| 16 建具工事 | 1. アルミニウム製建具 | 種別 ※A類、B類の箇所別及びひく見込みは図面による。<br>※防火戸の箇所別は図面による。<br>気密性による種別 ・A類 ・8 ・2 (16.1.3表)<br>・B類 ※8 ・2<br>水密性による種別 ・A類 ・25 ・35 ・50 (16.1.4表)<br>・B類 ※25 ・35 ・50<br>表面処理 ※無着色陽極酸化皮膜 14.2.1表の ・B種 ※C種 (16.1.3)<br>・着色陽極酸化皮膜 14.2.2表の ・A種 ※B種<br>出入口のくつずり ※図面による ・ステンレス（ＳＵＳ304）<br>材種 ※アルミニウム合金 ・ステンレス（ＳＵＳ304） ・鋼板<br>わく見込み ・ mm以上 ・ mm<br>出入口のくつずり ※ステンレス（ＳＵＳ304） ・<br>※壁部分の表面仕上材の材種は図面による。<br>※壁部分の表面仕上材は防火材料の認定表示のあるものとする。<br>・下記施工箇所部分の表面仕上材は防火材料の認定表示を必要としない。<br>施工箇所 |
| | 2. 組立間仕切 | |
| | ③ 鋼製建具 | ※防火戸の指定及び加錠機構、連動機能、非常錠の使用は図面による。 (16.2.1)<br>出入口のくつずり ※ステンレス（ＳＵＳ304） ・鋼板<br>製造所に日本サッシ協会の正会員を ・加える。 ・加えない。<br>※形式及び機構、開閉機能の種類は図面による。 (16.5.2)(16.5.1表)<br>ガイドレール及びまぐさ、座板、座板の張る板、開閉筋類のカバー (16.5.2表)<br>※ステンレス（ＳＵＳ304） ・鋼板 (16.2.2(a)(1)) ・図面による。 |
| | 4. 鋼製巻込みシャッター | ※形式及び開閉機能の種類は図面による。 (16.6.1表) |
| | 5. 軽量シャッター | 塗料材の種別 ・A種 ※B種 ・C種 (16.7.1表) |
| | ⑥ 木製建具 | 樹種 ・16.7.2表による。・芯材(まつり元となる部材及び定規はひのきとする。)<br>代用樹種 ※木工事の項による代用樹種を認める。 ・認めない。<br>・認めない箇所（ ） |
| | 7. 建具金物 | フラッシュ戸の表面板の厚さ ・A種 ※B種 ・図面による。 (16.7.3表)<br>普通合板の樹種等 ※16.7.1(b)(2)による。 ・図面による。 (16.7.1)<br>※建具金物は図面で指定された品以外は16.8.5表による。 (16.8.5表)<br>マスターキー ・グランドマスターキー装置付とする。<br>⊙マスターキー装置付とする。 ・マスターキー装置は付けない。<br>マスターキー装置付とする建具 ⊙金属製建具（ 玄関 ）<br>⊙木製建具（ 和室、物入 ） |
| | 8. ガラス | 種札 ※塩化ビニル製、文字書き入れ（箱印形） 数量 ※設置1箇に1枚とする。<br>材料 ※16.9.1.(a)による。 ・図面による。 (16.9.1)<br>ガラスの使用区分 ※図面による。 ・<br>パテの使用区分 ※16.9.1表による。 ・<br>シーリング材の適用箇所及び種別 ※図面による。 ・<br>ガラスの舌し入れ工法 ※行わない。 ・図面で指定する箇所のみ行う。<br>網 ・ステンレス網 施工箇所 ※図面による。 ・<br>グライスファイバー網 施工箇所 ※図面による。 ・<br>⊙サラン網 施工箇所 ※図面による。 ・ |
| | ⑨ 網戸 | 形式 ・固定式 ・可動式 ・図面による。<br>・B種 施工箇所 (22.1.2表)<br>⊙D種 施工箇所<br>・ |
| | ⑩ 雨掛り部分等の建具周囲シーリング材 | |
| 17 塗装工事 | 1. 防火材料 | 防火塗料使用箇所<br>防火塗料種別 ｜ 施工箇所 |
| | ② 素地ごしらえ | 鉄面 ・A種 ※B種 (17.2.2表)<br>コンクリート、モルタル、プラスター面 ・A種 ※B種 (17.2.4表)<br>ボード面 ・A種 ※B種 (17.2.5表) |
| | ③ 見え隠れ部分のさび止め塗料塗り（さび止め仕上げの場合を含む） | 材料・鋼製建具面 ・A種(ＪＩＳＫ5622-5625) ※B種(ＪＩＳＫ5628) ・C種(ＪＩＳＫ5621) (17.4.3表)<br>・鉄骨面 ※A種(ＪＩＳＫ5622-5625) ・B種(ＪＩＳＫ5628) ・C種(ＪＩＳＫ5621) ( ・ )<br>⊙その他鉄部 ※A種(ＪＩＳＫ5622-5625) ・B種(ＪＩＳＫ5628) ・C種(ＪＩＳＫ5621) ( ・ )<br>・亜鉛めっき面※A種(ＪＩＳＫ5627) ・B種(ＪＩＳＫ5621) (17.4.6表)<br>工法 ※組立後現場で補修後施工後に下記回数を塗装する。(工場塗装1回施工後)<br>・1回塗り、施工箇所<br>・2回塗り、施工箇所 |
| | 4. 調合ペイントの塗料種別 | 調合ペイントの品質 ※ＪＩＳ規格品 ・規格外品<br>合成樹脂調合ペイントの種別 屋外 ※2種 ・ 屋内 ※1種 ・ |
| | ⑤ 木部調合ペイント塗り | 油性調合ペイント塗り (17.4.1表)<br>※3回塗り 施工箇所<br>・2回塗り 施工箇所<br>合成樹脂調合ペイント塗り (17.4.2表)<br>※3回塗り 施工箇所<br>・2回塗り 施工箇所 |
| | ⑥ 鉄面調合ペイント塗り | さび止め塗料の種別 (17.4.3表)<br>※A種 施工箇所<br>・B種 施工箇所<br>・C種 施工箇所<br>・17.4.3表による。<br>油性調合ペイント塗り(さび止め塗料2回塗り……工場又は取付け前1回現場刷上塗1回) (17.4.4表)<br>・3回塗り 施工箇所<br>※2回塗り 施工箇所<br>合成樹脂調合ペイント塗り(さび止め塗料2回塗り…工場又は取付け前1回現場刷上塗1回) (17.4.5表)<br>・A種（3回塗り）施工箇所<br>※B種（2回塗り）施工箇所<br>ただし、塗り回数にはさび止め塗料塗りの回数は含まない。 |
| | 7. 亜鉛めっき面調合ペイント塗り | さび止め塗料の種別 (17.4.6表)<br>※A種（ＪＩＳＫ5627）施工箇所<br>・B種（ＪＩＳＫ5621）施工箇所<br>・17.4.4(a)による。<br>油性調合ペイント塗り (17.4.7表)<br>・A種（さび止め2回塗り）施工箇所<br>・B種（さび止め1回塗り）施工箇所<br>※17.4.4(b)による。<br>合成樹脂調合ペイント塗り (17.4.8表)<br>・A種（さび止め2回塗り）施工箇所<br>・B種（さび止め1回塗り）施工箇所<br>※17.4.4(C)による。 |
| | 8. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り | 品質 ※ＪＩＳＫ5663 ・規格外品 工法 ・A種 ※B種 (17.5.1表) |
| | ⑨ 塩化ビニル樹脂エナメル塗り | 品質 ※ＪＩＳＫ5582 ・規格外品 工法 ・A種 ※B種 (17.7.1表) |
| | 10. アルミニウムペイント塗り | 品質 ※ＪＩＳＫ5492(1種) ・規格外品 工法 ※2回 ・ 回 |
| | 11. フタル酸樹脂エナメル塗り | 木部 ・A種 ※B種 品質 ※ＪＩＳＫ5572 ・ (17.8.1表)<br>鉄面及び亜鉛めっき面 ・A種 ※B種 ・ (17.8.2表) |
| | ⑫ クリヤラッカー塗り | 木部 ・A種 ※B種 品質 ※ＪＩＳＫ5531 ・ (17.9.1表) |
| | ⑬ 油性ステイン塗り | ※2回塗り ⊙1回塗り (17.10.1表) |
| | ⑭ 木部防腐剤塗り | 種別 ※ＪＩＳＫ2470（クレオソート油） ・規格外品<br>回数 ※2回塗り ⊙1回塗り |
| | 15. マスチック塗材塗り | 種別 ・マスチック塗材Ａ（外装用） ・マスチック塗材Ｂ(内装用)<br>・マスチック塗材Ｃ（内外装用）<br>・マスチック塗材Ａ及びＢで上塗用アクリルエナメルを2回塗付ける。・塗付けない。<br>施工業者 ※マスチック塗材施工協会の会員で、関協会が実施する技能検定に合格した技能者を有する業者<br>※日本塗装工業会の会員とする。 ・限定しない。 |
| | 16. 塗装業者 | ※日本塗装工業会の会員とする。 ・限定しない。 |
| 18 内装工事 | 1. 防火材料 | ※防火材料の指定は各項目の特記事項によるほか、天井及び壁の仕上材はすべて防火材料の認定表示のあるものとする。<br>・防火材料の指定は各項目の特記事項による。 |
| | 2. ビニル床シート | ＪＩＳA5707 ※一般用 ・ 厚さ ※2.5mm ・ mm |
| | 3. リノリウムシート | 厚さ ※2mm ・ mm 色柄 ・ |
| | 4. ゴムシート | 厚さ ※4mm ・ mm 色柄 ・ |
| | 5. ビニル床タイル | ※JISA5705 ※半硬質ビニルアスベストタイル ・<br>厚さ ※2mm ・ mm |
| | 6. ビニル巾木 | 高さ ※100mm ・ mm 厚さ ※2mm ・ mm |
| | 7. ゴムタイル | 厚さ ・ mm 色柄、種別 ・ |
| | ⑧ 石こうボードその他ボード張り | ※石こうボード、その他ボード類で天井及び壁に使用されるものはすべて防火材料の認定表示のあるものとする。<br>・下記施工箇所部分については、防火材料の認定表示を必要としない。<br>施工箇所 |
| | 9. 合板張り | 目地処理工法 ※適用する。 施工箇所<br>・適用しない。 施工箇所<br>※合板の類で天井及び壁に使用されるものは、すべて防火材料の認定表示のあるものとする。<br>・下記施工箇所部分については、防火材料の認定表示を必要としない。<br>施工箇所<br>材種及び工法等 (18.3.3表)<br>種別 ｜ 工法 ｜ 材種、厚さ及び施工箇所<br>普通合板 Ⅰ類 ｜ ※A種 ・B種<br>普通合板 Ⅱ類 ｜ ※A種 ・B種<br>天然木化粧合板 ｜ ※A種 ・B種 |
| 18 内装工事 | ⑩ 内装用のくぎ類 | 種別 ｜ 工法 ｜ 材種、厚さ及び施工箇所<br>特殊防食化粧合板 ｜ ※A種 ・B種<br>※A種 ・B種<br>※浴室、洗面所、脱衣室、便所、湯沸室、ちゅう房、台所、押入、ロッカー類、棚類、などとびやすい箇所、及び板張り、布張り、きびの発生しやすい塗料下地などに使用する内装用小ねじ、くぎ類はステンレス（ＳＵＳ304）又は黄銅製とする。<br>※その他の内装用に使用する小ねじ、くぎ類は下記による。<br>材種 ｜ 施工箇所<br>⊙ステンレス（ＳＵＳ304） ｜ 合板類<br>⊙ステンレスカラーネール ｜ 化粧石膏ボード<br>・黄銅 ｜ |
| | ⑪ フローリング張り | 名称 ｜ 樹種 ｜ 等級 ｜ 板厚 ｜ 寸法 ｜ 工法<br>・フローリングボード (18.4.1表) ｜ ・ ・ ｜ ※1.2等込 ・1等 ｜ ※15 ・ ｜ ※巾64～75 ・ ｜ ・一般張り ・特殊張り<br>⊙天然木化粧合フローリング (18.4.2表) ｜ ・ ・ ｜ ・A種 ・B種 ｜ ⊙15 ｜<br>・フローリングブロック (18.4.3表) ｜ ・ ・ ｜ ※15 ・ ｜ ※303×303 ・ ｜<br>・モザイクパーケット ｜ ・ ・ ・ ｜ |
| | ⑫ 紙及び布張り | 材料 ※防火材料の認定表示のあるものとする。<br>・下記施工箇所部分については防火材料の認定表示を必要としない。<br>施工箇所 |
| | ⑬ 畳敷き | ・A種 ※B種 ※畳床は防虫処理を行ったものとする。 (18.6.1表) |
| | 14. じゅうたん敷き | 材料 ※18.7.1表による。 ・<br>毛足 ※7mm ・<br>※帯電防止用ステンレスファイバーを混材しない。 ・混材する。<br>下敷き材 ・麻フェルト ・獣毛フェルト ・ゴム ・黄麻フェルト<br>厚さ ※8mm ・<br>検査証明書 ・添付する。 ・必要としない。 |
| | ⑮ 保温、吸音材 | ⊙合成樹脂発泡材 ※フォームポリスチレン連続押出し成形品<br>・ロックウール吸音材 ※ＪＩＳA6303ロックウール吸音材 ※1号 ・2号<br>・ロックウール保温材 ※ＪＩＳA9504ロックウール保温材 ※1号 ・2号 ・3号<br>・グラスウール吸音材 ※ＪＩＳA6306吸音用グラスウールボード ※1号 ・2号<br>・グラスウール保温材 ※ＪＩＳA9505グラスウール保温材 ※1号 ・2号<br>・繊維吸音板 ※ＪＩＳA5905インシュレーションボード ※A級 ・<br>・吸音用石膏ボード ※ＪＩＳA6301吸音用あなあきせっこうボード(9mm)<br>裏打ち紙 ※石綿紙 ・グラスペーパー ・<br>⊙木毛セメント板 ※ＪＩＳA5404木毛セメント板 ・ |
| 19 舗装工事 | 1. 路床 | 試験 路床土の支持力比試験は ・行う。 ※行わない。 (ＪＩＳA1211) |
| | 2. 下層路盤 | 材料 ※クラッシャーラン ※40mm ・25mm<br>・砂利 ※40mm ・<br>・鉱さい ※40mm ・<br>所要支持力係数試験 ・行う。 ・行わない。 (ＪＩＳA1215) |
| | 3. 上層路盤 | 材料 粒度調整砕石 ・40mm ※25mm<br>アスファルト安定処理材 ※19.5.2(C)及び19.3.1表 ・19.3.2表による。<br>所要支持力係数試験 ・行う。 ・行わない。 (ＪＩＳA1215) |
| | 4. 加熱式アスファルトコンクリート舗装 | 基層 ※粗粒度アスファルトコンクリート ・細粒度アスファルトコンクリート (19.5.2表)<br>表層 ※細粒度アスファルトコンクリート(13F)・粗粒度ギャップアスファルトコンクリート(13F) (19.5.2表)<br>アスファルト混合物の抽出試験 ・行う。 ・行わない。<br>材料 ※ＪＩＳA5304規格品 ※300 ・330<br>材料 ※19.7.1(a)による。 ・<br>コンクリートの設計基準強度 ※A種 ・B種 ・ (6.9.1表)<br>地業 ※クラッシャーラン ※40mm ・25mm<br>・砂利 ※40mm ・ mm ・鉱さい ※40mm ・ mm |
| | 5. コンクリート平板舗装 | |
| | 6. 街きょ、縁石及び溝こう | |
| 20 排水工事 | 1. 遠心力鉄筋コンクリート管及び鉄筋コンクリート管 | 継手 ※カラー継手又はソケット管接合<br>・ゴム輪接合(ＪＩＳK6353) |
| | 2. 地業の材料 | ※クラッシャーラン ※40mm ・ 25 mm<br>・砂利 ※40mm ・ mm<br>・鉱さい ※40mm ・ mm |
| 21 植栽工事 | 1. 芝張り | 種別 ※こうらい芝 ・野芝 ・<br>工法 ・目地張り ・施工箇所<br>・べた張り ・施工箇所<br>・筋芝張り ・施工箇所<br>客土 ・行う。 ・行わない。 |
| | 2. 吹付けは種 | 種子の量 ・<br>発芽性測定 ・行う。 ・行わない。 硬度測定 ・行う。 ・行わない。<br>被覆養生 ・行う。 ・行わない。<br>植栽期間 ※引渡しの日から1年間 ・ 年間 ・ 年 月 日迄 |
| | 3. 植栽 | |
| 22 雑工事 | ① シーリング材 | 耐久性 ※1級 ・2級 (22.1.1表)<br>種別 ｜ 施工箇所 (22.1.2表)<br>A種 シリコンシーリング材(1成分形) ｜<br>B種 シリコーンシーリング材(2成分形) ｜<br>ポリサルファイドシーリング材 ｜<br>C種 ウレタンシーリング材(2成分形) ｜<br>水性アクリルシーリング材(2成分形) ｜<br>D種 油性コーキング材 ｜ 外部 サッシ回り |
| | 2. コーナービード | 材種 ※ステンレス鋼 ・真鍮 ・塩化ビニル 高さ ・天井まで ・1.8m(定尺もの) |
| | ③ 階段滑り止め | 材種 ※ステンレス鋼(厚型アンカー付) ・真鍮 ・<br>型式 ・ビニールタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り ⊙タイヤなし |
| | 4. 黒板、掲示板 | 材種 黒板 ※鋼製 ・木製 ・ほうろう黒板<br>掲示板 ※ビニールレザー相当張り ・<br>わく ※アルミニウム製 ・ |
| | 5. スリーブ | 材種 ・鋼管 ・つば付鋼管 ・硬質塩化ビニル管 ※亜鉛鉄板(つば付き) (22.3.1表) |
| | ⑥ カーテンおよびカーテンレール | カーテン ※防煙加工を行ったものとする。<br>布地の品質 ・<br>形式 ・片引き ・引違け<br>機構 ・手引き ・ひも引き ・電動 ・<br>ひだの種別 ・A種 ・B種 ・C種 (22.4.1表)<br>カーテンレール ⊙ステンレス（ＳＵＳ304） ・アルミニウム製(押出し成形品)<br>・鋼板製 ・ |
| | 7. ベネシャンブラインド | 材質 ※アルミニウム合金製 ・鋼製<br>厚さ ※0.15mm ・ 0.2mm ・ mm 巾 ※34.0mm ・48.5mm<br>形状 ※C型 ・S型 開閉機構 ・ギャー式 ・コード式 |
| | 8. 砂利敷き | 建物周囲帯 ・A種 ※B種 材種 ※砂利 mm ・砕石 mm (22.6.1表)<br>通路等 ※A種 ・B種 材種 ※砂利 mm ・砕石 mm |
| | 9. 間知石及び間知ブロック積み | 間知石の材種 ・<br>間知ブロックの形状 ・<br>コンクリート 基礎 ※A種 ・B種 ・C種 ・ (6.9.1表)<br>裏込 ・A種 ※B種 ・C種 ・<br>伸縮目地の材種 ・ (22.1.2表) |
| | 10. 敷地境界石標 | 種別 ・A種 ・B種 (22.8.1表) |
| | ⑪ 情報表示板 | ※塩化ビニル製(白)、ステンレス化粧ナット(6mm)4本締め、文字書入れ<br>寸法 ※200×180×5(内わくは180×160とする。) ・ |
| | ⑫ 室名札 | 材種 ※塩化ビニル製 ・アクリル樹脂製 ・<br>寸法 ※260×80×5 ・<br>受金具・ステンレス（ＳＵＳ30Ｕ） ・<br>形式 ・突出型 ケ所 ・面付型 ケ所 ※文字書入れ ・文字彫込み |
| | 13. 点検口 | 天井 ※アルミニウム製 ・ 寸法・450×450 ・600×600<br>床 ※アルミニウム製 ・ 寸法・450×450 ・600×600<br>形式 ・30本 ・60本 ・120本 ・200本 材種 ※ 鋼製(既製品) ・ |
| | 14. 鏡 | 形式 ⊙K J部品 ・布張型 ・ |
| | ⑮ 既製流し台の類 | ※水槽は深しぼりとし、水切部との接合はシーム溶接とする。(トラップ付き)<br>材質 ・ステンレス（ＳＵＳ304） ・ステンレス（ＳＵＳ430） ・ |
| 追加特記事項 | | |

建築工事特記仕様書（そのⅡ） 新潟県土木部

## 外部仕上表

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 屋根 | コンクリート即時金鏝押さえ(B種)　アスファルト防水塩出工法(D-2)アルミコート吸付仕上 | 屋上PH | 屋根：防水モルタル塗り金鏝仕上　外壁：合板型枠打放し下地　吸付けタイル(E-T)仕上 | 屋上用タラップ | ステンレス製 22φ |
| 外壁 | 合板型枠打放し下地　アクリル系リシン吸付仕上 (目地切) | 屋上面目隠 | 内壁：合板打放し　天井：合板打放し　床：モルタル塗り金鏝仕上 | 室内換気口 | 室内：プラスチック製丸型100%レジスター　室外：プラスチック製丸型100%スクリーンエルボ |
| バルコニー下端 | 合板型枠打放し下地　アクリル系リシン吸付仕上 (1階バルコニー下端は合板型枠打放し) | 屋上面目隠 | 内壁：合板打放し仕上　天井：木毛セメント板の25%打込　床：防水モルタル塗り金鏝仕上 | 軒天換気口 | プラスチック製換気パイプ 54φ　スクリーンエルボ付 |
| バルコニー天井 | 合板型枠打放し下地　防水モルタル塗り金鏝仕上 | P・S | (PH部分)プラスチック製換気ガラリ 250×300　(PH以外の部分)プラスチック製換気ガラリ 丸型 100φ | 床下換気口 | 床下換気金物 420×170　SOP塗り |
| バルコニー内壁 | 合板型枠打放し下地　アクリル系リシン吸付仕上　乾燥時防水スクリーン有り　物干金物(アルミ製)取付 | ルーフドレイン | 屋根：屋上アスファルト塩出防水用たて型100φ　バルコニー：モルタル防水用平面ドレーン 100φ | 台所換気口 | アルミ製換気ガラリ 145×145 |
| バルコニー底木 | モルタル塗り金鏝仕上 | 竪樋 | 硬質塩化ビニールパイプ 100φ(露出)　塗装金物：金属 SOP塗り　塗装カバー：塩ビ製 | クーラー用換気口 | クーラー用スリーブキャップ内径90φ・クリーンヒーター用スリーブキャップ内径90φ |
| 地覆 | 合板型枠打放し仕上　GLより+730まで | 手樋 | スチール製(塗装仕上品) BL部品品 (バルコニー、庇) | 電線引込口 | アルミ製換気ガラリ(網付) 600×300 |
| 屋根庇 | 上端：防水モルタル塗り金鏝仕上　下端：合板型枠打放し下地　アクリル系リシン吸付仕上 | TVアンカ対応 | 鉄製 SOP塗り | 排気扇 | (便所・浴室・台所) 設備工事 |

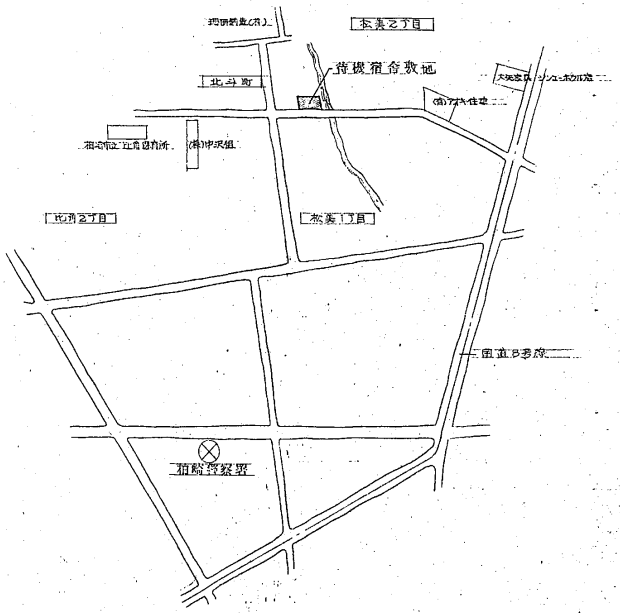
## 内部仕上表

| 室名 | 床 仕上 | 塗装 | 巾木 仕上 | | 腰 仕上 | 塗装 | 壁 仕上 | 塗装 | (一般階)天井 仕上 | 塗装 | (最上階)天井 仕上 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 玄関 | 磁器質タイル貼り(100%角) | | 磁器質タイル貼り(100%角) | | 化粧石膏ボード@9%一部モルタル塗り金鏝 | A-Emp | 化粧石膏ボード@9%一部モルタル塗り金鏝 | A-Emp | 化粧石膏ボード@9%貼り | | 化粧石膏ボード@9%貼り | 長尺塩ビパイプ(硬質塩化ビニールパイプ20φ)<br>物干掛・下足掛 |
| 廊下 | 木質系合板(巾木)@15%張り | | 木製 ラワン板 H=60 | OSCL | 化粧石膏ボード@9%貼り | | 化粧石膏ボード@9%貼り | | 同上 | | 同上 | |
| 台所 | 同上 | | 同上 | 同上 | 化粧石膏ボード@9%貼り<br>一部 パルプセメント板@6%貼り H=900 | | 化粧石膏ボード@9%貼り<br>一部 切込角形物 タイル張り | | 同上 | | 同上 | ステンレス不燃開K型(2W-F-1200)・節戸棚・<br>流し台ユニット合板T-4品・ロ型ステンレスレール |
| 居室 | 同上 | | 同上 | 同上 | パルプセメント板@6%貼り | V.E | パルプセメント板@6%貼り | V.E | 同上 | | 同上 | ロ型ステンレスレール・脱衣棚 |
| 浴室 | 施釉玉石モザイクタイル貼り | | | | 半磁器質100%角タイル | | 半磁器質100%角タイル | | パスリブ | | パスリブ | 浴槽(BL部製品)・バランス釜ガード付(BL部製品) |
| 便所 | 同上 | | | | 施釉モザイクタイル貼り H=1,200<br>一部 パルプセメント板@6%貼り | V.E | ドロマイトプラスター塗り<br>一部 パルプセメント板@6%貼り | V.E | 化粧石膏ボード@9%貼り | | 化粧石膏ボード@9%貼り | |
| 各和室 | タタミ敷(B種) | | | | 石膏ボード@9%下地 クロス貼り | | 石膏ボード@9%下地 クロス貼り | | 化粧石膏ボード@9%目地貼り(化粧ボルト) | | 化粧石膏ボード@9%目地貼り(化粧ボルト) | プラスチック製丸型レジスターガラリ・<br>クーラー用スリーブキャップ・クリーンヒーター用キャップ |
| 押入 | ラワン合板 T-II @5.5% | | 型枠相 | | ラワン合板 T-II @4.0% | | ラワン合板 T-II @4.0% | | ラワン合板 T-II @2.5% | | ラワン合板 T-II @2.5% | プラスチック製ガラリレジスター 150×300 |
| 物入 | 防水モルタル塗り金鏝仕上 | | | | 合板型枠打放し仕上 | | 合板型枠打放し仕上 | | 合板型枠打放し仕上 | | 木毛セメント板@20%打込 | 木製パイプ(硬質塩化ビニールパイプ20φ) |
| 階段室 | モルタル塗り金鏝仕上 | | モルタル塗り金鏝仕上 H=100 | | モルタル塗り金鏝仕上 | A-Emp | モルタル塗り刷毛引仕上 白セメント吸付 | | 合板型枠打放し仕上 白セメント吸付 | | 木毛セメント板@20%打込 白セメント吸付 | 硬質塩ビ・木屑板・木毛セメント板・<br>アルミ製換気ガラリ(網付) 600×300 |
| 可囲い室 | 同上 | | | | 合板型枠打放し仕上 | | 合板型枠打放し仕上 | | 合板型枠打放し仕上 | | 合板型枠打放し仕上 | |
| 高置水槽室 | 防水モルタル塗り金鏝仕上 | | | | 同上 | | 同上 | | | | 木毛セメント板@25%打込 | 木製パイプ(硬質塩化ビニールパイプ20φ) |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

| 記号 | |
|---|---|
| V.E | ビニール系エナメル(塩ビ系) 【2回塗り】 |
| O.S.C.L | オイルステンクリヤラッカー 【オイルステン1回 クリヤラッカー2回塗り】 |
| S O P | 合成樹脂調合ペイント 【木部2回、金部2回、鉄部2回塗り】 |
| A-Emp | アクリル系エマルジョンペイント 【2回塗り】 |
| | |

| | |
|---|---|
| 工事名 | 特養宿舎 |
| 昭和54年度 | 北海道 工事 |
| 図面名称 | 内外装仕上表 |
| | SCA-E |

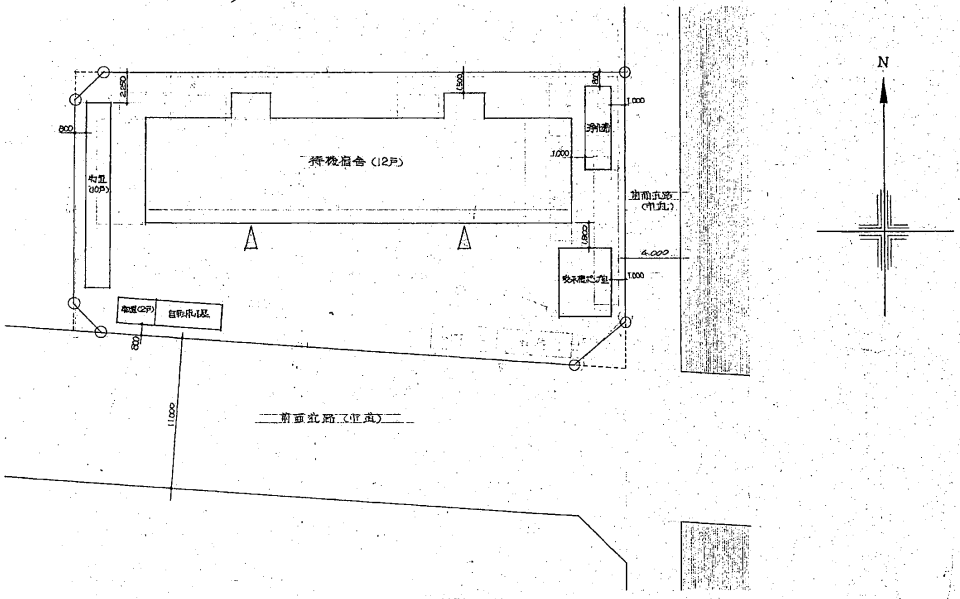
[redacted]



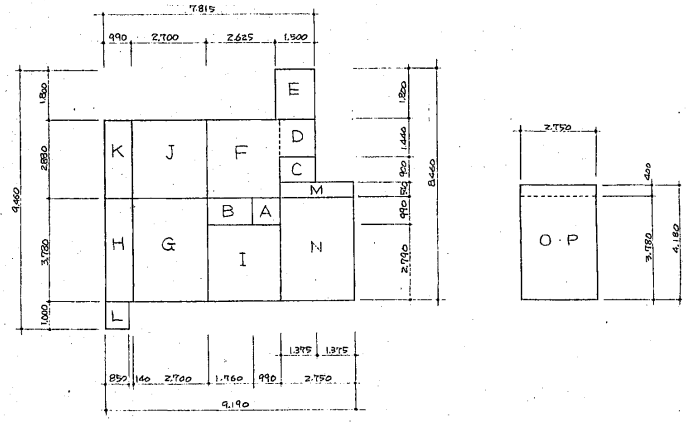

案内図

| 敷地面積 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 住宅専用部分 (1戸当り床面積) | A 玄関 : | 0.99 | x | 0.99 | = | 0.9801 | |
| | B 廊下 : | 0.99 | x | 1.76 | = | 1.7424 | |
| | C 便所 : | 1.375 | x | 0.90 | = | 1.2375 | |
| | D 脱衣室 : | 1.375 | x | 1.44 | = | 1.98 | |
| | E 浴室 : | 1.50 | x | 1.80 | = | 2.70 | |
| | F 台所 : | 2.75 | x | 2.88 | = | 7.92 | |
| | G 和室6帖 : | 2.70 | x | 3.78 | = | 10.206 | |
| | H 〃(押入) : | 0.99 | x | 3.78 | = | 3.7422 | |
| | I 和室4.5帖(A) : | 2.75 | x | 2.75 | = | 7.6725 | |
| | J 〃 (B) : | 2.70 | x | 2.88 | = | 7.776 | |
| | K 〃(押入) : | 0.99 | x | 2.88 | = | 2.8512 | |
| | L 物入 : | 0.85 | x | 1.00 | = | 0.85 | |
| | | | | | | 49.6579 | 49.6579 x 12戸 = 595.8948 (㎡) |
| 共用部分 | M P・S : | 2.75 x 0.54 x 3 x 2 | | | = | 8.91 | |
| | N 階段室 : | 2.75 x 3.78 x 3 x 2 | | | = | 62.37 | |
| | O 荷揚い室 : | 2.75 | x | 4.18 | = | 11.495 | |
| | P 高圧水槽室 : | 2.75 | x | 4.18 | = | 11.495 | 94.27 (㎡) |
| 延べ床面積 | 595.8948 + 94.27 | | | | | | 690.1648 (㎡) |
| 1戸当り専用面積 | 住宅専用部分 49.6579 | + | 共用部分 7.8558 (94.27 / 12戸) | | | | 57.5137 (㎡) |

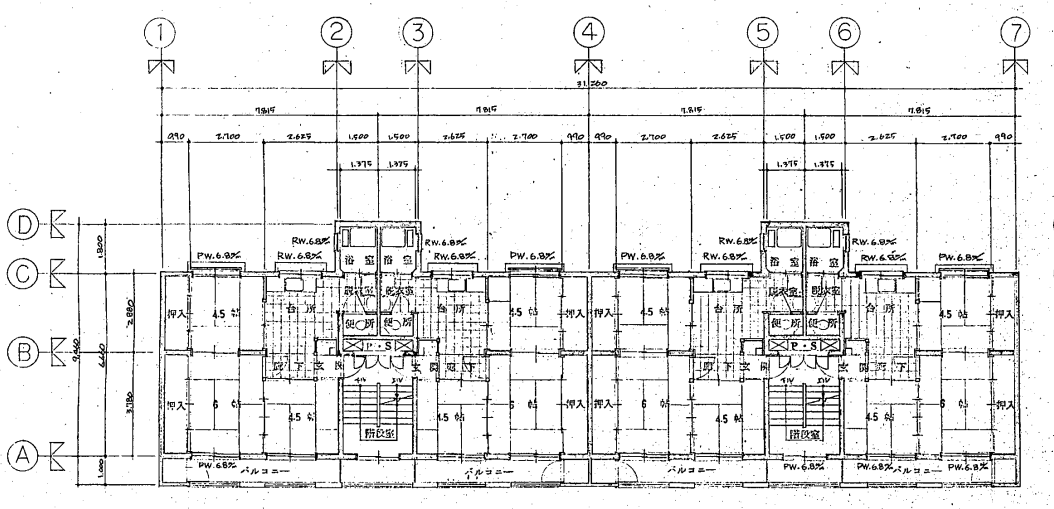
| 床面積 | 1階 | | | | 2階 | 3階 | R階 | | 延べ床面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 31.26 | x | 6.66 | 208.1916 | | | | | |
| | 0.95 | x 1.00 | x 4 | 3.40 | | | | | |
| | 3.00 | x 1.80 | x 2 | 10.80 (㎡) | | | | | |
| | | | | 222.3916 | 222.3916 (㎡) | 222.3916 (㎡) | 22.99 (㎡) | | 690.1648 (㎡) |



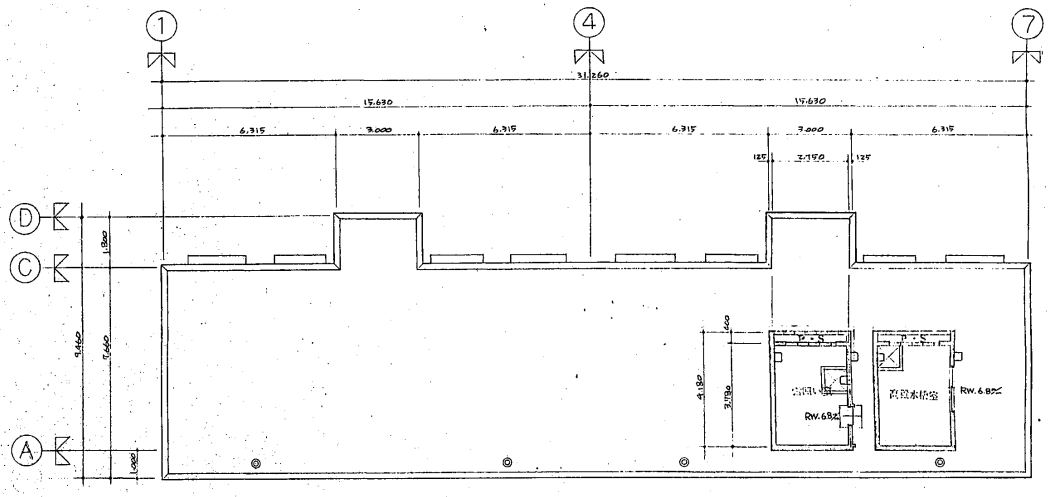

配置図 S = 1 : 200




| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 柏崎特殊宿舎 | 建築 | 工事設計図 |
| 昭和54年度 | 第 2 号 | SCA-E | 1/200 |
| 図面名称 | 案内、配置図・面積表 | | |

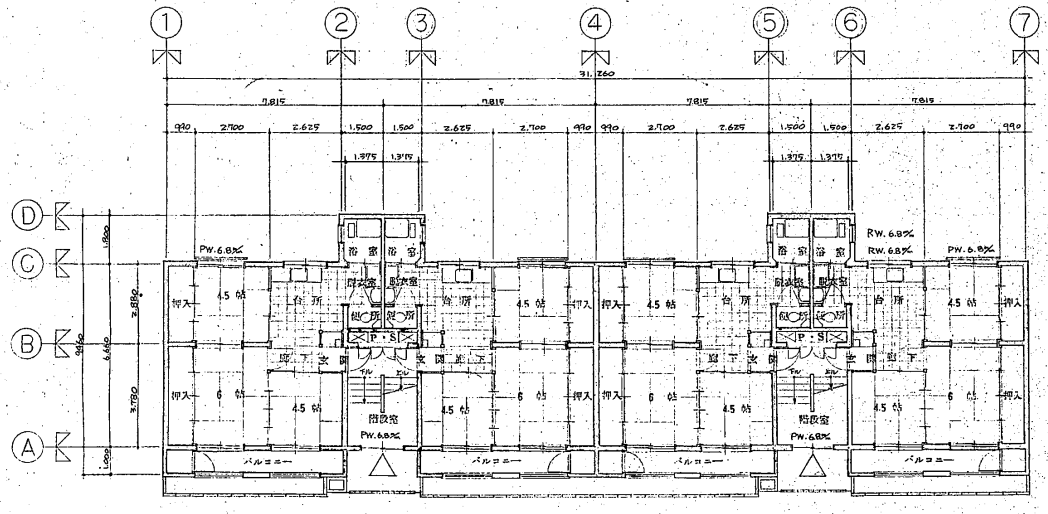



2階平面図

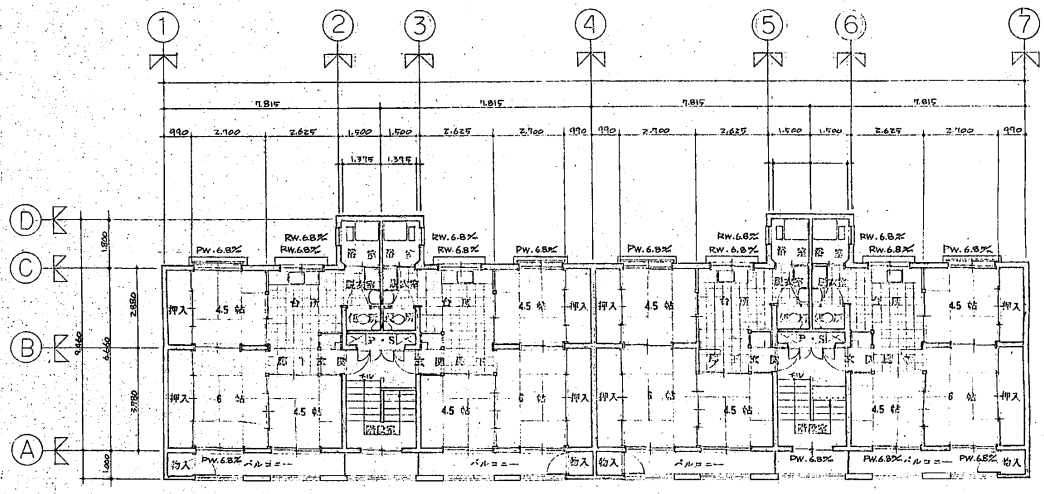



PH 1階平面図 PH 2階平面図

R階平面図



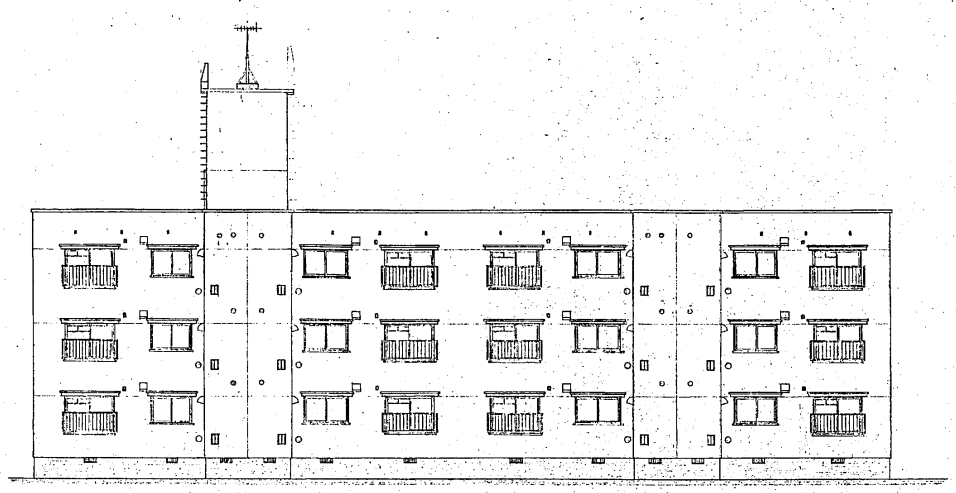

1階平面図



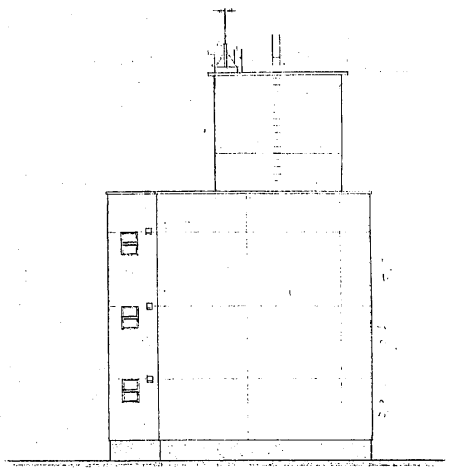

3階平面図

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 柏崎待機宿舎 | | | 建築工事設計図 |
| 昭和54年度 | 材3号 | SCA-E | 1/100 |
| 図面名称 1.2.3.PH平面図 | | | |

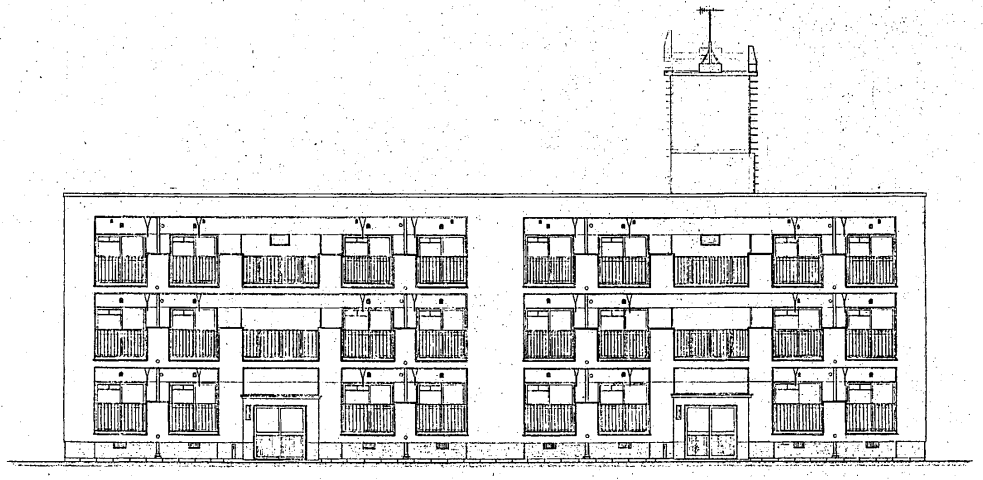
[redacted]



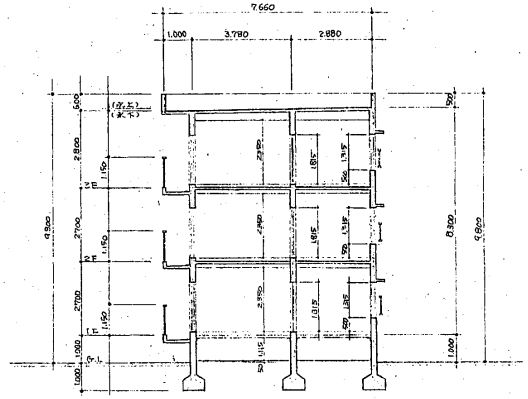
北側立面図　S=1:100



西側立面図　S=1:100

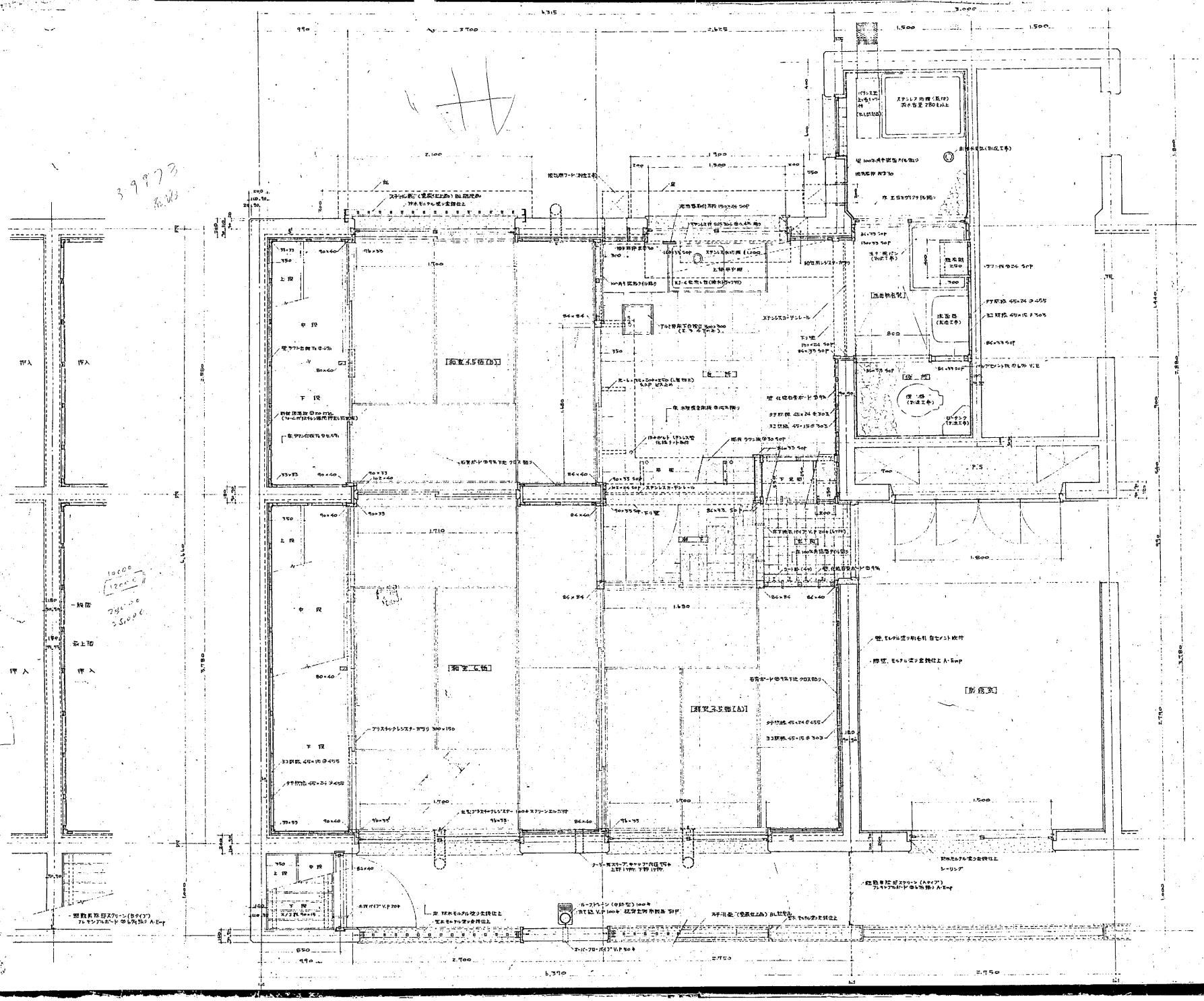


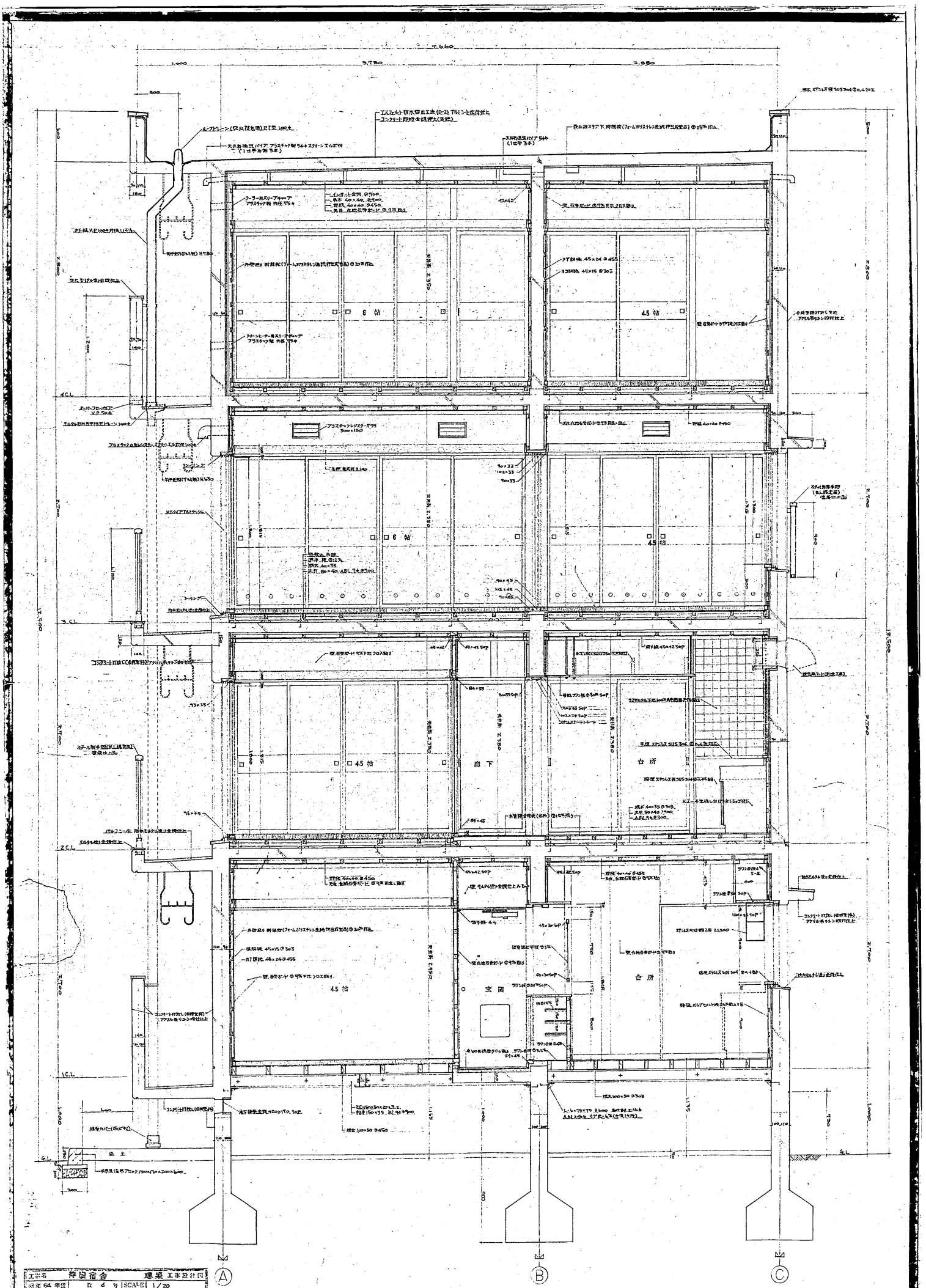
南側立面図　S=1:100



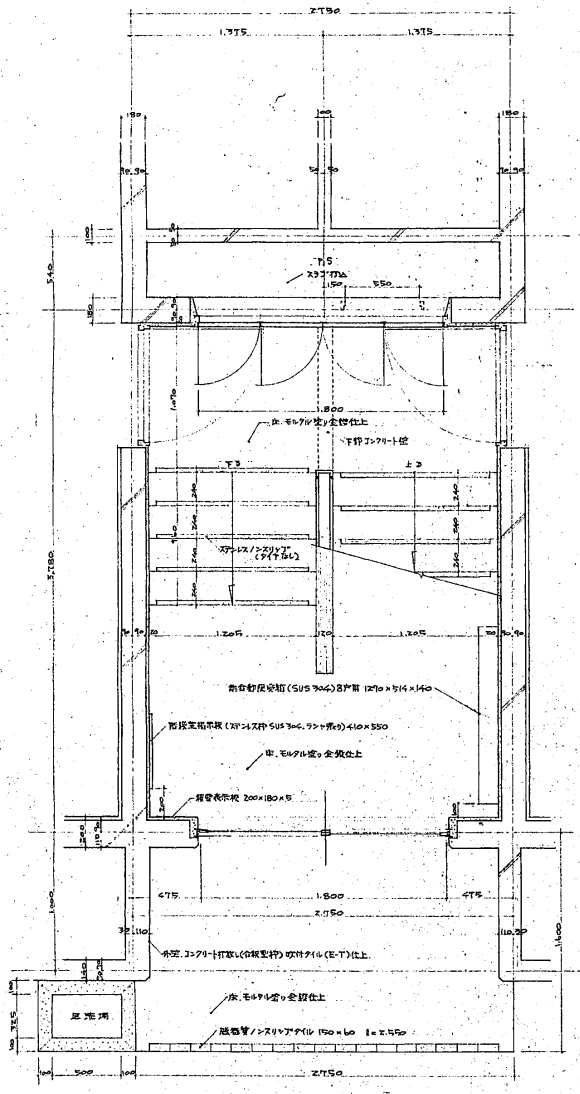

断面図　S=1:100

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 柏崎 特殊宿舎 | | | 建築 工事設計 |
| 昭和 64 年度 | 図 4 | SCA-E | 1/100 |
| 図面名称 西側,南側,北側立面図・断面図 | | | |

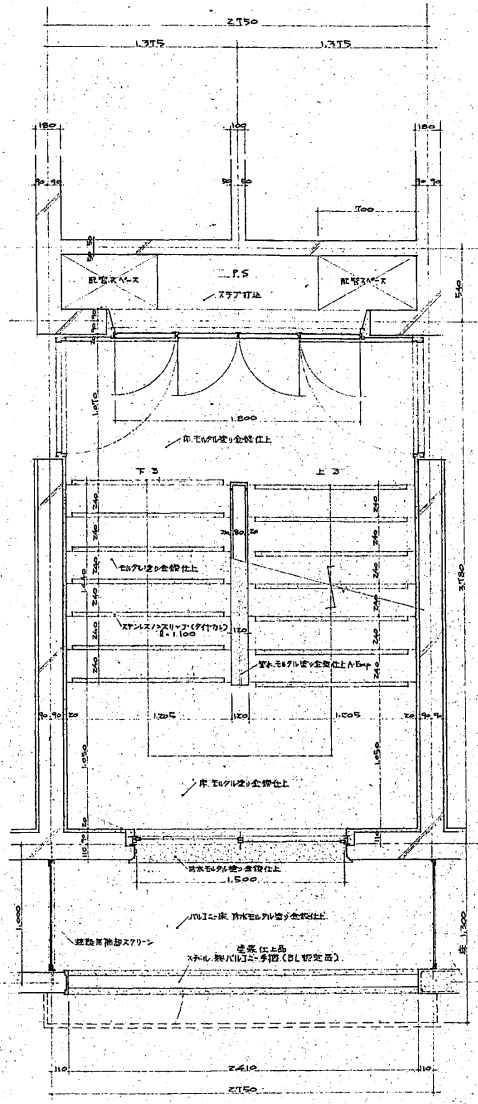

[和室4.5畳(B)]
[和室6畳]
[和室7.5畳(A)]
[廊下]
[便所]
[防寒室]
[洗面所(女)]
[洗面所(男)]
[玄関]
[下足室]
[ホール]
[ボイラー室]
[ポンプ室]
[ロビー]
[ロッカー]
[ピロティ]
[ポーチ]
[ベランダ]
[ルーフテラス]
[ルーフトレーン(中間型)100φ]
[ルーフ用ドレン(中間型)100φ]
[ルーフ用ドレン(中間型)100φ]
[ルーフ用ドレ



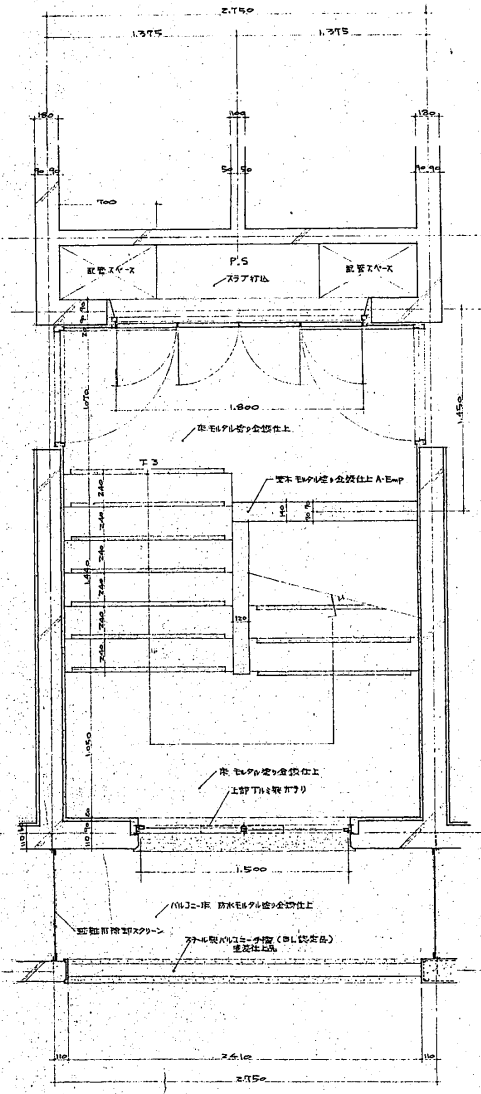

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 狩俣宿舎 | 建築工部設計図 | |
| 昭和 64 年度 | 図 6 9 | SCALE 1/20 | |
| 図面名称 | 矩計詳細図 | | |



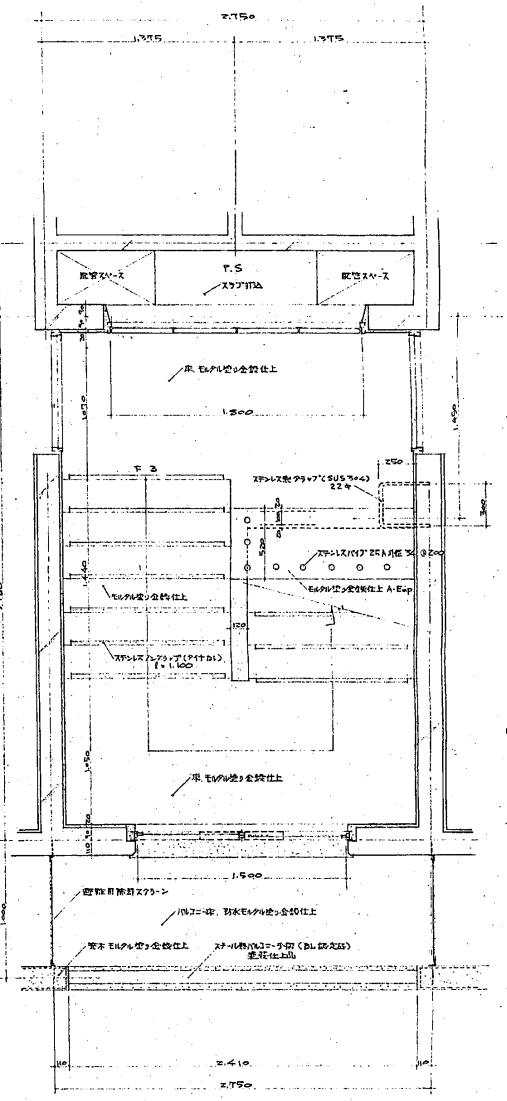

1階平面図



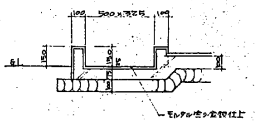

2.3階平面図




4階平面図(P.Hがない場合)



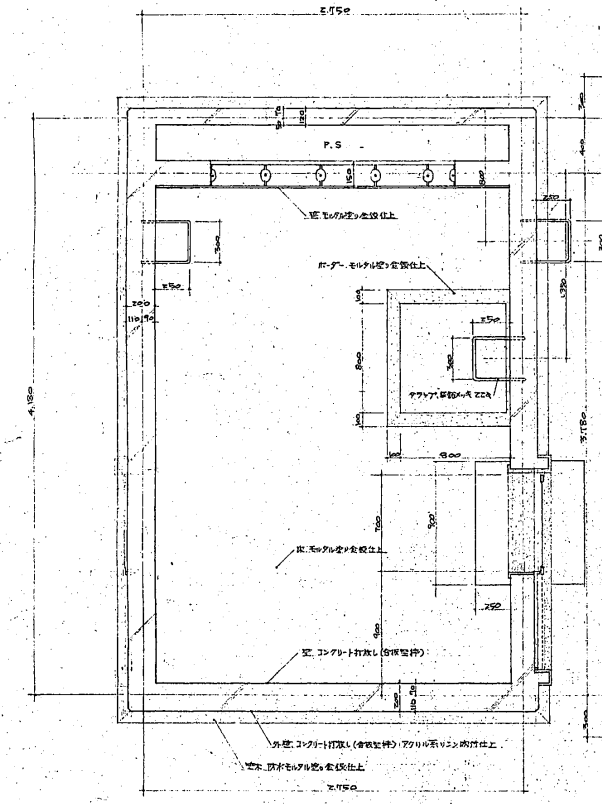

4階平面図(P.Hがある場合)



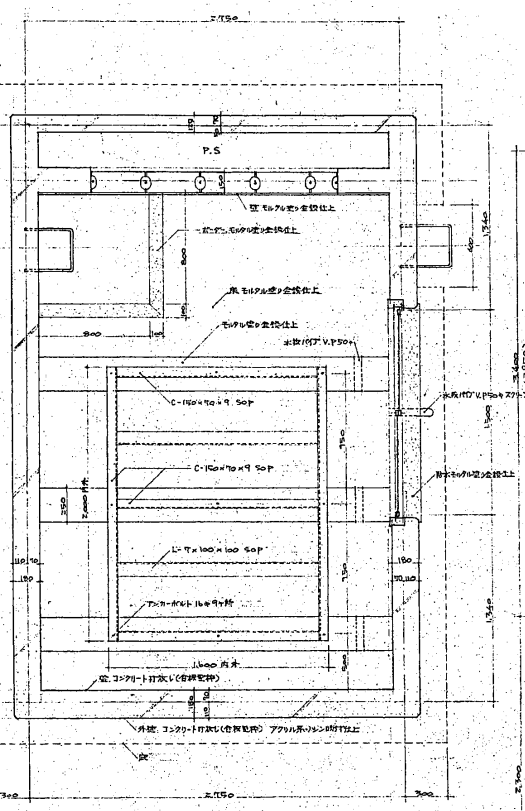

足洗場断面図

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 移機宿舎 | | 建築工事設計 |
| 昭和 54年度 | 枚 9 り | SGA-E | 1/20 |
| 図面名称 | 階段室平面詳細図 | | |

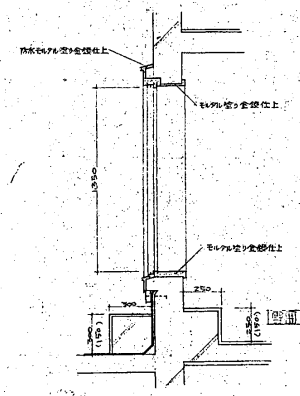
| | | | |
|---|---|---|---|
| 建築工事設計図 | 建築 | 1/20 | 1/10 |
| 株式会社 | 図 | 階段詳細図 | |



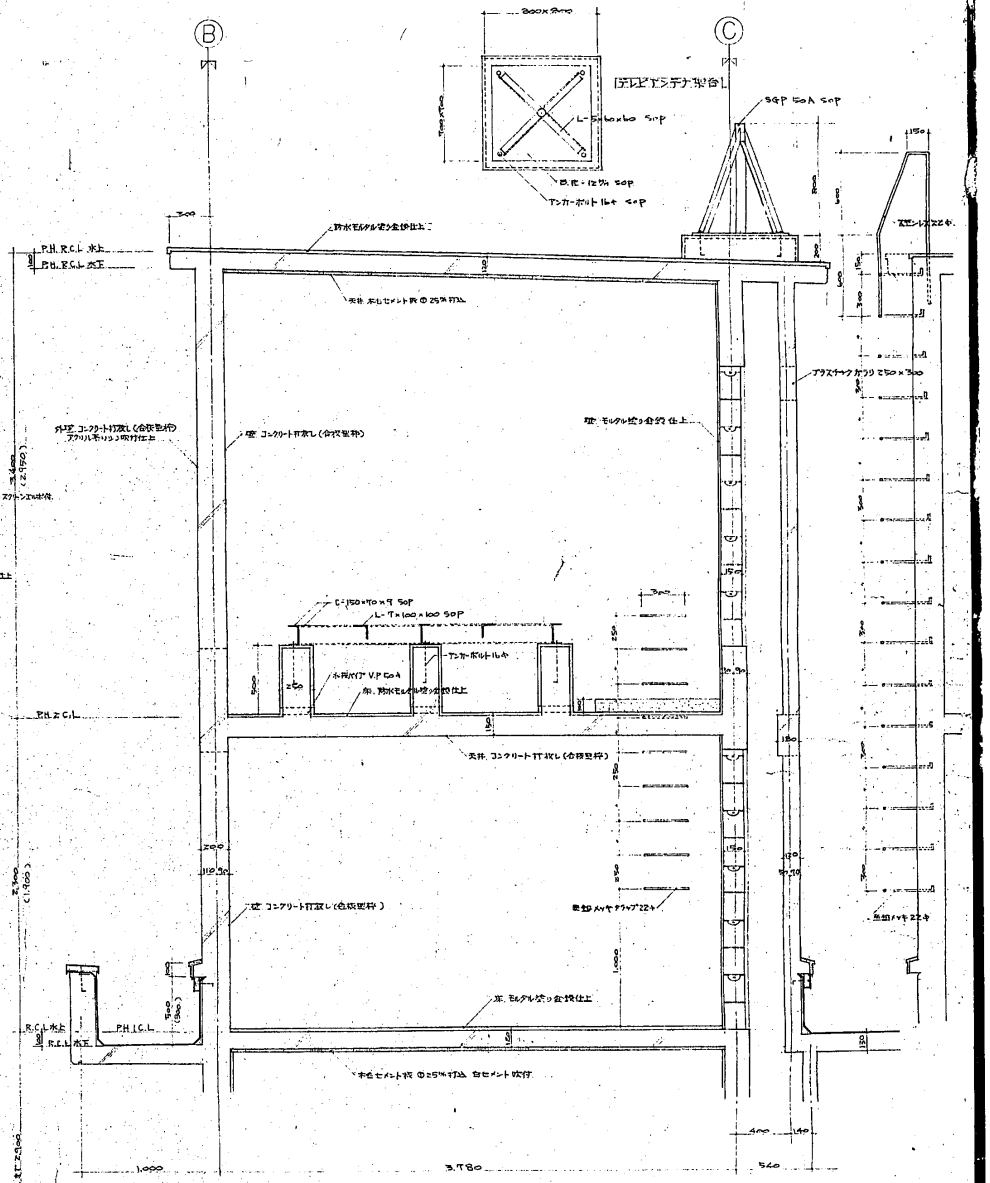

雪囲室平面詳細図




高置水槽室平面詳細図




雪囲室出入口断面図

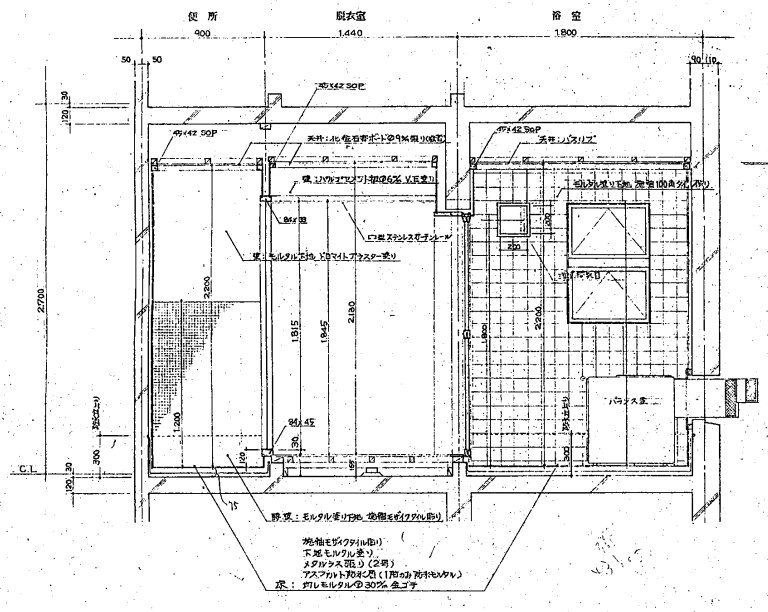



雪囲室 高置水槽室断面詳細図

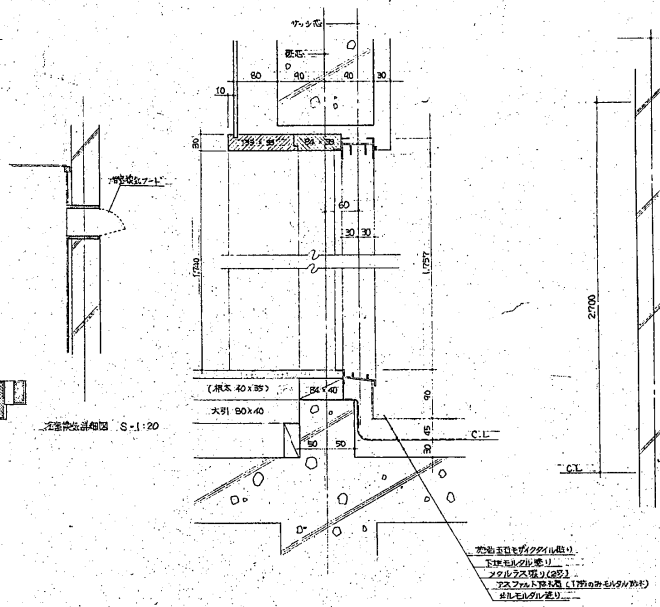
※ (　　)については、三条・柏崎の寸法とする

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工程名 | 特機宿舎 | 建築 工部設計図 | |
| 昭和54年度 | 12 9 9 | SCA-E | 1/20 |
| 図面名称 | 雪囲い室 高置水槽室 平面断面詳細図 | | |

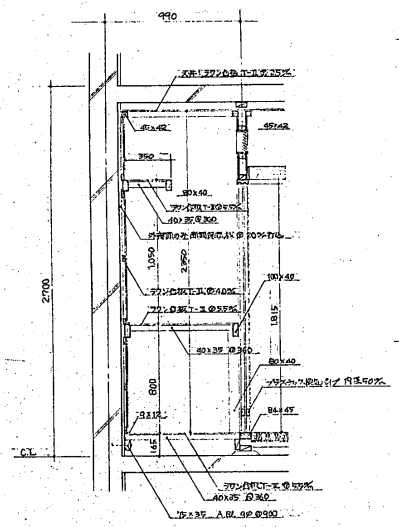
[redacted]



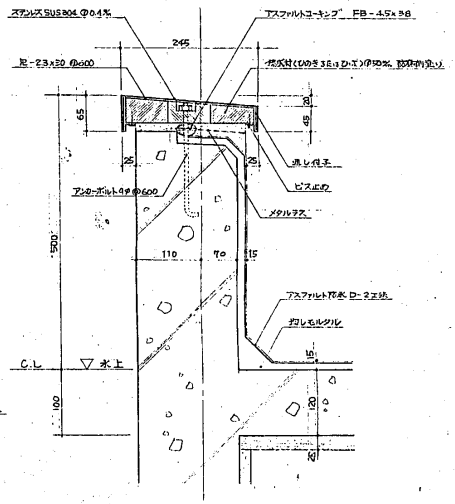

断面詳細図 S=1:20



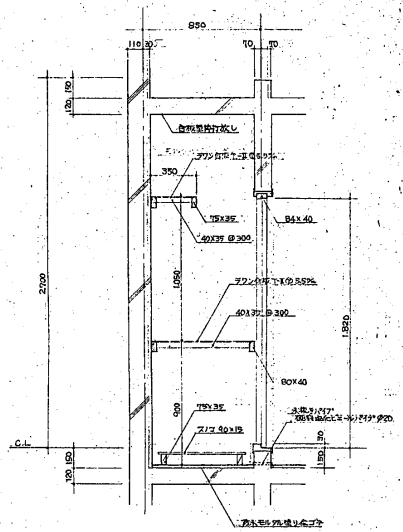

浴室入口 断面詳細図 S=1:5



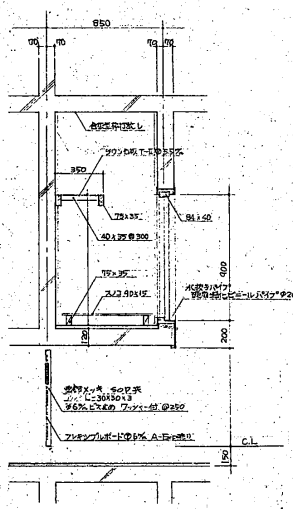

押入 断面詳細図 S=1:20




パラペット 断面詳細図 S=1:5

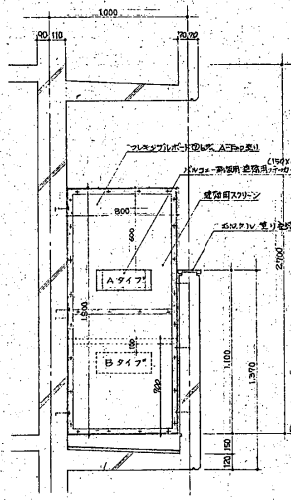


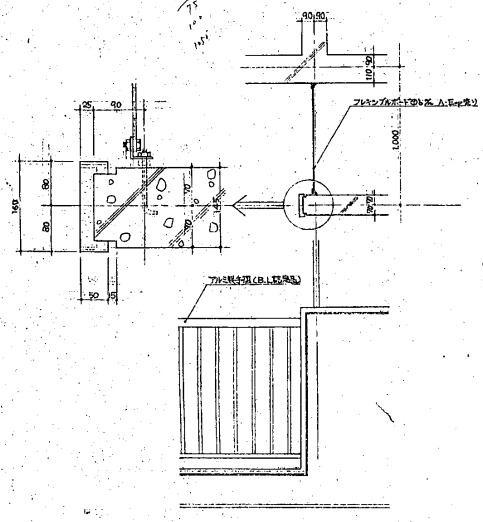

(A タイプ)



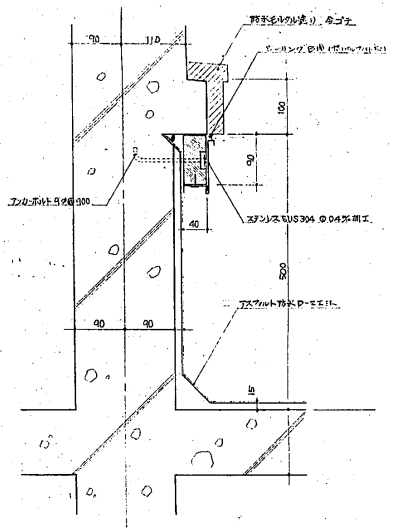

(B タイプ)

断面詳細図 S=1:20



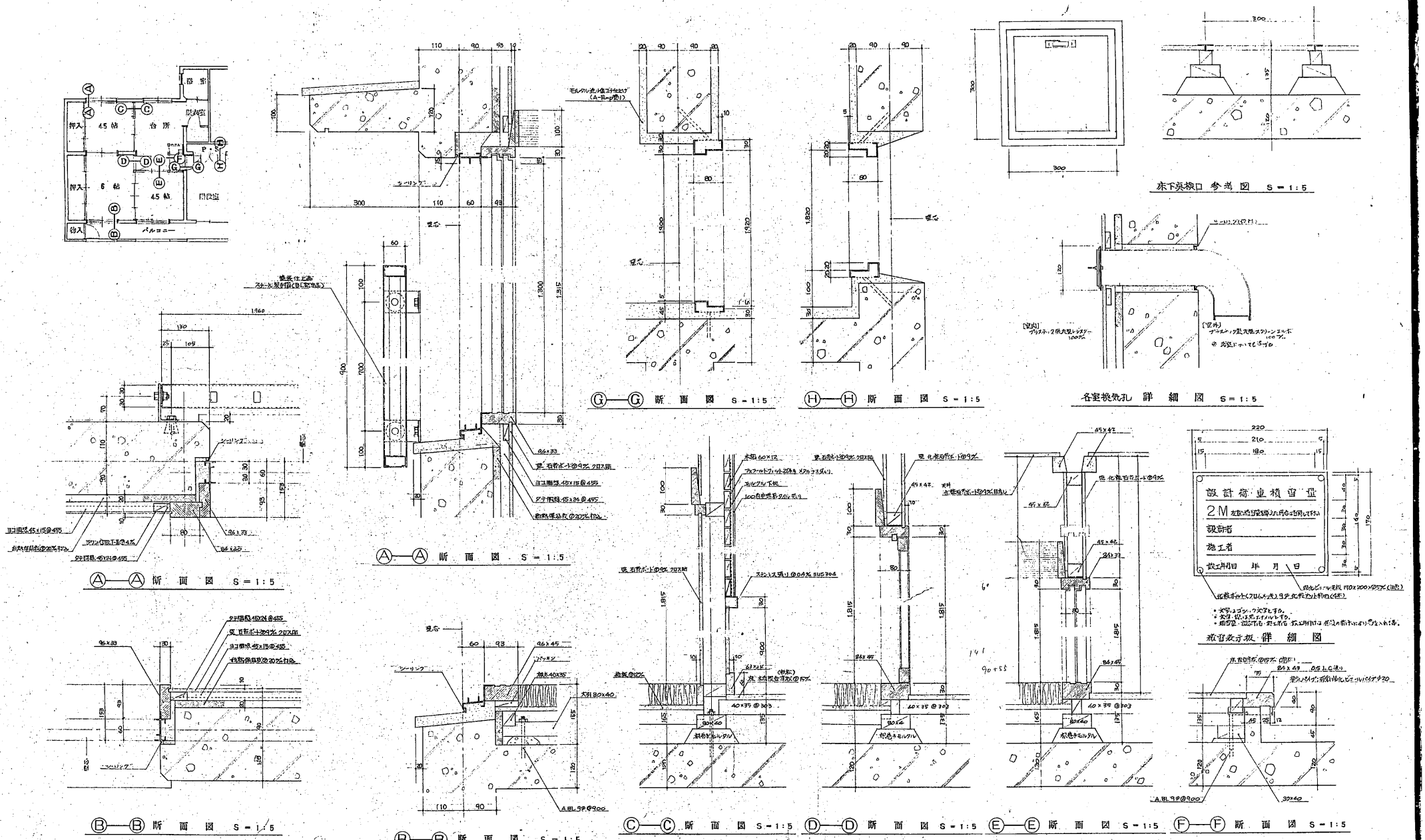



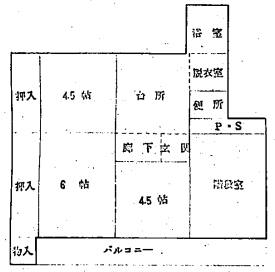

バルコニー避難時除却スクリーン 詳細図 S=1:20

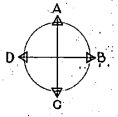



P·H 立上り部分 詳細図 S=1:5

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 | 建築 工事設計図 | |
| 昭和54年度 | 作 10 月 | 図No. A-E | 1/20 , 1/5 |
| 図面名称 | 各部分詳細図 | | |


浴室
押入
4.5 帖
台所
6 帖
4.5 帖
物入
バルコニー
Ⓐ—Ⓐ 断面図 S=1:5
Ⓑ—Ⓑ 断面図 S=1:5
Ⓒ—Ⓒ 断面図 S=1:5
Ⓓ—Ⓓ 断面図 S=1:5
Ⓔ—Ⓔ 断面図 S=1:5
Ⓕ—Ⓕ 断面図 S=1:5
Ⓖ—Ⓖ 断面図 S=1:5
Ⓗ—Ⓗ 断面図 S=1:5
床下点検口 参考図 S=1:5
各室換気孔 詳細図 S=1:5
設計荷重積載量
2M
設計者
施工者
設計年月日 年 月 日
積載荷重表示板 詳細図
工事名 待機宿舎 建築 工事設計図
昭和54年度 No. 11 SCA-E 1/5
図面名称
各部分詳細図

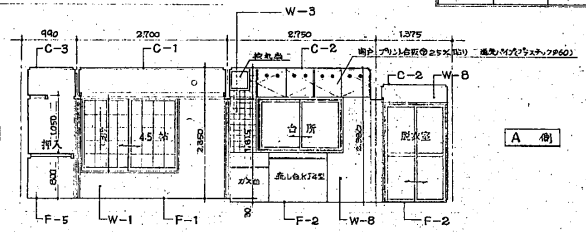


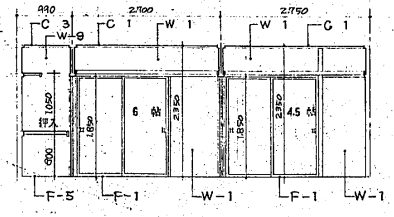



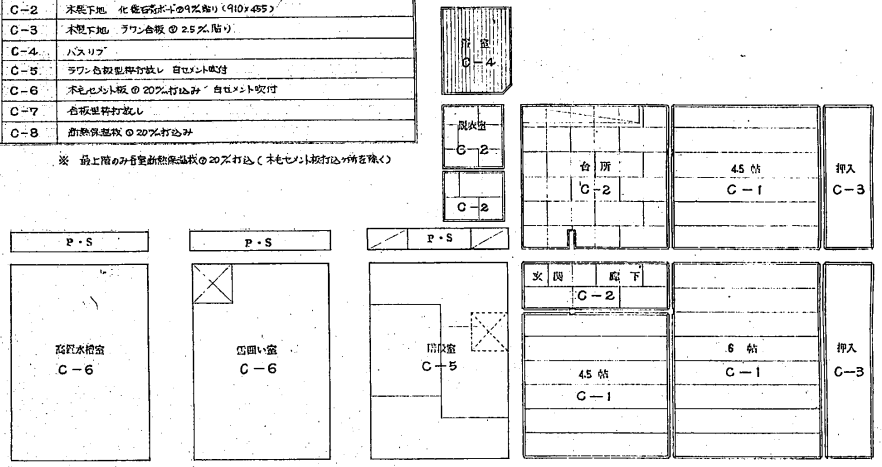

| 寄用部分 屋内仕上表 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 壁 | W-1 | 石膏ボード@9%下地 クロス貼 | W-9 | ラワン合板@4.0% |
| | W-2 | 化粧石膏ボード@9% | | |
| | W-3 | 木製下地 半磁器100角タイル | | |
| | W-4 | モルタル下地 半磁器100角タイル | | |
| | W-5 | 磁器モザイクタイル | | |
| | W-6 | ドロマイトプラスター塗り | | |
| | W-7 | モルタル塗り金ゴテ A-Emp塗り | | |
| | W-8 | パルプセメント板@6% VE塗り | | |
| 床 | F-1 | 畳 敷 (B抜) | F-5 | ラワン合板@55% T-II |
| | F-2 | 磁器床板@12% | | |
| | F-3 | 磁器石モザイクタイル | | |
| | F-4 | 100%角磁器タイル | | |

| 天井 | | |
|---|---|---|
| | C-1 | 木製下地 化粧石膏ボード@9%貼り(木目プリント440×2730) |
| | C-2 | 木製下地 化粧石膏ボード@9%貼り(910×455) |
| | C-3 | 木製下地 ラワン合板@2.5%貼り |
| | C-4 | バスリブ |
| | C-5 | ラワン合板型枠打放し 白セメント吹付 |
| | C-6 | 木毛セメント板@20%打込み 白セメント吹付 |
| | C-7 | 合板型枠打放し |
| | C-8 | 断熱保温板@20%打込み |

※ 最上階のみ看護断熱保温板@20%打込(木毛セメント板打込み分を除く)

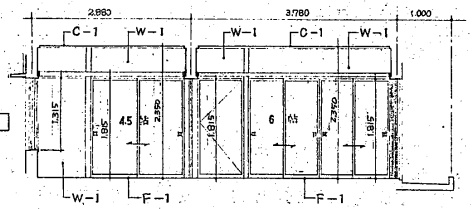


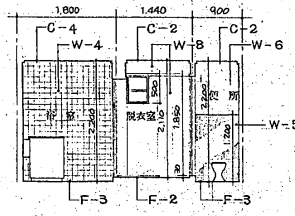



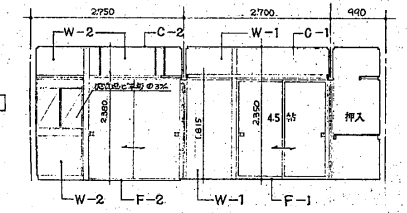



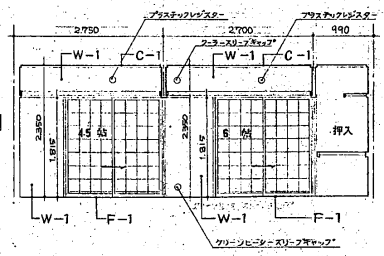

天井平面図 S=1:50

物入
C-7 (4階のみC-8)

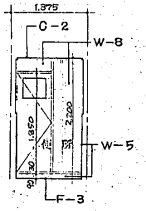


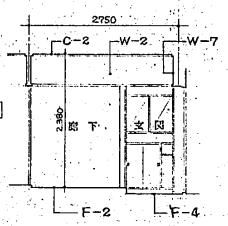



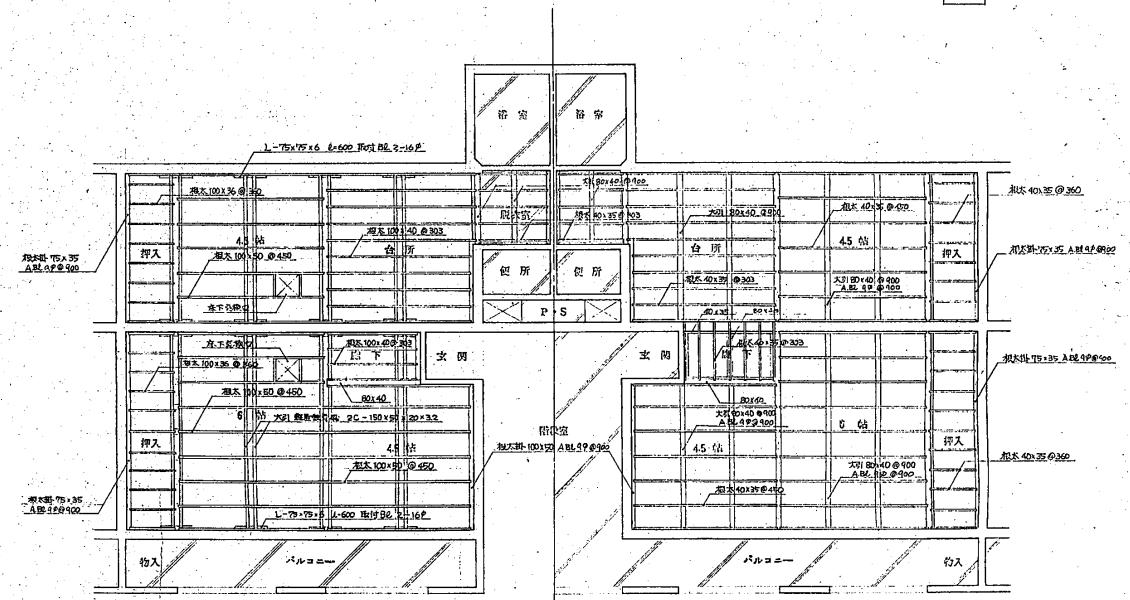




展開図 S=1:50



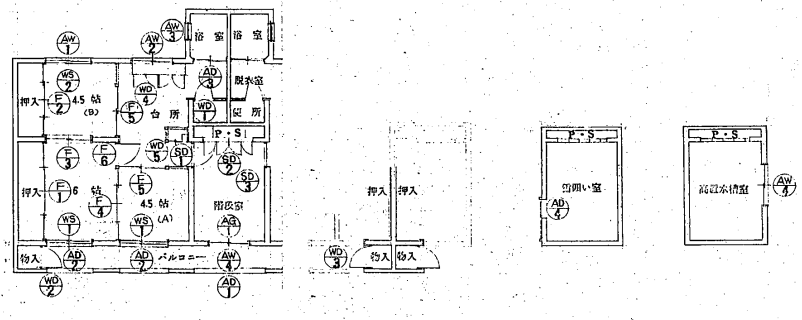




床伏平面図 S=1:50

| 工事名 | 特機宿舎 | 建築工事設計図 | |
|---|---|---|---|
| 昭和54年度 | 位 12 号 | SCA-E | 1/50 |
| 図面名称 | 展開図・床・天井伏平面図 | | |

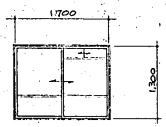
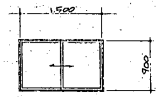
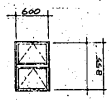
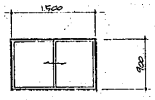
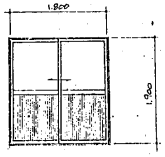
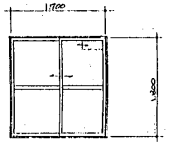
※ 鋼製建具（ケ所数）

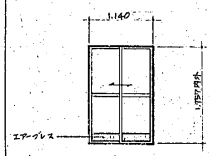
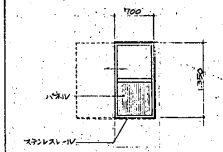
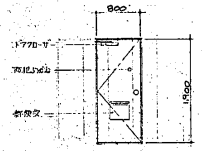
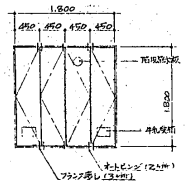
| | 待機宿舎（32戸建） | 待機宿舎（18戸建） | 待機宿舎（12戸建） | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| AW—1 | 1 × 32 = 32 | 1 × 18 = 18 | 1 × 12 = 12 | |
| AW—2 | 1 × 32 = 32 | 1 × 18 = 18 | 1 × 12 = 12 | |
| AW—3 | 1 × 32 = 32 | 1 × 18 = 18 | 1 × 12 = 12 | |
| AW—4 | (3 × 4) + 1 = 13 | (2 × 3) + 1 = 7 | (2 × 2) + 1 = 5 | |
| AD—1 | 1 × 4 = 4 | 1 × 3 = 3 | 1 × 2 = 2 | |
| AD—2 | 2 × 32 = 64 | 2 × 18 = 36 | 2 × 12 = 24 | |
| AD—3 | 1 × 32 = 32 | 1 × 18 = 18 | 1 × 12 = 12 | |
| AD—4 | 1 | 1 | 1 | |
| SD—1 | 1 × 32 = 32 | 1 × 18 = 18 | 1 × 12 = 12 | |
| SD—2 | 4 × 4 = 16 | 3 × 3 = 9 | 3 × 2 = 6 | |
| SD—3 | 1 × 4 = 4 | 1 × 3 = 3 | 1 × 2 = 2 | |
| AG—1 | 1 × 4 = 4 | 1 × 3 = 3 | 1 × 2 = 2 | |




※※
- RM ： レディメード
- OM ： オーダーメード
- SOM： セミオーダーメード
- 1階に取付ける引違戸のクレセントは鍵付クレセントとする。
- 特殊鋼製は極3.5% ビスでとする。

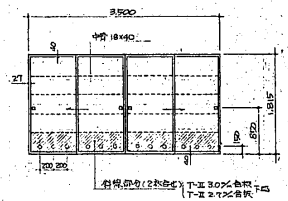
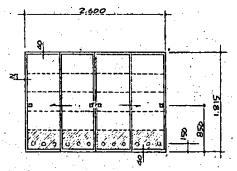
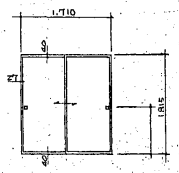
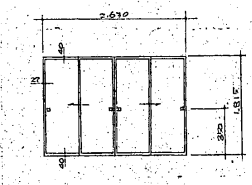
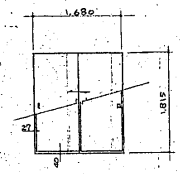
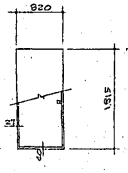
## 鋼製建具表 S＝1：50

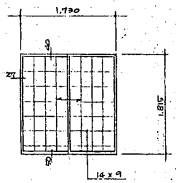
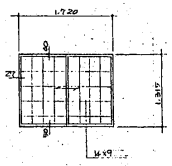
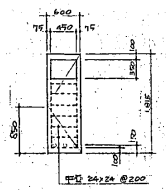
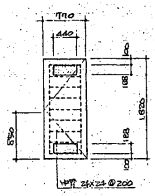
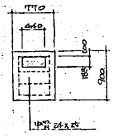
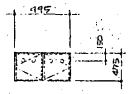
| 符号・数量 | AW-1 | AW-2 | AW-3 | AW-4 | AD-1 | AD-2 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 型状 |  |  |  |  |  |  |
| 使用室名・見込 | 4.5 帖 (B) 60 | 台所 60 | 浴室 30 | 階段室・高置水槽室 60 | 階段室 70 | 6 帖・4.5 帖 (A) 60 |
| 方式 | 引違戸(小戸付) RM ： KJ型 | 引違戸 RM ： KJ型 | 辺り出し戸(Z段) RM | 引違戸 RM ： KJ型 | 引違戸 OM | 引違戸(小戸付) RM ： KJ型 |
| 仕上 | 無色アルマイト | 無色アルマイト | 無色アルマイト | 無色アルマイト | 無色アルマイト | 無色アルマイト |
| 硝子 | ⑦3% 透明ガラス | ⑦4% 型板ガラス | ⑦4% 型板ガラス | ⑦3% 透明ガラス (ただし、高置水槽室は⑦4% 型板ガラス) | ⑦6.8% プレートワイヤー | ⑦3.0% 透明ガラス・腰 ⑦4.0% 型板ガラス |
| 金物 | 附属金物一式 | 附属金物一式 | 附属金物一式 | 附属金物一式 | 附属金物一式・ステンレスレール・アルミパネル ⑦2.0% | 附属金物一式 |
| 備考 | 可動網戸付 | 可動網戸付 | | | | 可動網戸付 |

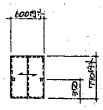
| 符号・数量 | AD-3 | AD-4 | SD-1 | SD-2 | SD-3 | AG-1 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 型状 |  |  |  |  | | |
| 使用室名・見込 | 浴室 60 | 留置い室 70 | 玄関 80 | P・S 90 | 1階床下点検口 60 | 附属室(流上部) 70 |
| 方式 | 引違戸 SOM | 片引戸 SOM | 片開戸 フラッシュドア RM ： KJ型 | バイフォルドドア (中央：両面，両端：片面) OM | 片開戸 RM ： KJ型 | アルミガラリ RM |
| 仕上 | 無色アルマイト | 無色アルマイト | スチール両面 SOP塗り | R.⑦1.6% 両面 SOP塗り | R.⑦1.6% 両面 SOP塗り | |
| 硝子 | ⑦4% 型板ガラス | ⑦4% 型板ガラス | | | | |
| 金物 | 附属金物一式 | 附属金物一式・アルミパネル ⑦2.0%・ステンレスレール | 附属金物一式・用心鎖・戸当り・防犯のためのそそ忘 | 附属金物一式・オートヒンジ(ストッパーなし)・フランス忘し・ケースハンドル | 丁番 (15×64) 2枚・イコリハンドル(シリンダー錠付) | 附属金物一式 |
| 備考 | 四方アングル・エアーグレス付 | 内外引戸錠 | 郵便受・ドアクローザー(KJ型)・防音ゴム | 附属埋込板・牛乳受箱 | | |
| | | | シリンダー錠・マスターキー付(スペーシング5.4%) | | | |

| | |
|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 建築工事設計図 |
| 昭和54年度 | 図 13 号 SCA-E 1/50 |
| 図面名称 | 鋼製建具表 |

# 木製建具表　S＝1：50

| 符号・数量 | F1 | F2 | F3 | F4 | F5 | F6 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 型状 |  |  |  |  |  |  |
| 使用室名・見込 | 6 帖　27 | 4.5 帖（B）　27 | 6 帖 と 4.5 帖（B）の仕切　27 | 6 帖 と 4.5 帖（A）の仕切　27 | 4.5 帖（A）と廊 下 の仕切　27 | 6 帖 と 縁 下 の仕切　33 |
| 方式 | 4枚建引違戸 | 4枚建引違戸 | 引違戸 | 4枚建引違戸 | 引違戸 | 引違戸 |
| 仕上 | 北面戸・片面 T-II@27% 合板下地 新島の子貼り | 北面戸・片面 T-II@27% 合板下地 新島の子貼り | 北面戸・両面 新島の子貼り | 北面戸・両面 新島の子貼り | 北面戸　和室側：新島の子貼り、台所側：ビニールレザー貼り | 北面戸　和室側：新島の子貼り、台所側：ビニールレザー貼り |
| 桐子 | | | | | | |
| 金物 | プラスチック面型引手 60%（×4枚）・プラスチック丸型遮気パイプ 外径60φ（×12本） | プラスチック面型引手 60%（×4枚）・プラスチック丸型遮気パイプ 外径60φ（×12本） | プラスチック面型引手 60%（×4枚） | プラスチック面型引手 60%（×8枚） | プラスチック面型引手 60%（×2枚）・ステンレス製角パイプ引手 125%（×2枚） | プラスチック面型引手 60%（×1枚）・ステンレス製角パイプ引手 100%（×1枚） |
| 備考 | 敷居スベリ（×12本） | 敷居スベリ | | 敷居スベリ | 敷居スベリ | 中芯ローラー安定 |

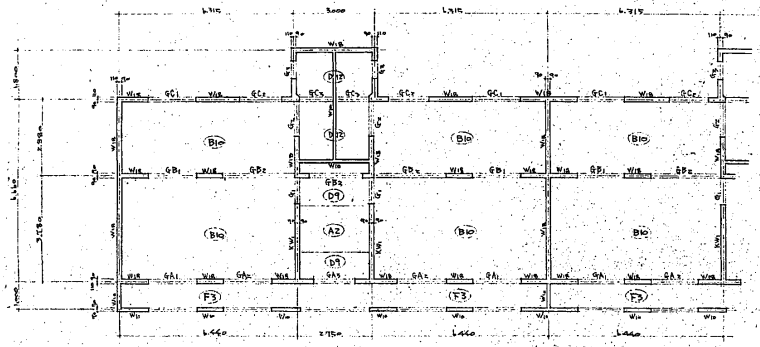
| 符号・数量 | WS1 | WS2 | WD1 | WD2 | WD3 | WD4 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 型状 |  |  |  |  |  |  |
| 使用室名・見込 | 5 帖・4.5 帖（A）　27 | 4.5 帖（B）　27 | 便 所　36 | 物入　36 | 物入　36 | 台 所 の 勝手側　20 |
| 方式 | 引違腰高戸 | 引違腰高戸 | 片開 | 片開ラッシュ戸 | 片開ラッシュ戸 | 両開ラッシュ戸 |
| 仕上 | 北面戸・両面ラワン合板 | 北面戸・両面ラワン合板 | 北面戸・両面ラワン合板 T-I@40% 張り | 北面戸・両面ラワン合板 T-I@40% 張り　SOP塗り | 北面戸・両面ラワン合板 T-I@40% 張り　SOP塗り | 北面戸　片面：化粧合板@27%　片面：ラワン合板 T-5 ウロコ目 |
| 桐子 | | | | | | |
| 金物 | | | ⑦4.5%型板ガラス<br>ナイロンリング入真鍮丸棒（ステンレス製）102×102（×2枚） | ナイロンリング真鍮丸棒（ステンレス製）102×102（×2枚） | ナイロンリング入真鍮丸棒（ステンレス製）102×102（×2枚） | 一文字板引手（×2ヶ）：マグネットキャッチ（×2組） |
| 備考 | 板中貫両脇は障子紙貼り | 縦中貫両脇は障子紙貼り | ステンレス製三角金具（1ヶ）<br>プラスチック丸型遮気パイプ 外径60%（×3本） | プラスチックガラリ 188×440（×2ヶ）<br>1F ステンレス製シリンダー錠（1ヶ）：2F以上 ステンレス製空錠（1ヶ） | プラスチックガラリ 188×440（1ヶ）<br>2F以上 ステンレス製空錠（1ヶ） | プラスチック丸型遮気パイプ 外径60φ（×4本）<br>ステンレス下地 |

| 符号・数量 | WD5 |
|---|---|
| 型状 |  |
| 使用室名・見込 | 玄 関 の 下足棚　30 |
| 方式 | 引違フラッシュ戸 |
| 仕上 | 北面戸　片面プリント合板@27% 張り |
| 桐子 | |
| 金物 | スクエアー引手 45×45（×2ヶ）・真鍮レール・ステンレス丸棒 30%（×2ヶ） |
| 備考 | |

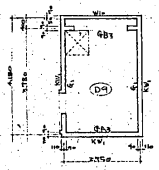
※木製建具表（方杖数）

| | 待機宿舎（32戸建） | 待機宿舎（18戸建） | 待機宿舎（12戸建） | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| F—1 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |
| F—2 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |
| F—3 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |
| F—4 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |
| F—5 | 2 × 32 ＝ 64 | 2 × 18 ＝ 36 | 2 × 12 ＝ 24 | |
| F—6 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |
| WS—1 | 2 × 32 ＝ 64 | 2 × 18 ＝ 36 | 2 × 12 ＝ 24 | |
| WS—2 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |
| WD—1 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |
| WD—2 | | 14 | 10 | 8 |
| WD—3 | | 18 | 8 | 4 |
| WD—4 | 2 × 32 ＝ 64 | 2 × 18 ＝ 36 | 2 × 12 ＝ 24 | |
| WD—5 | 1 × 32 ＝ 32 | 1 × 18 ＝ 18 | 1 × 12 ＝ 12 | |

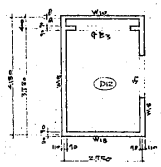
| | |
|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎　建築 工事設計図 |
| 原和54年度 | 14 | SCA-E | 1/50 |
| 図面名称 | 木製建具表 |



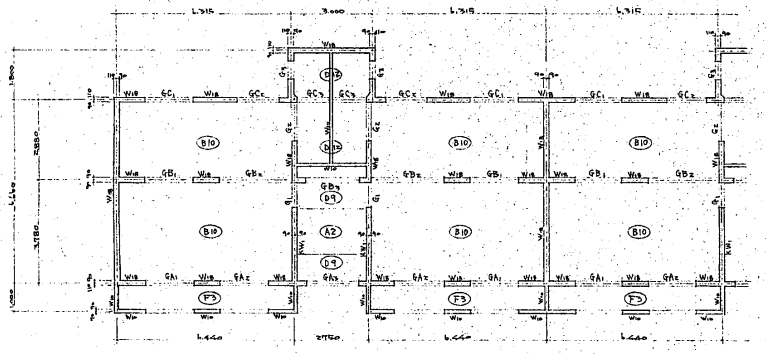
3階梁伏図（2階梁3階梁3階床を表わす）



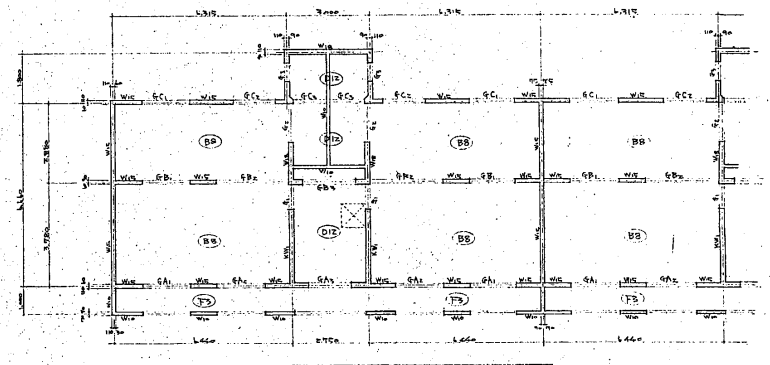
PH 2階梁伏図



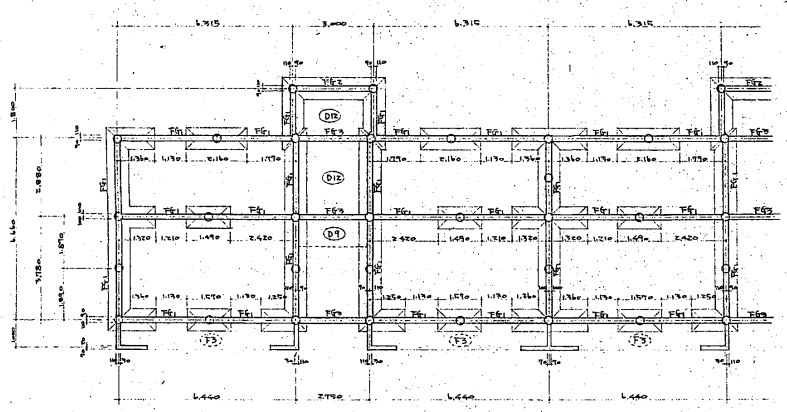
PH R階梁伏図



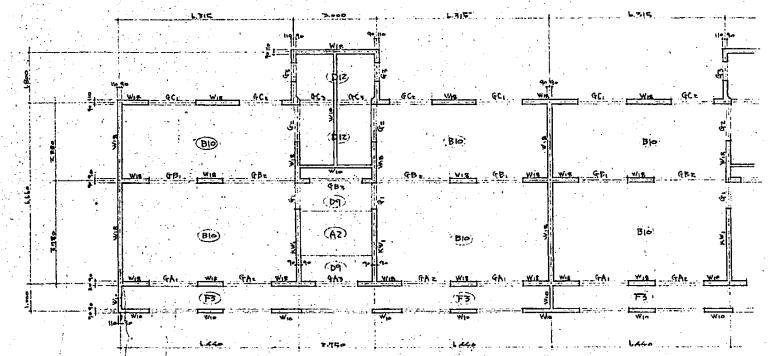
2階梁伏図（1階梁2階梁2階床を表わす）



R階梁伏図（4階梁R階梁R階床を表わす）



基礎伏図

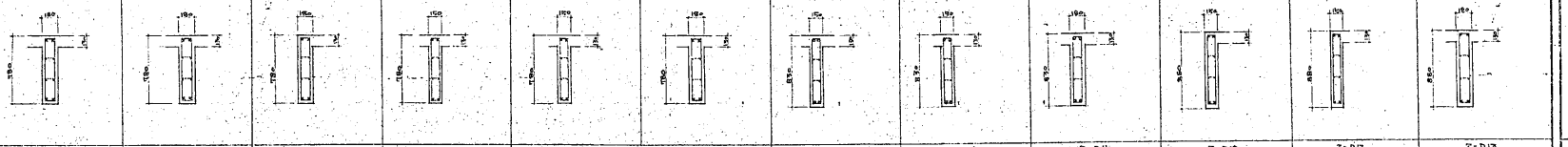
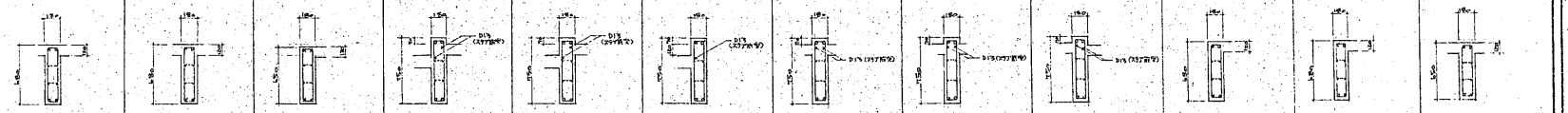
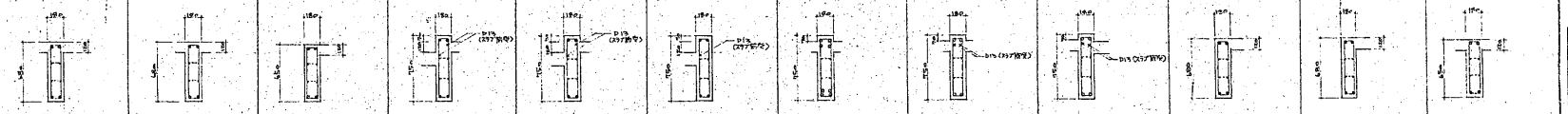
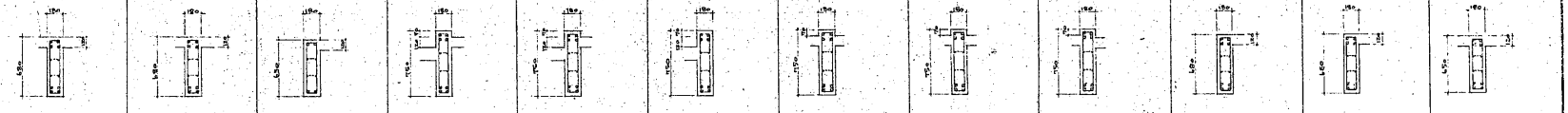
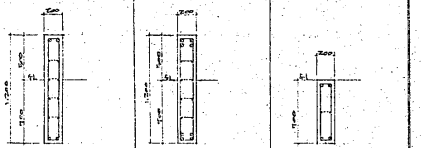


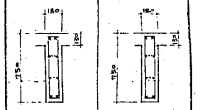
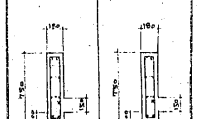
4階梁伏図（3階梁4階梁4階床を表わす）

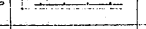
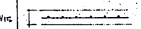
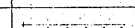
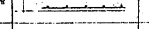
| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 | 建築 工事設計図 | |
| 昭和54年度 | 年19 | SCA-E | 1/100 |
| 図面名称 | 杭，基礎，梁，スラブ配筋表 | | |

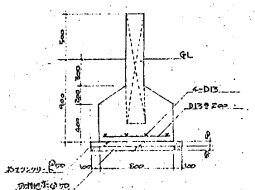
[redacted]

# 梁断面リスト

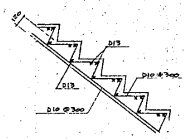
| | G1 | G2 | G3 | GA1 | GA2 | GA3 | GB1 | GB2 | GB3 | GC1 | GC2 | GC3 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 |
| R階 |  | | | | | | | | | | | |
| 上筋 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 |
| 下筋 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13 |
| スタラップ | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @100 | 9φ @100 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 |
| 腹筋 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 |
| 巾止め | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 |
| | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 |
| 4階 |  | | | | | | | | | | | |
| 上筋 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D13 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 |
| 下筋 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D13 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D16 |
| スタラップ | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 |
| 腹筋 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 |
| 巾止め | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 |
| | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 |
| 3階 |  | | | | | | | | | | | |
| 上筋 | 2-D19 | 2-D19 | 2-D16 | 2-D19 | 2-D19 | 2-D19 | 4-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D19 | 2-D19 | 2-D19 |
| 下筋 | 2-D19 | 2-D19 | 2-D16 | 2-D19 | 2-D19 | 2-D19 | 4-D16 | 2-D16 | 2-D16 | 2-D19 | 2-D19 | 2-D19 |
| スタラップ | 9φ @100 | 9φ @100 | 9φ @100 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @150 | 9φ @150 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 | 9φ @200 |
| 腹筋 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 |
| 巾止め | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @900 | 9φ @900 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @900 | 9φ @1000 | 9φ @900 |
| | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 | 全域 |
| 2階 |  | | | | | | | | | | | |
| 上筋 | 2-D19 2-D16 | 2-D19 2-D16 | 2-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 |
| 下筋 | 2-D19 2-D16 | 2-D19 2-D16 | 2-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 | 4-D16 |
| スタラップ | 13φ @100 | 13φ @100 | 9φ @100 | 9φ @100 | 9φ @100 | 13φ @150 | 13φ @150 | 9φ @100 | 9φ @100 | 13φ @150 | 9φ @150 | 9φ @150 |
| 腹筋 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 |
| 巾止め | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @900 | 9φ @900 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @900 | 9φ @900 | 9φ @900 |
| | 全域 | 全域 | 全域 | | | | | | | | | |
| 地中梁 |  | | | | | | | | | | | |
| 上筋 | 2-D16 | 4-D16 | 2-D16 | | | | | | | | | |
| 下筋 | 2-D16 | 4-D16 | 2-D16 | | | | | | | | | |
| スタラップ | 9φ @200 | 9φ @100 | 9φ @200 | | | | | | | | | |
| 腹筋 | 2-D10 4段 | 2-D10 4段 | 2-D10 | | | | | | | | | |
| 巾止め | 9φ @1000 | 9φ @1000 | 9φ @1000 | | | | | | | | | |

| | G1 | GA3, GB3 |
|---|---|---|
| | 全域 | 全域 |
| PH R階 |  | |
| 上筋 | 2-D13 | 2-D13 |
| 下筋 | 2-D13 | 2-D13 |
| スタラップ | 9φ @200 | 9φ @200 |
| 腹筋 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 |
| 巾止め | 9φ @1000 | 9φ @1000 |
| | 全域 | 全域 |
| PH 2階 |  | |
| 上筋 | 2-D16 | 2-D16 |
| 下筋 | 2-D16 | 2-D16 |
| スタラップ | 9φ @200 | 9φ @200 |
| 腹筋 | 2-D10 2段 | 2-D10 2段 |
| 巾止め | 9φ @1000 | 9φ @1000 |

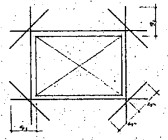
| 種別 | 断面図 | 鉄筋配置 |
|---|---|---|
| W10 |  | D10 @150 シングル |
| W12 |  | D10 @150 シングル |
| W18 |  | D10 @200 ダブル |
| KW1 |  | 腹筋 D13@200 ダブル<br>腹筋 D10@200 ダブル |




基礎配筋図

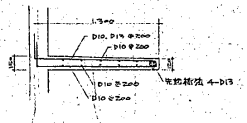



階段床版(A2)配筋図

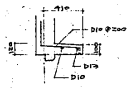


| 廻り縁筋 | 補強筋 | |
|---|---|---|
| | 縦筋 | 斜め |
| W10 W12 | 1-D13 | 1-D13 |
| W18 | 2-D13 | 2-D13 |

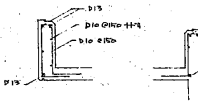
壁開口補強筋配付図

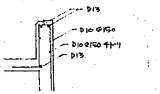



玄関床配筋図



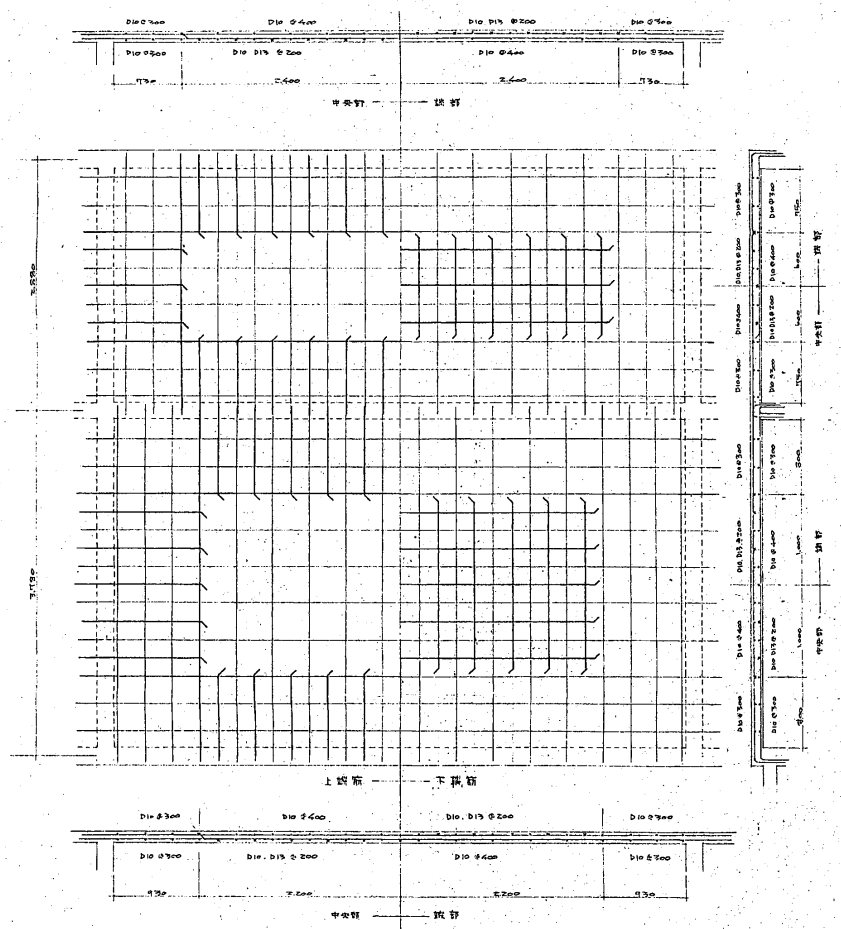

笠床配筋図



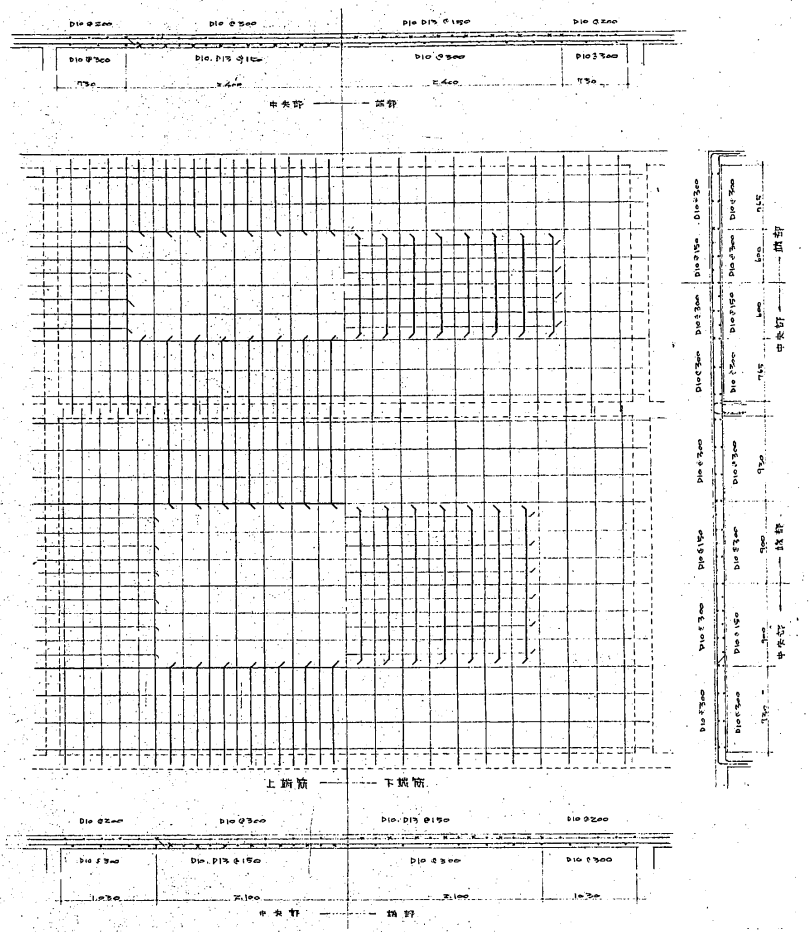




パラペット配筋図

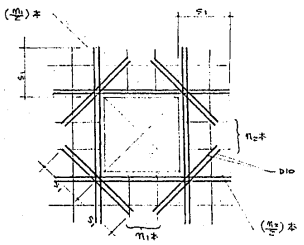
| | |
|---|---|
| 工事名 | 特殊清掃 |
| | 建築工事設計図 |
| 昭和54年度 | 図 16 り |
| SCA-E | 1/80 |
| 図面名称 | 梁、雑配筋図 |



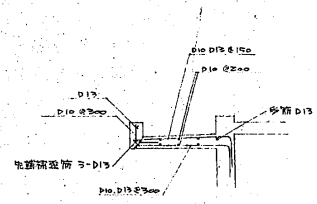

一般階床版（B10）配筋図



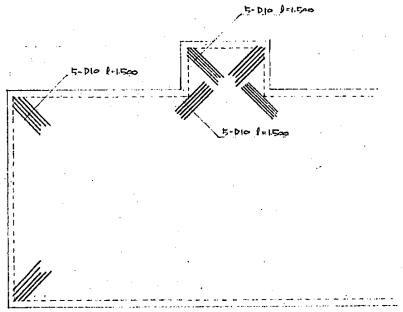

R階床版（B8）配筋図




床版開口部補強図




バルコニー床版（B5）配筋図

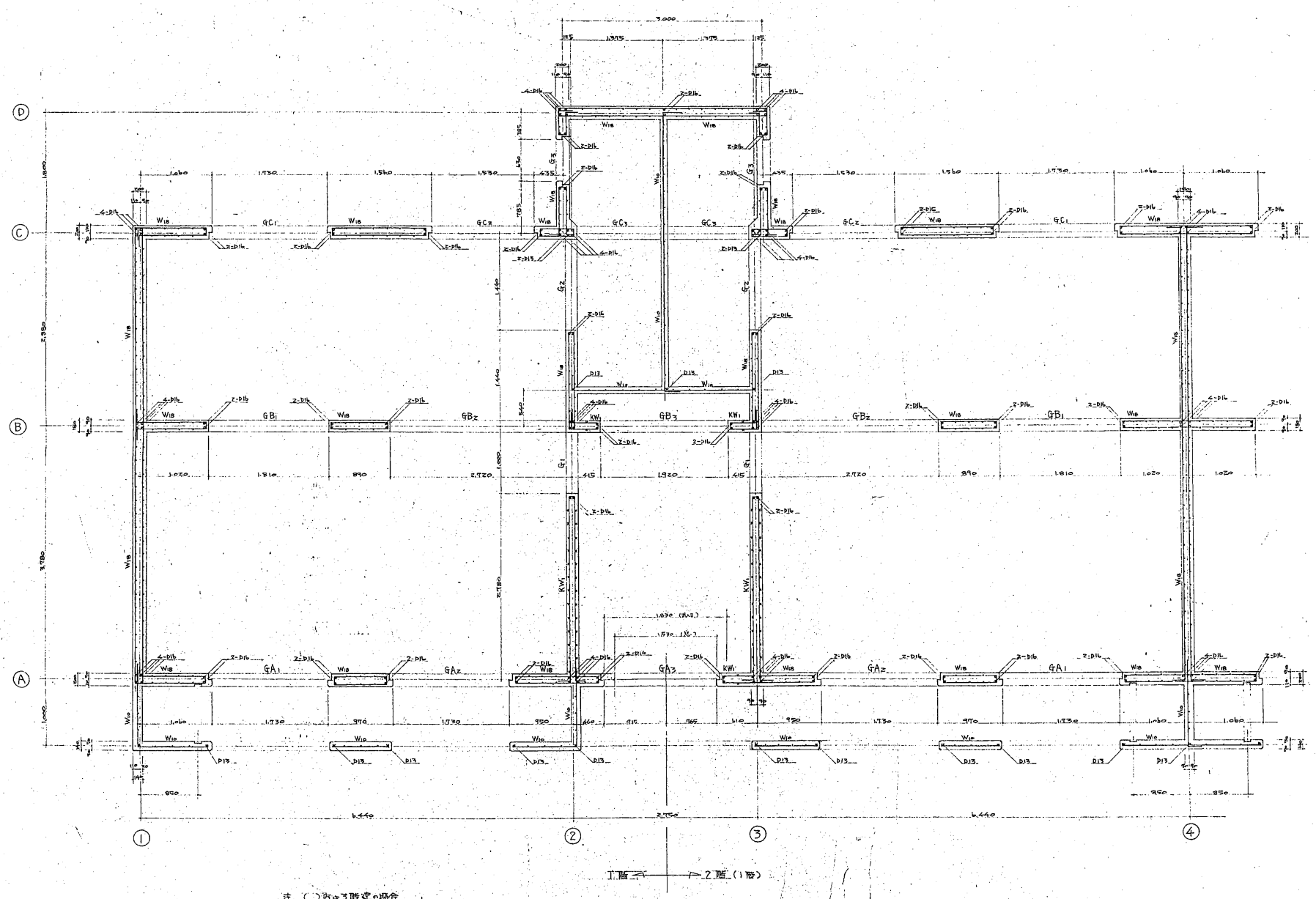



屋根床版補強図

床版配筋表

| 配筋種別 | | 短辺方向・主筋 中央部 端部 | 短辺方向・主筋 中央部 中央 | 短辺方向・主筋 中央部 全域 | 長辺方向・配力筋 中央部 端部 | 長辺方向・配力筋 中央部 中央 | 長辺方向・配力筋 中央部 全域 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| B8 | 上 | D10, D13 @150 | D10 @300 | D10 @300 | D10 @150 | D10 @300 | D10 @300 |
| | 下 | D10 @300 | D10, D13 @150 | D10 @300 | D10 @300 | D10 @150 | D10 @300 |
| B10 | 上 | D10, D13 @200 | D10 @400 | D10 @300 | D10, D13 @200 | D10 @400 | D10 @300 |
| | 下 | D10 @400 | D10, D13 @200 | D10 @300 | D10 @400 | D10, D13 @200 | D10 @300 |
| B9 | 上 | D10, D13 @150 | | | D10 @200 | | |
| | 下 | D10, D13 @150 | | | D10 @200 | | |
| B12 | 上 | D10, D13 @200 | | | D10 @250 | | |
| | 下 | D10, D13 @200 | | | D10 @250 | | |
| B5 | 上 | D10, D13 @150 | | | D10 @200 | | |
| | 下 | D10, D13 @300 | | | D10 @200 | | |

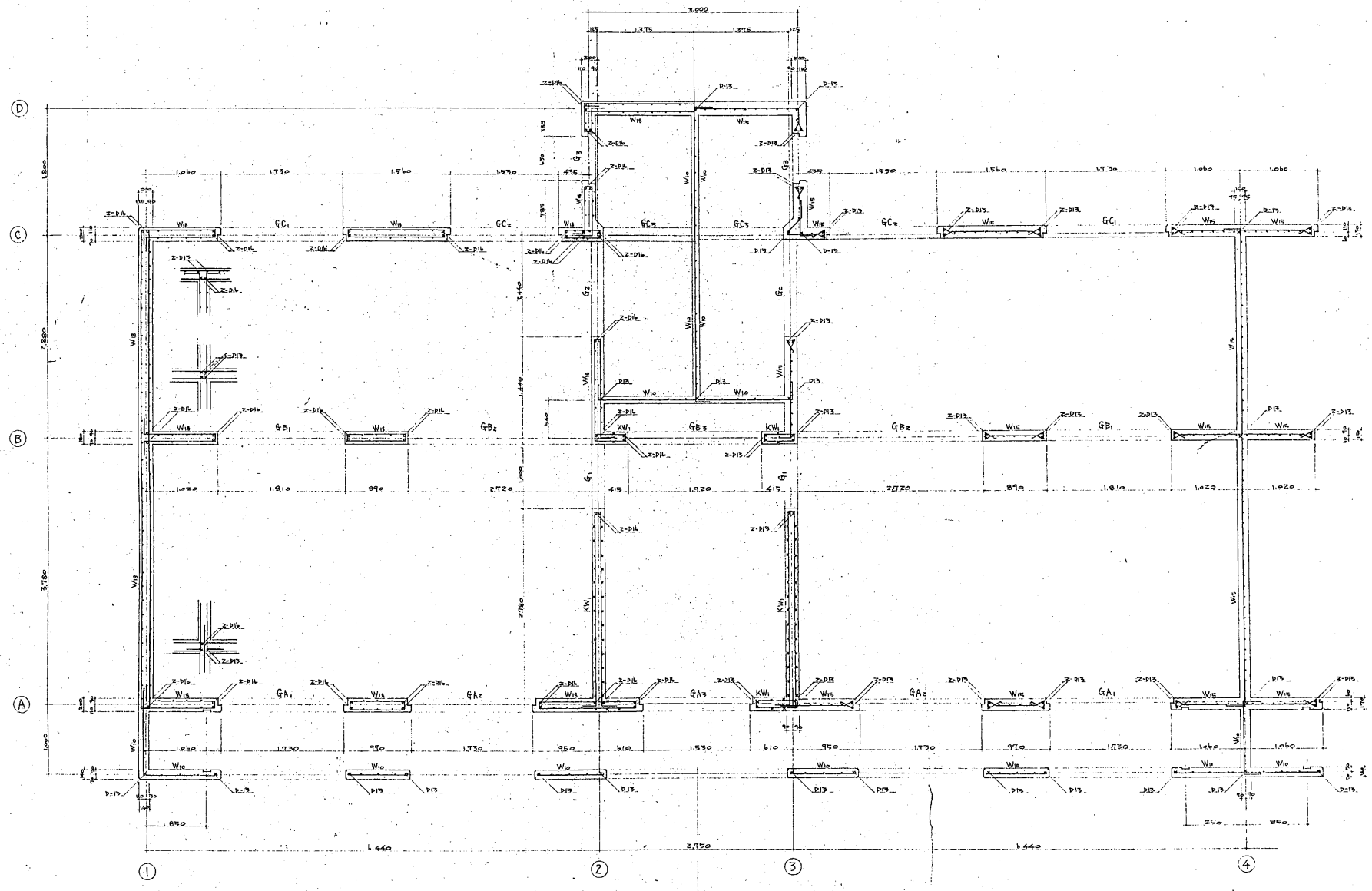
| | |
|---|---|
| 工事名 | 神楽荘舎 建築 C作業21図 |
| 昭和54年度 | 作 17 5 SCA-E 1/30 |
| 図面名称 | スラブ、雑配筋図 |




注. ( ) 内は3階建の場合

1階 2階 壁配筋平面図

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 特殊宿舎 | 建築 工事設計図 | |
| 昭和 54 年度 | 図 18 号 | SCA-E | 1/30 |
| 図面名称 | 壁配筋図 | | |

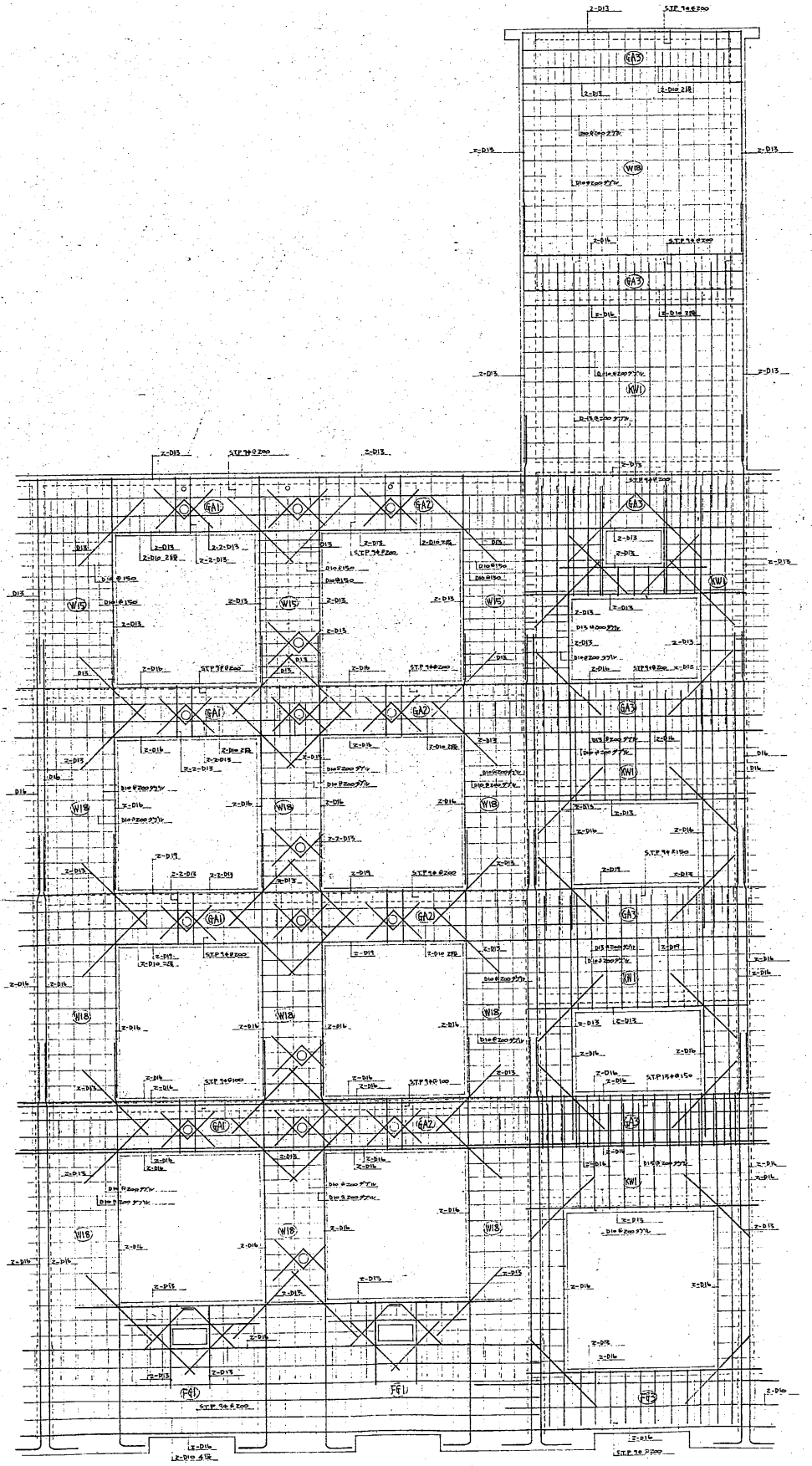



3階（2階）←→ 4階（3階）

注 ( ) 内は3階北の場合

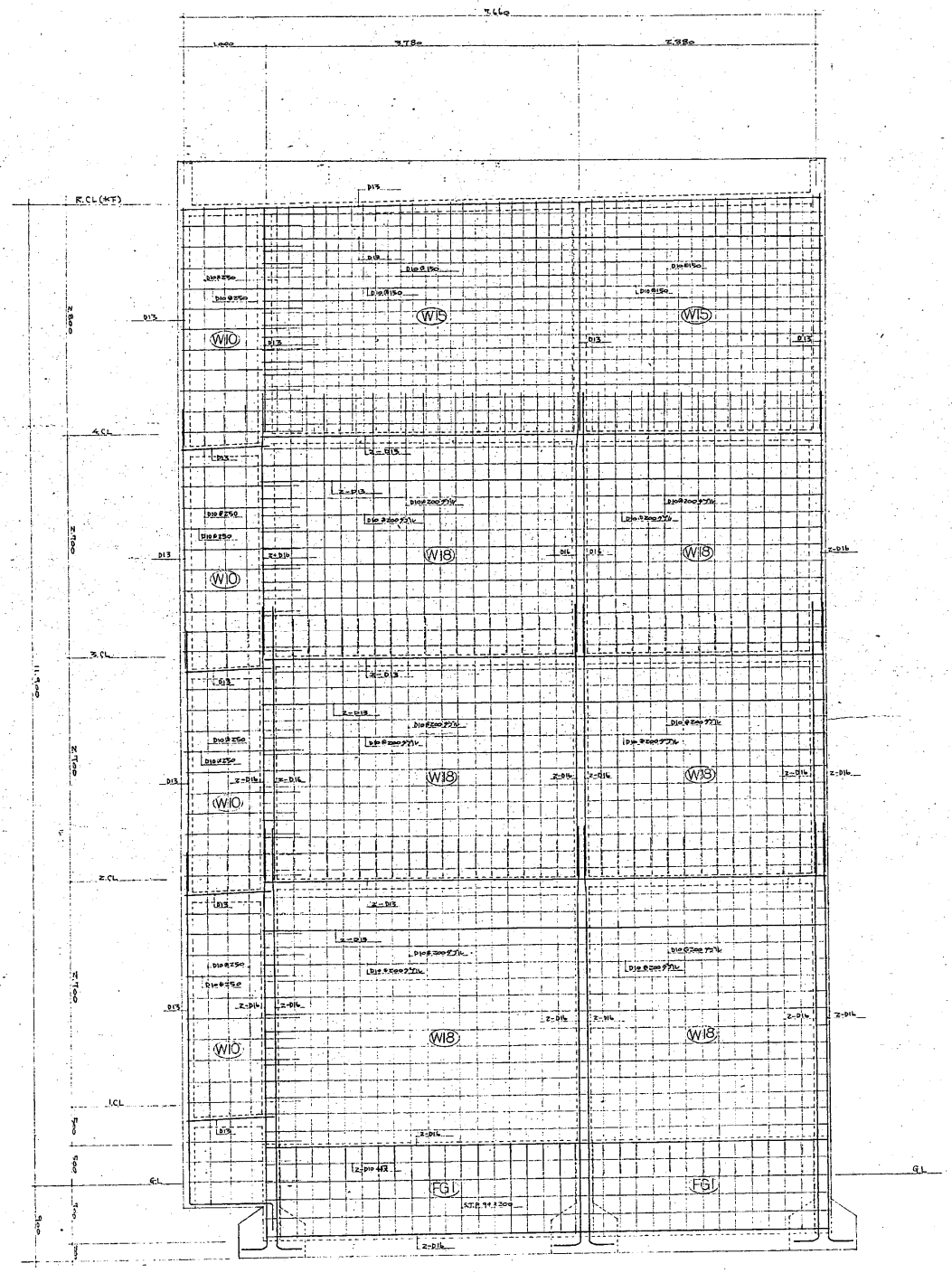
[3階、4階梁配筋平面図]

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 | | 建築・工事設計図 |
| 昭和64年度 | 図 19 ノ | SCA-E | 1/30 |
| 図面名称 | 梁配筋図 | | |



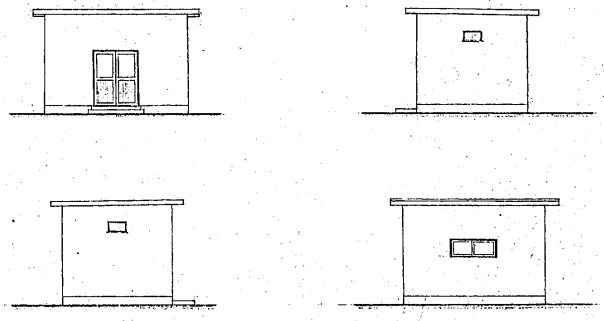
A通り配筋図

| | |
|---|---|
| 工事名 | 特殊施設 |
| 図面名称 | 建 配筋図 |
| 縮尺 | 1/20 |
| 図番 | SCA-E1 |
| 作成日 | 1/30 |

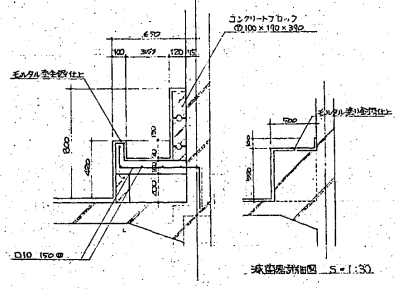



1通り配筋図

| | |
|---|---|
| 工事名 | 特殊倉庫 |
| 図面名称 | 基礎伏図 |
| 縮尺 | SCALE 1/100 |



立面図 S=1:100



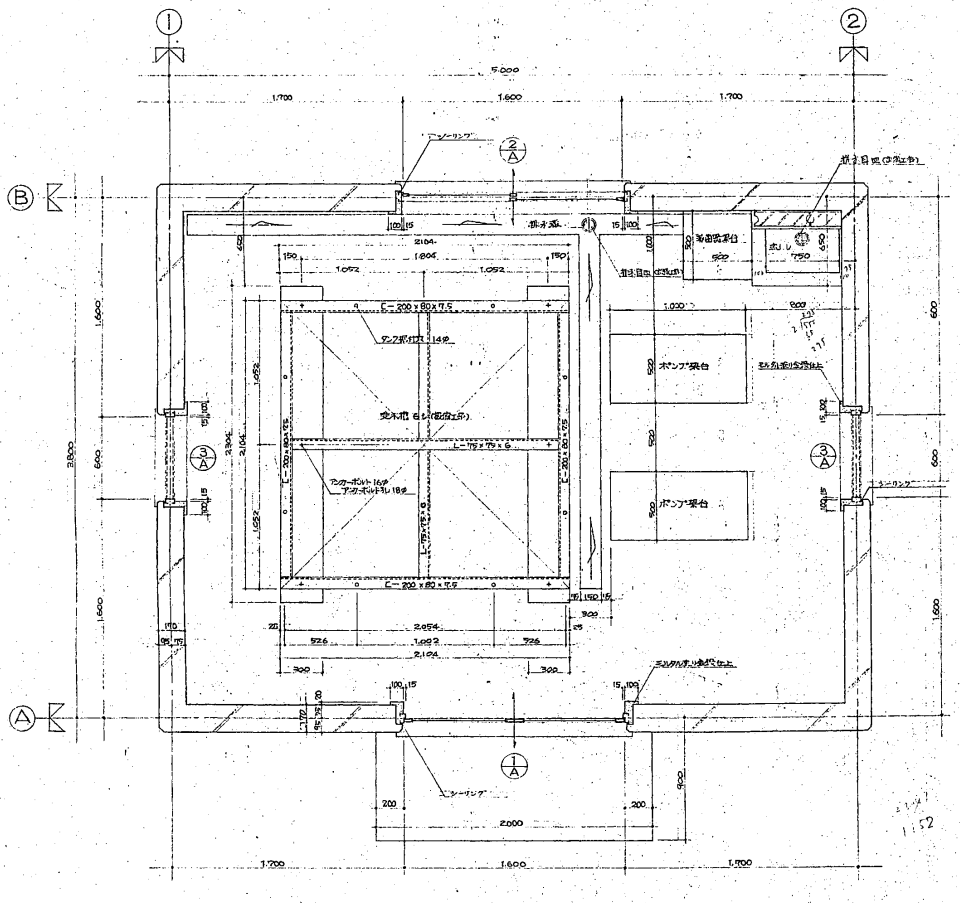

詳細図 S=1:20



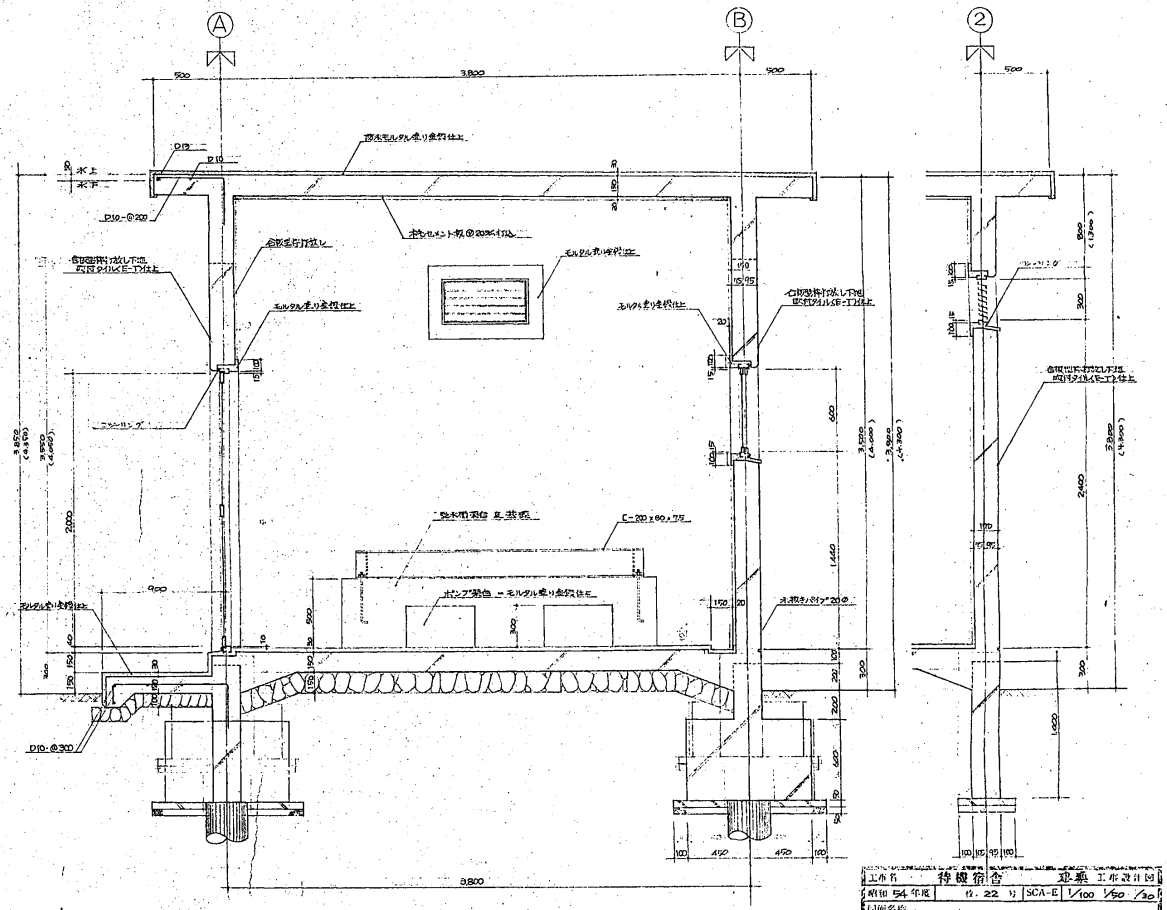

玄関廻り詳細図 S=1:50

建具表 S=1:50

| | 1/A 1ヶ所 | 2/A 1ヶ所 | 3/A 2ヶ所 |
|---|---|---|---|
| 形状・寸法 | 1,600 / 2,000 / 見込 70 | 1,600 / 600 / 見込 70 | 600 / 300 / 見込 70 |
| 形式 | アルミドア | 引違アルミ窓 | アルミガラリ |
| 仕上・ガラス | Φ6.8ラフワイヤ・膜アルミパネル Φ2.0 | Φ6.8ラフワイヤ | |
| 金物 | 付属金物一式・ドアチェック・シリンダー錠 | 付属金物一式 | 付属金物一式 |



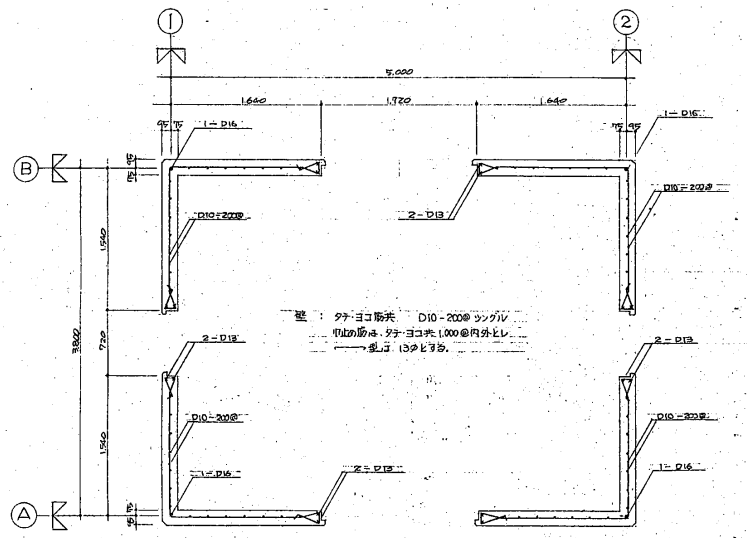

平面詳細図 S=1:20



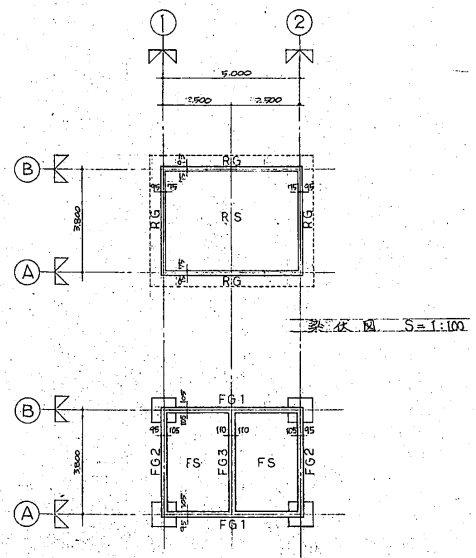

矩計詳細図 S=1:20

※ ( ) については三条とする。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 | | 建築 工事設計図 |
| 昭和54年度 | 12. 22 | SCA-E | 1/100 1/50 1/20 |
| 図面名称 | 受水槽室, プロパン庫 詳細図 | | |




壁配筋図 S=1:30



梁伏図 S=1:100

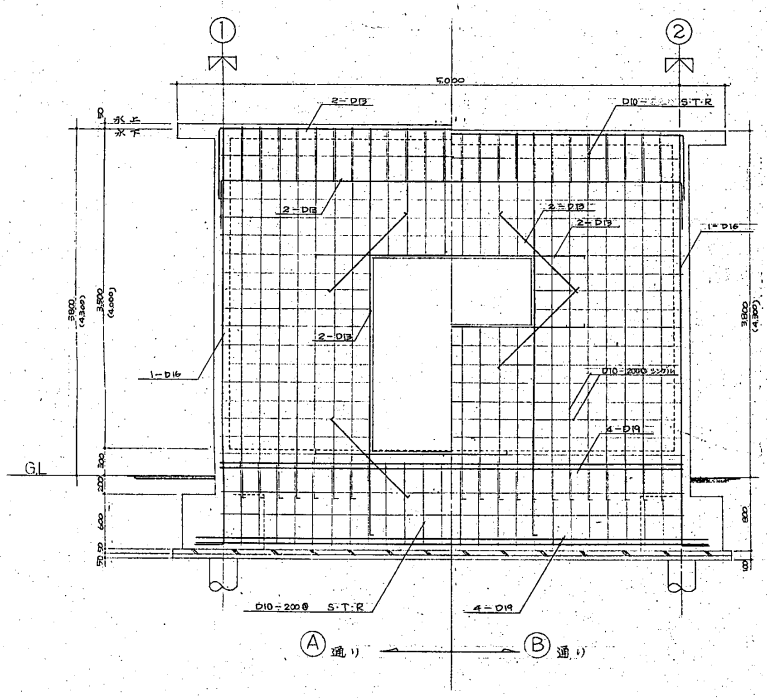
基礎伏図 S=1:100

梁配筋図 S=1:30

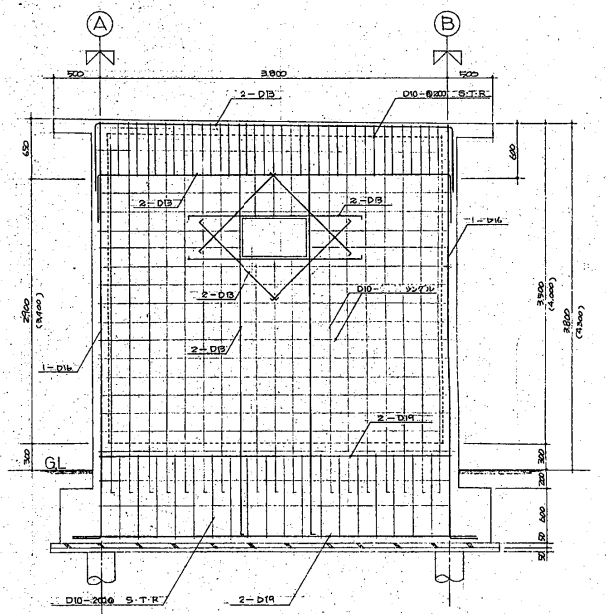
| | RG | FG | FG | FG |
|---|---|---|---|---|
| | 全断面 | 全断面 | 全断面 | 全断面 |
| 型状寸法 | 170 / 2-D10 / 450 | 200 / 2-D10 / 1,000 | 200 / 2-D10 / 1,000 | 300 / 2-D10 / 1,000 |
| 上下端筋共 | 2 - D13 | 4 - D19 | 2 - D19 | 3 - D19 |
| S・T・R | D10 - @200 | ※中央筋 D10 @1,000 | | |

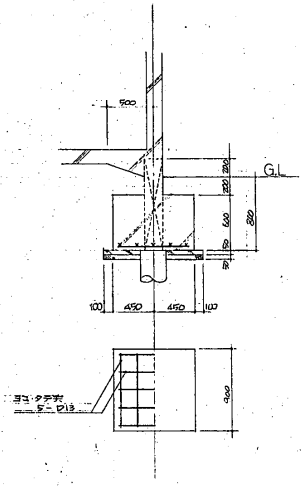
床配筋図

| | 短辺方向・主筋 (全域) | 長辺方向・配力筋 (全域) |
|---|---|---|
| RS | 上下端筋共 D10.D13 — 150@ | 上下端筋共 D10 — 150@ |
| FS | 上下端筋共 D10.D13 — 200@ | 上下端筋共 D10 — 250@ |



基礎配筋図 S=1:30





基礎配筋図 S=1:30

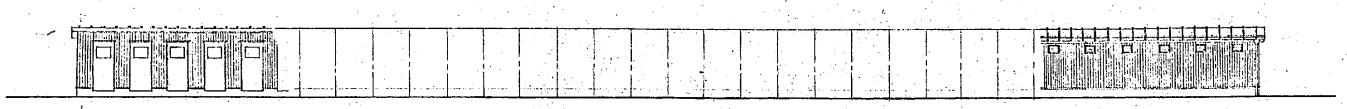
Ⓐ通り ── Ⓑ通り

基礎配筋図 S=1:30

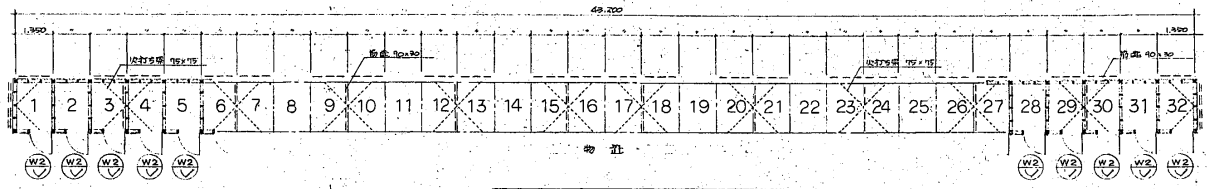
※ ( ) については、三年とする。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎・ | 建築 | 工事設計図 |
| 昭和54年度 | 仮 23 号 | SCA-E | 1/100 1/30 |
| 図面名称 | 受水槽室, プロパン庫 構造図 | | |

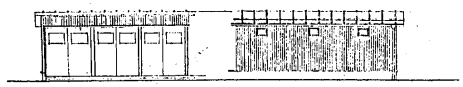
新潟 待機宿舎 (32戸建)



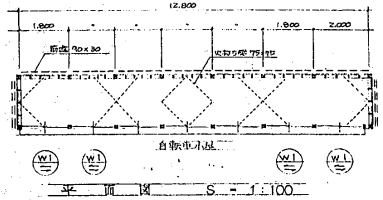
立 面 図 S = 1 : 100




平 面 図 S = 1 : 100

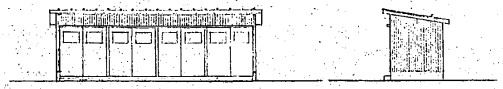


立 面 図 S = 1 : 100

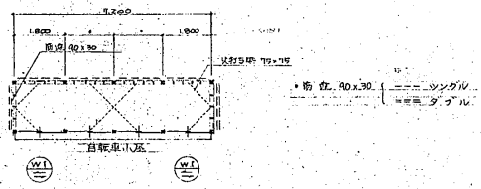



平 面 図 S = 1 : 100

三条 待機宿舎 (16戸建)



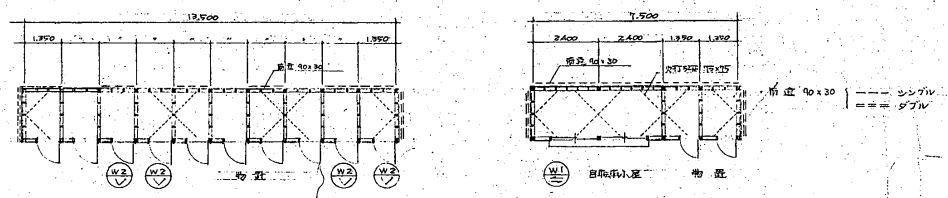
立 面 図 S = 1 : 100




平 面 図 S = 1 : 100

相馬 宿舎 (12戸建)

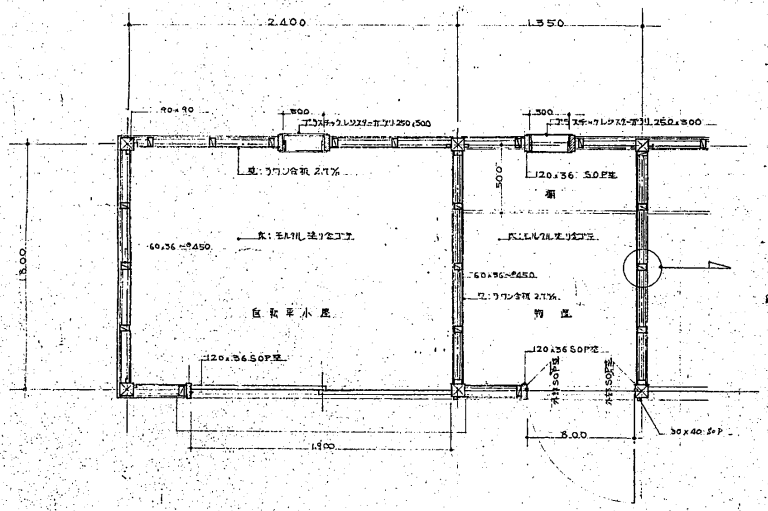
立 面 図 S = 1 : 100



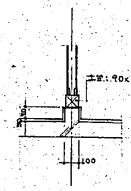

平 面 図 S = 1 : 100

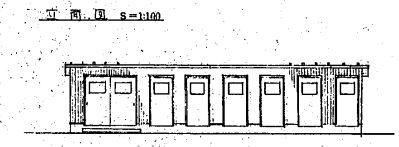
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 | | 建築 土木設計 | |
| 図面番号 | 54 建設 | 枚 24 号 | SCA-E | 1/100 |
| 図面名称 | 物置 自転車小屋 平面 立面図 | | | |

[redacted]



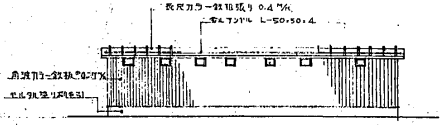

平面詳細図 S=1:100



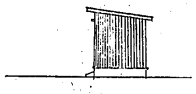


立面図 S=1:100

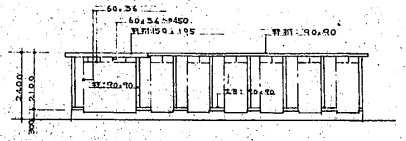
正面



背面

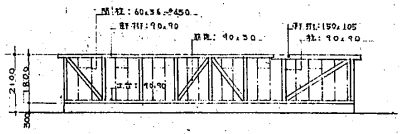


側面

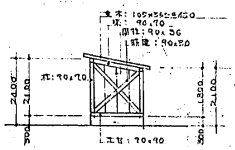


軸組図 S=1:100

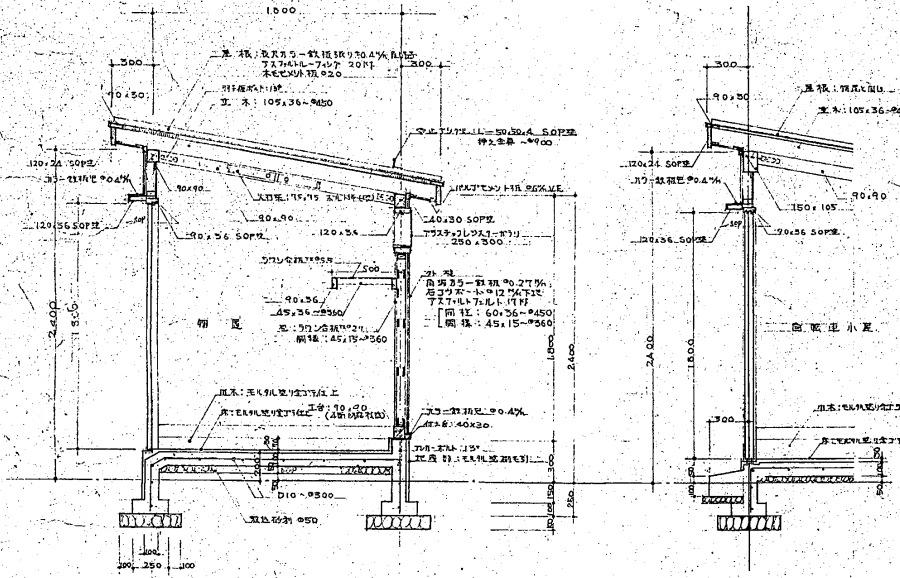
正面



背面

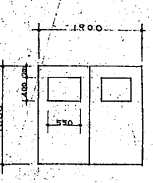
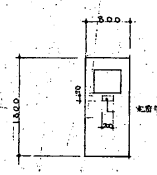


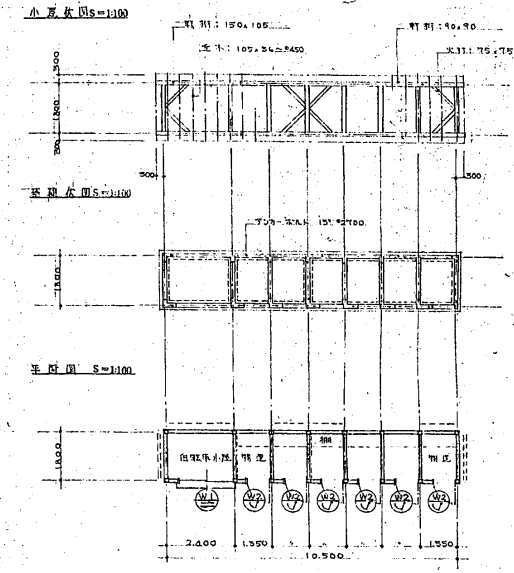
側面




矩計図 S=1:20

建具表 S=1:50

| | W1 引違ガラスドア | W2 片開ガラスドア |
|---|---|---|
| |  |  |
| 建具名 | 自転車小屋 33 | 物置 33 |
| 寸法 | 1,700 × 1,800 | 800 × 1,800 |
| 仕上 | 上枠 ... 自然ブロン合板 ~15~ SOP笠 | 上枠 ... 自然ブロン合板 ~14~ SOP笠 |
| 材質 | ゆ3 ~% スリ板ガラス | ゆ3 ~% スリ板ガラス |
| 金物 | 記号 S13-105×4ヶ / 数量 ~35~ 4ヶ | ナイロンシリンダー用丸型 T型 (ステンレス製) 121,127,24 |
| 備考 | ステンレスアングルレール 9% (2本引), 文化引 シリンダー付け. | シリンダー錠 1ヶ. 金具引手入 (SOP) |



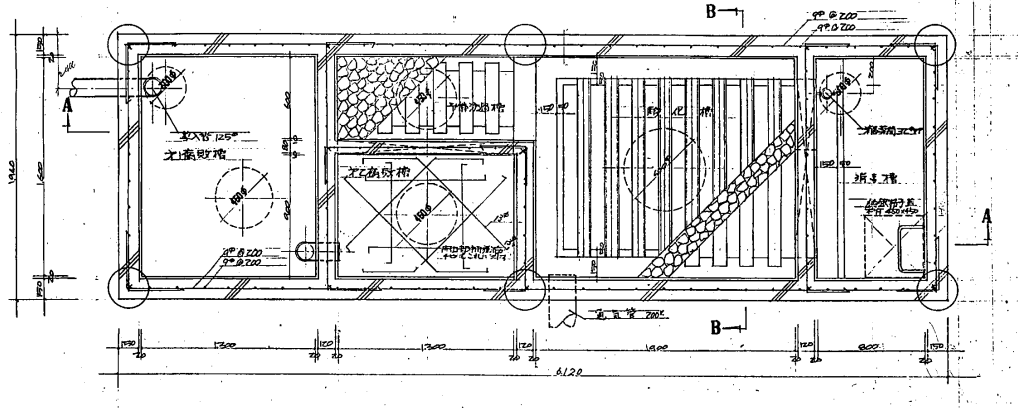

（参考図）

[redacted]

待機宿舎建築 工事 物置，自転車小屋 展開詳細図 縮S=1:20,1:30,1:100 ⊕ 25

[redacted]

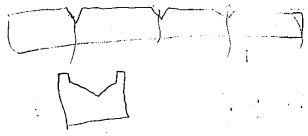
## 平面図 1:20

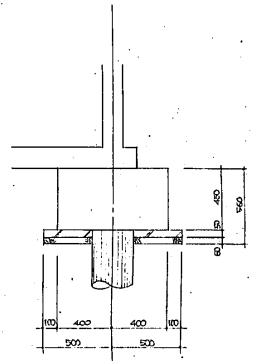



## 容量表

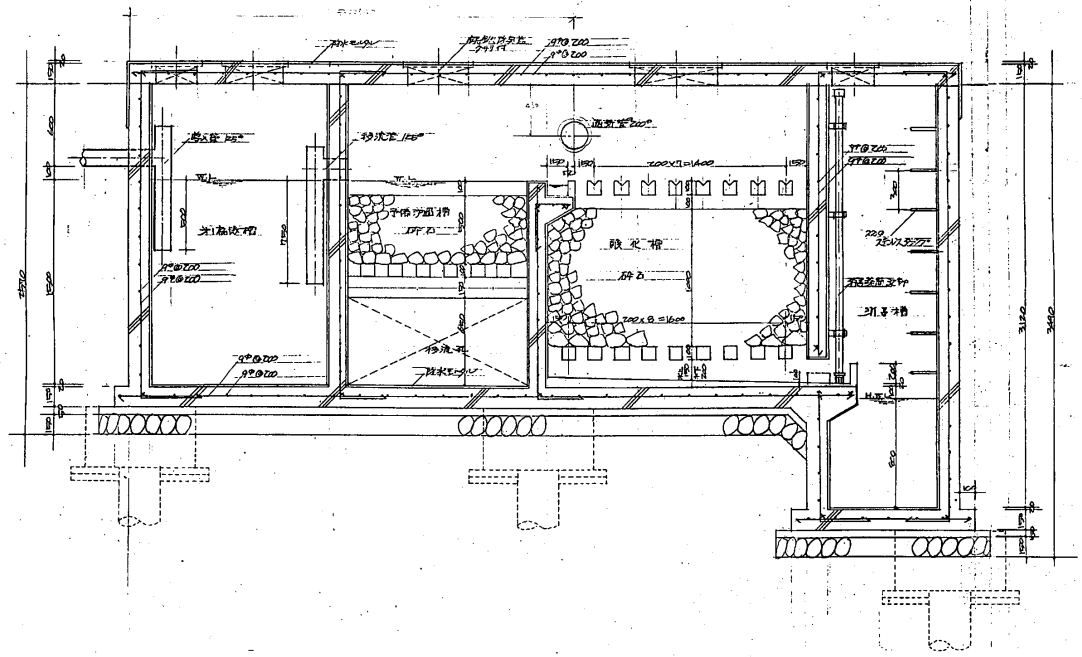
| | | | |
|---|---|---|---|
| 嫌気槽 | 第1嫌気槽 | 1.6×1.3×1.5 | 3.12 M³ |
| | 第2 〃 | 0.9×1.3×1.5 | 1.755 M³ |
| | 予備沈澱槽 | 0.6×1.3×1.5 | 1.17 M³ |
| | 計 | | 6.045 M³ |
| 酸化槽 | | 1.6×1.9×1.0 | 3.06 M³ |
| 沈澱槽 | | 1.6×0.8×0.8 | 1.024 M³ |

※当量 "放水沈殿" ろ過槽

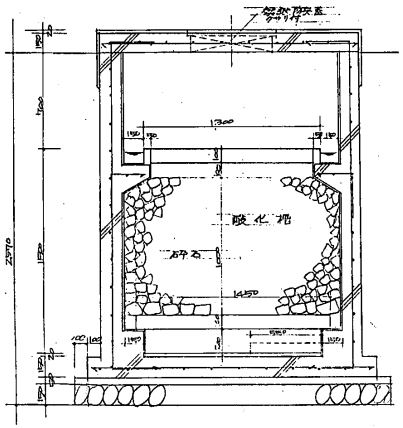


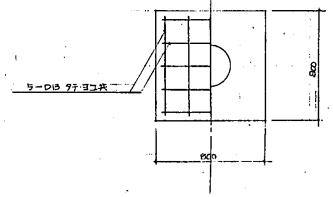


## A—A断面図 1:20




## B—B断面図 1:20

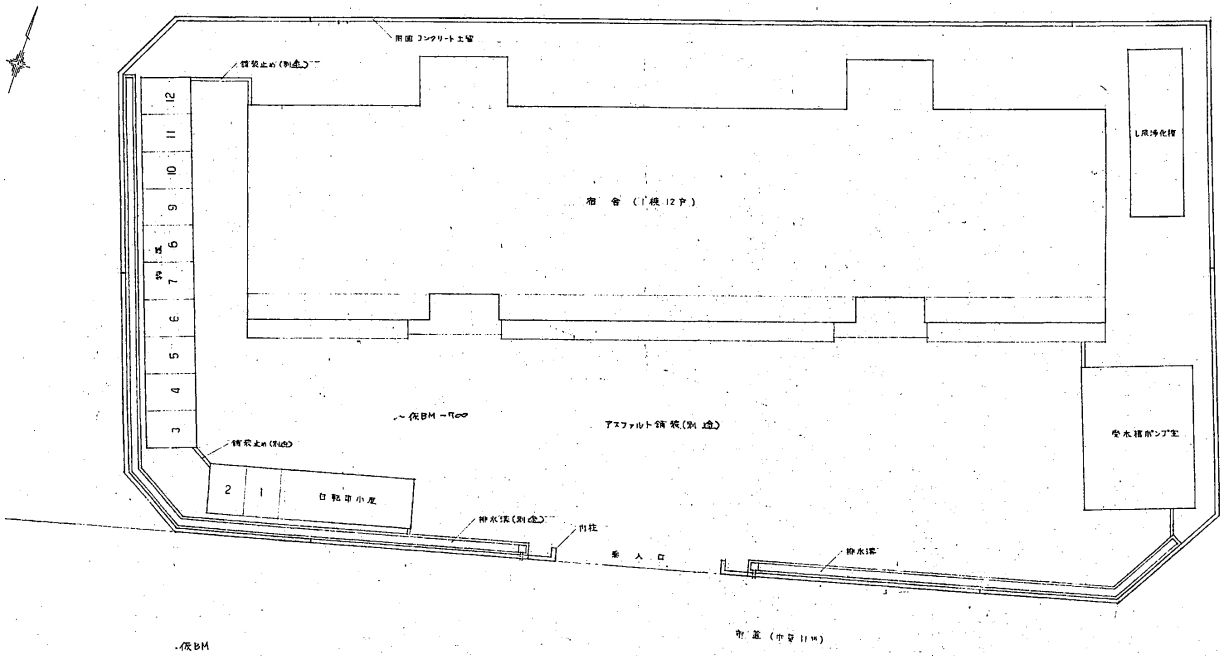


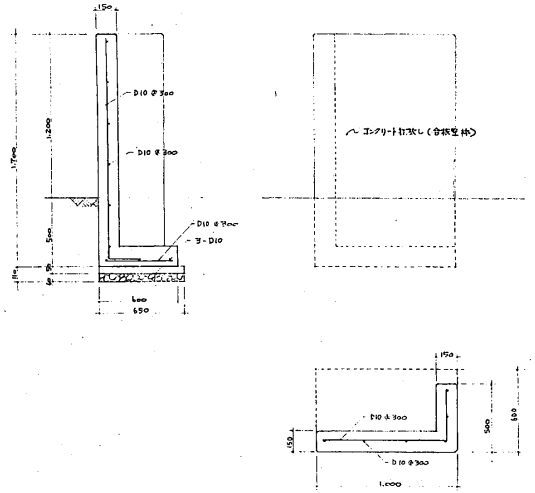



基礎配筋図 1:20

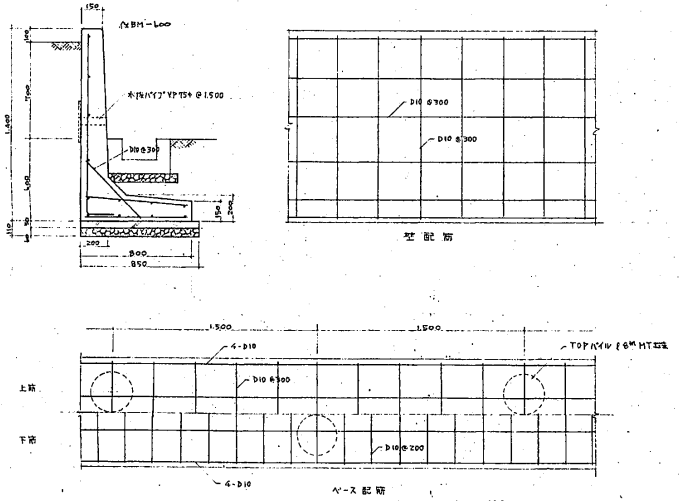
[redacted]

| | | | |
|---|---|---|---|
| 設計番号 | 26 | 工事名 | 柏崎特殊囚舎建築工事 |
| 図番 | | 図面名称 | 浄化槽 詳細図 |
| 尺度 | 1:20 | 縮尺 | [redacted] |
| 検図 | | 担当 | 製図 |
| 管理 | [redacted] | | |

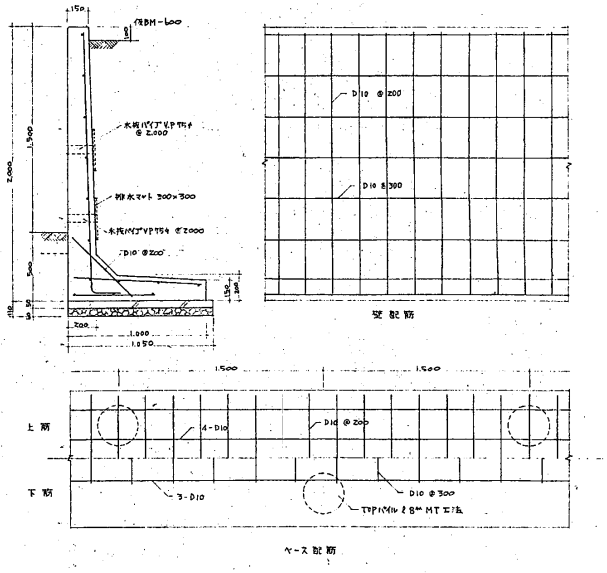


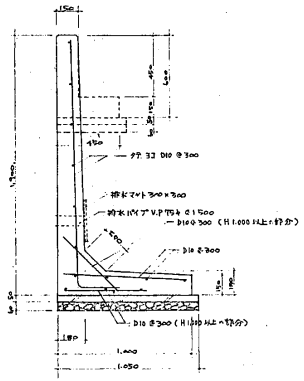

門柱詳細図 1/20



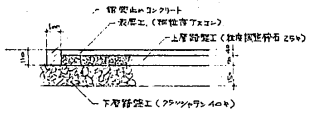

西側土留詳細図 1/20




東側土留詳細図 1/20

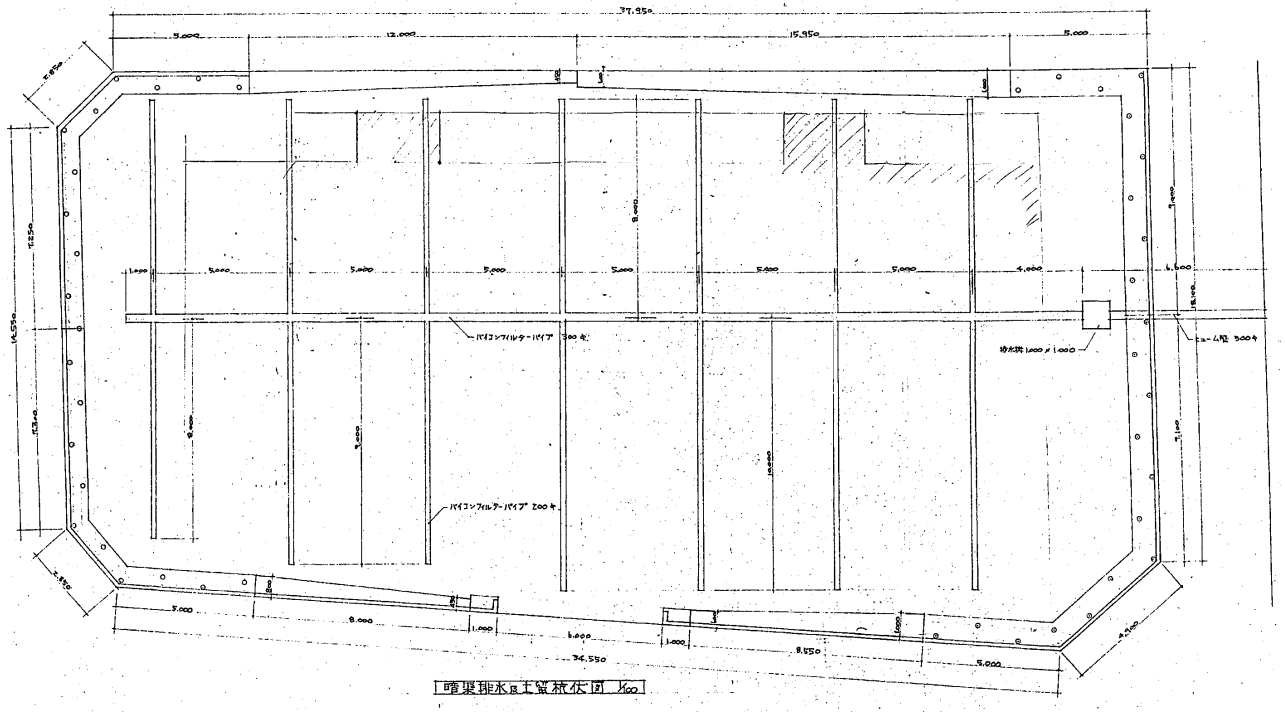



南側及北側土留詳細図 1/20

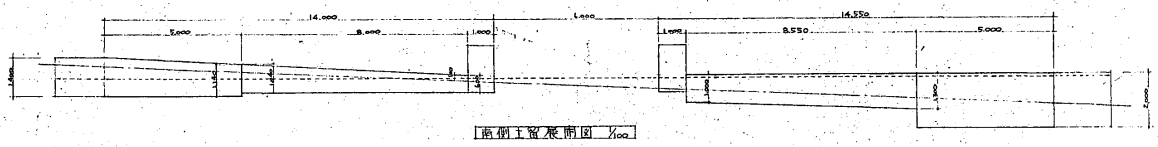



アスファルト舗装断面図 1/20

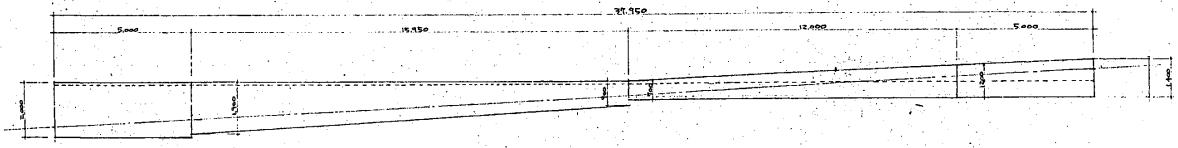
| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 梅崎宿舎建築 | | 工事設計図 |
| 昭和54年度 | 内 | SCA-E | 1/100 1/20 |
| 図面名称 | 敷地造成平面図 土留詳細図 | | |



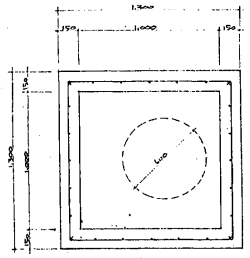

暗渠排水及土留杭伏図 1/100

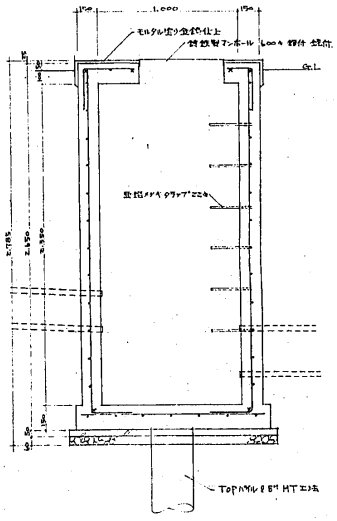



南側土留展開図 1/100



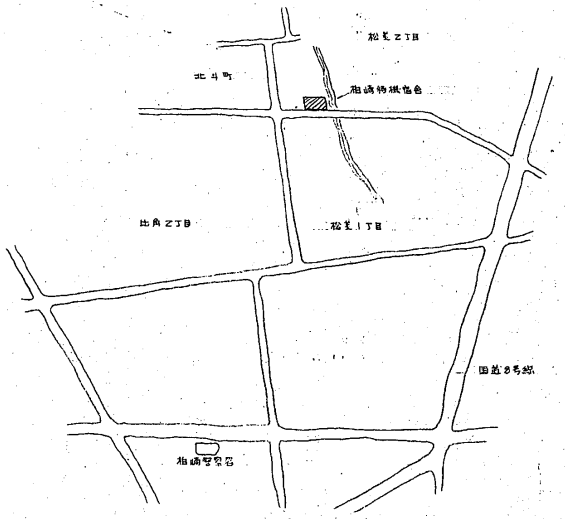

北側土留展開図 1/100



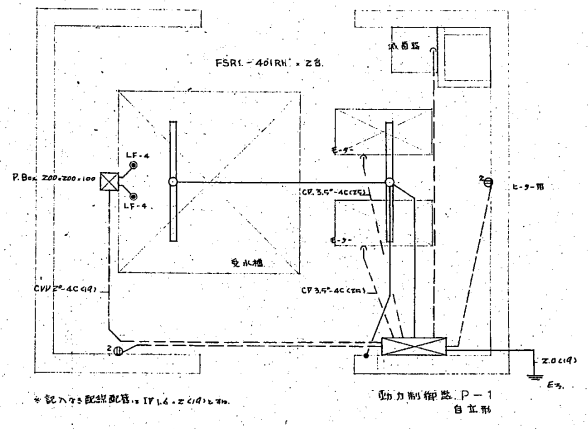




排水桝詳細図 1/20

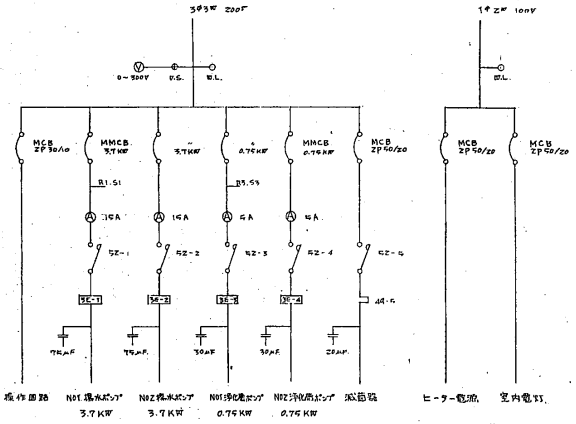
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 工事名 | 格崎宿舎建設 | | | 工事番号 |
| 年月日 | 54年5月 | 尺 | 縮 | NO.A-E | 1/100 | 1/20 |
| 図面名称 | 暗渠排水平面図、土留展開図、排水桝詳細図 | | | |



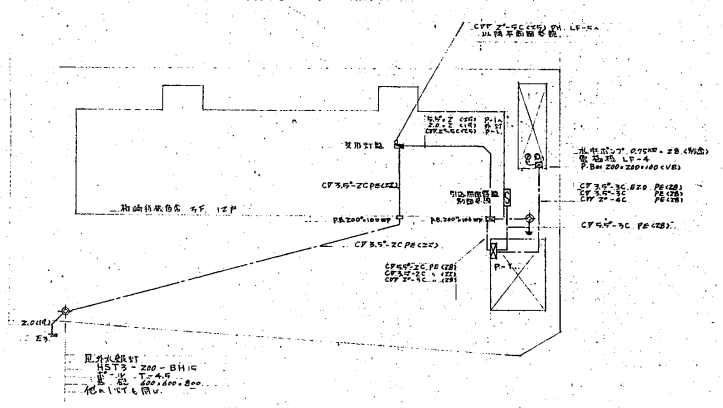

案内図 No Scale



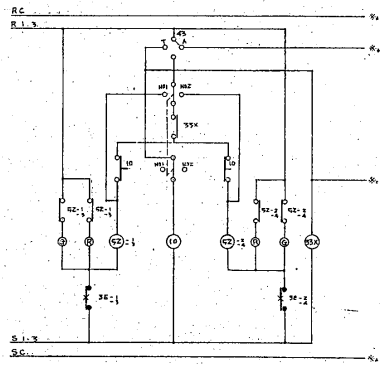

受水槽室 平面図 S=1/30



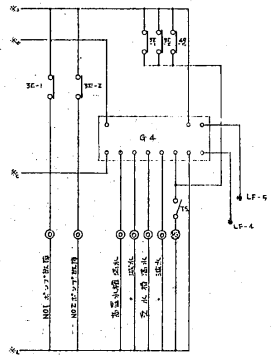

P-1 動力盤結線図



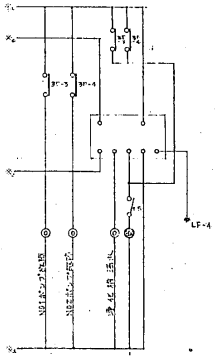
配置図 屋外配線図 S=1/200



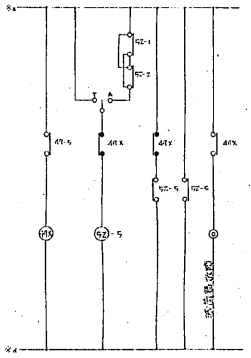
揚水ポンプ、浄化槽ポンプ自動交互運転展開接続図



揚水ポンプ展開接続図



浄化槽ポンプ展開接続図

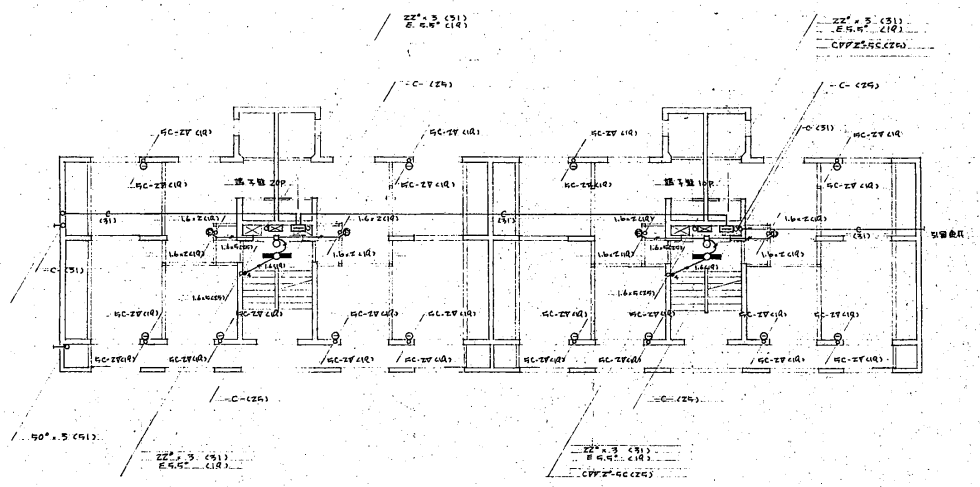


滅菌器展開接続図

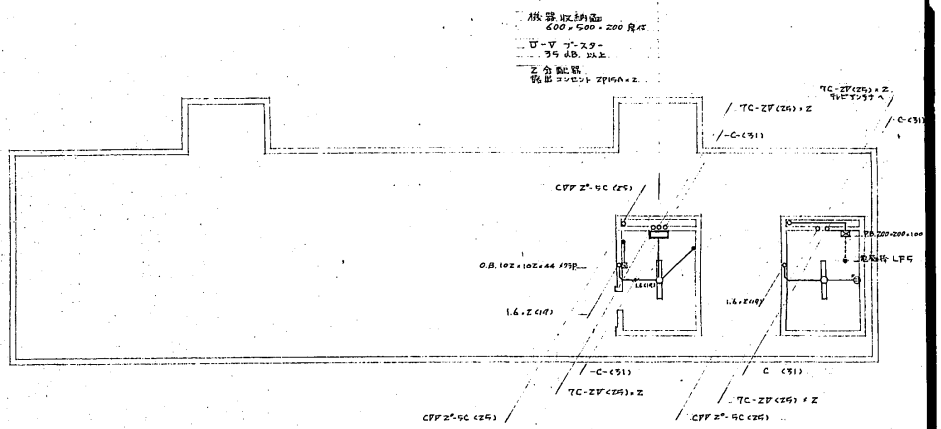
| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 工事名 | 柏崎 待機宿舎 | 電気 | 工事設計図 | | |
| 図番 | 64 | 年度 | 8 | 枚 1 | 分 SCA-E 1/200 1/30 |

配置図、屋外配線図、受水槽室配線図、動力盤結線図

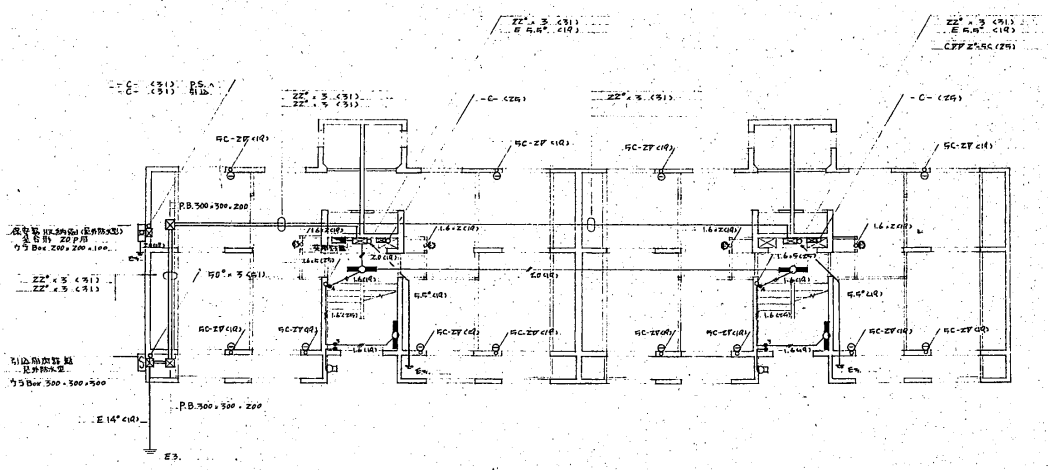
[redacted]



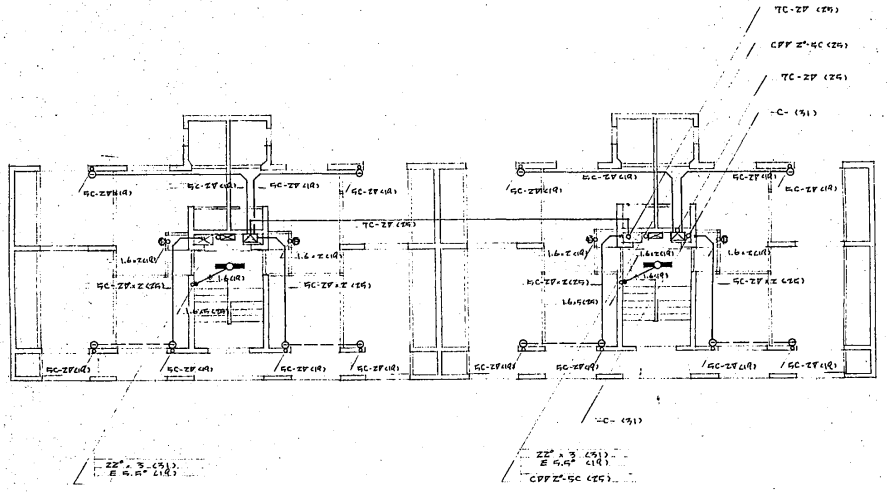
2階平面図　S = 1/100



R階平面図　S = 1/100

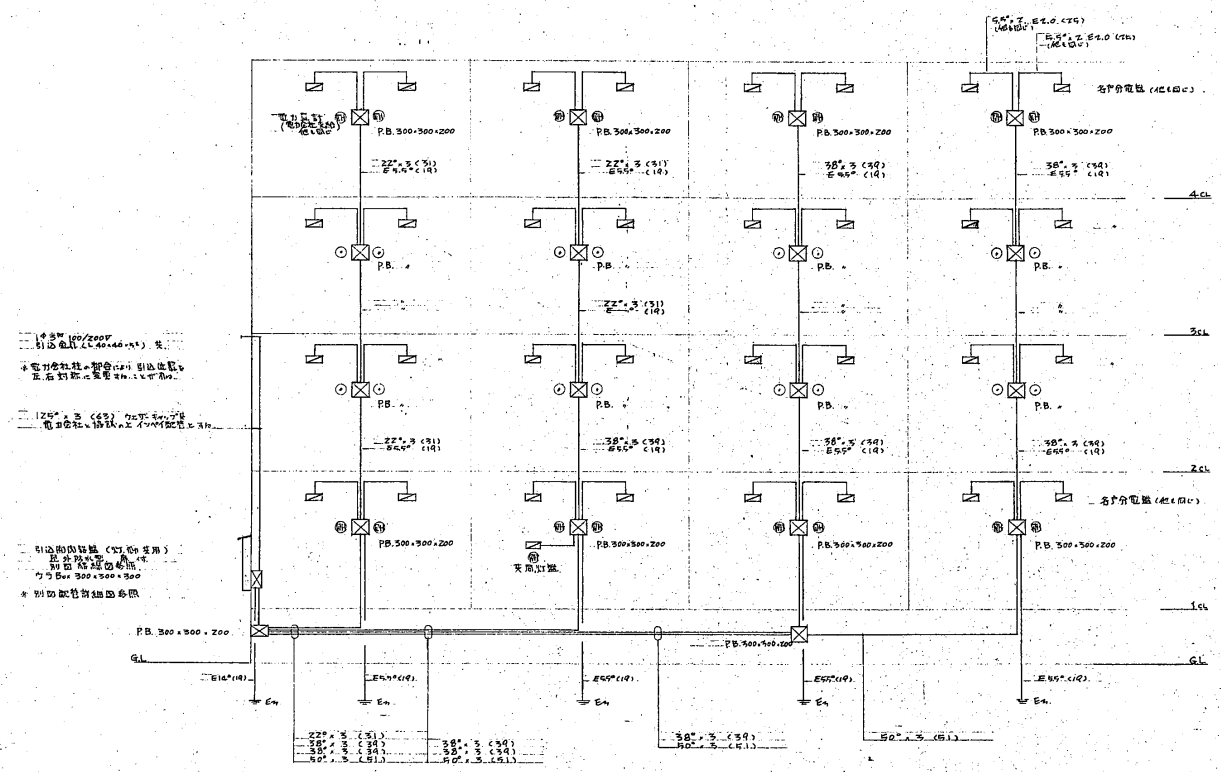


1階平面図　S = 1/100

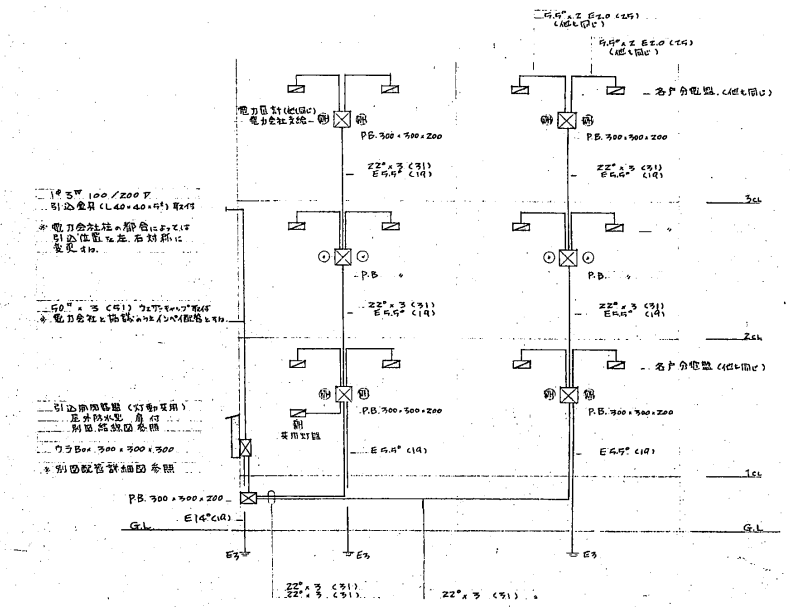


3階平面図　S = 1/100

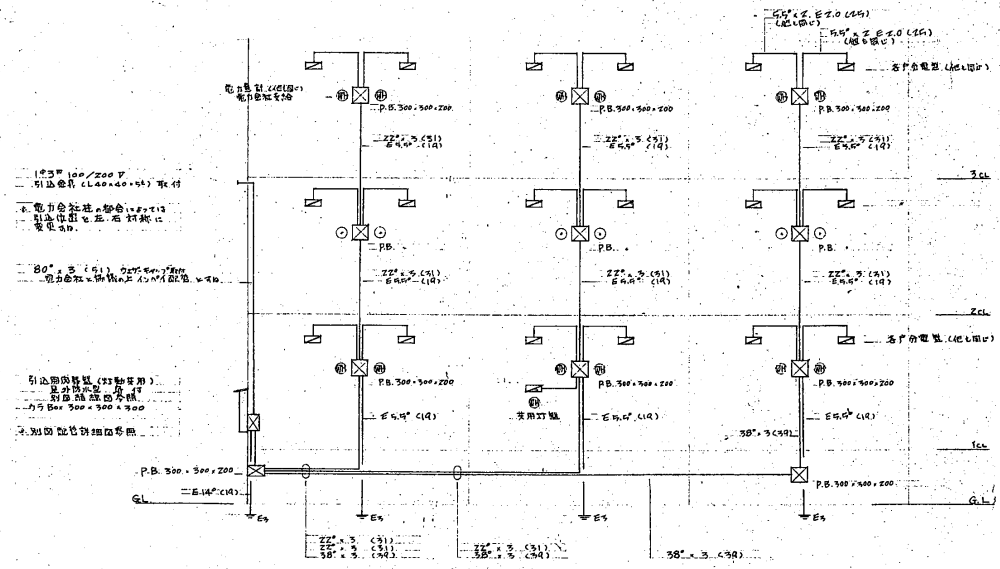
| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 梅崎 | 病院宿舎 | 電気 工事設計 |
| 昭和54年度 | 8 | 7 | SCA-E 1/100 |
| 図面名称 | 各階平面図 | | |



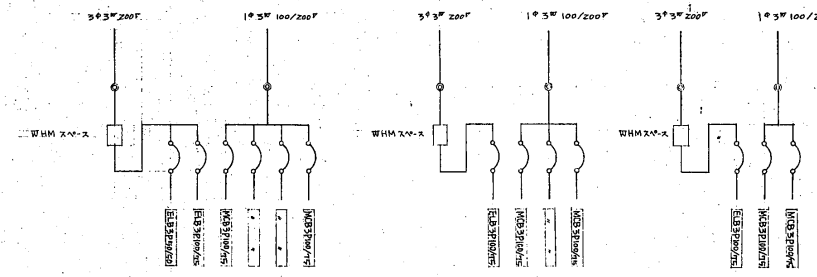

電灯幹線系統図（新潟）




電灯幹線系統図（柏崎）

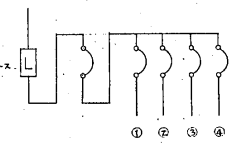



電灯幹線系統図（三条）




新潟　三条　柏崎

引込用内器盤 結線図



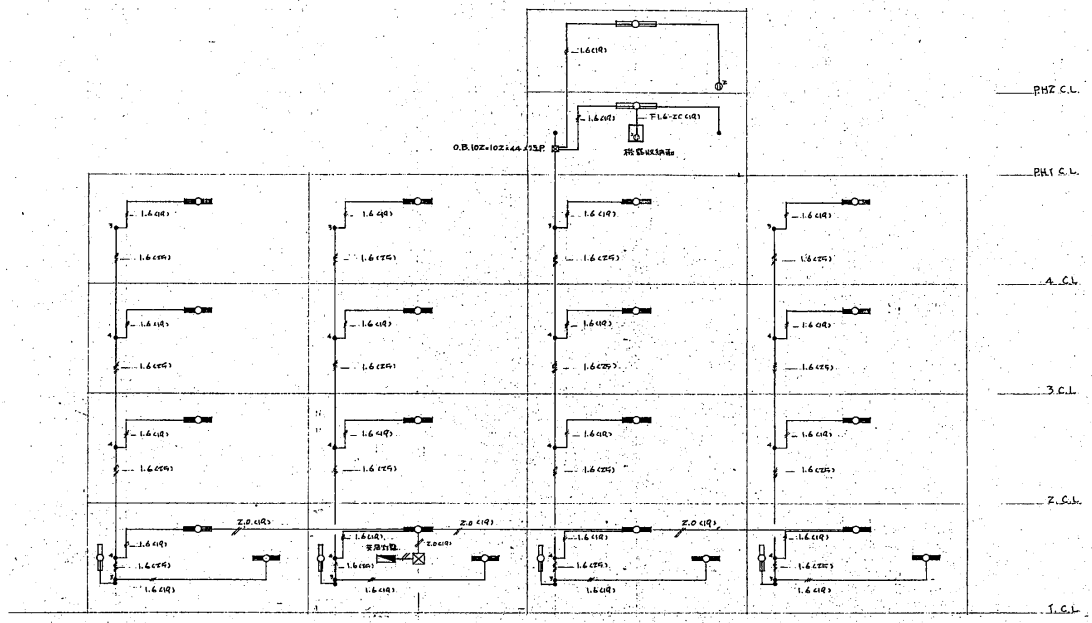

共用灯分電盤 結線図

* P.S.内のP.Boxは色で塗付塗装とする。
* P.S.内の幹線配管は色で調色ペイント2回塗りとする。

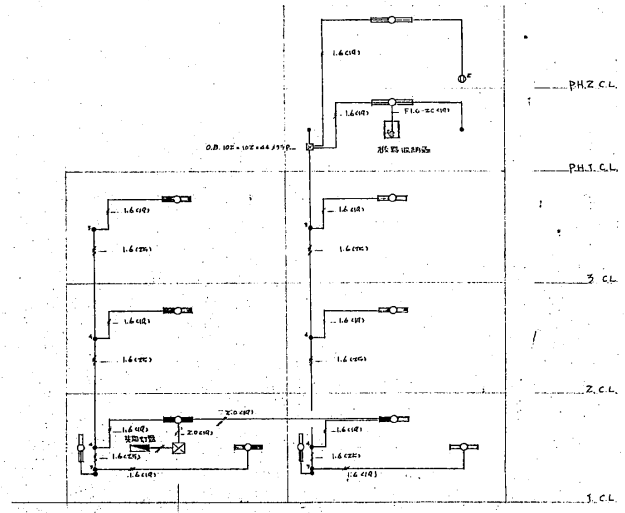
M.S. ELB. ZP 30A
B.S. MCB. ZP 20A × 4
コクスイ製 鋼板製
ホーム分電盤

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 特殊宿舎 電気 工事 | | |
| 昭和54年度 | 8月 3日 | SCA-E | No.Scale |
| 図面名称 | 電灯幹線系統図（新潟 三条 柏崎） | | |

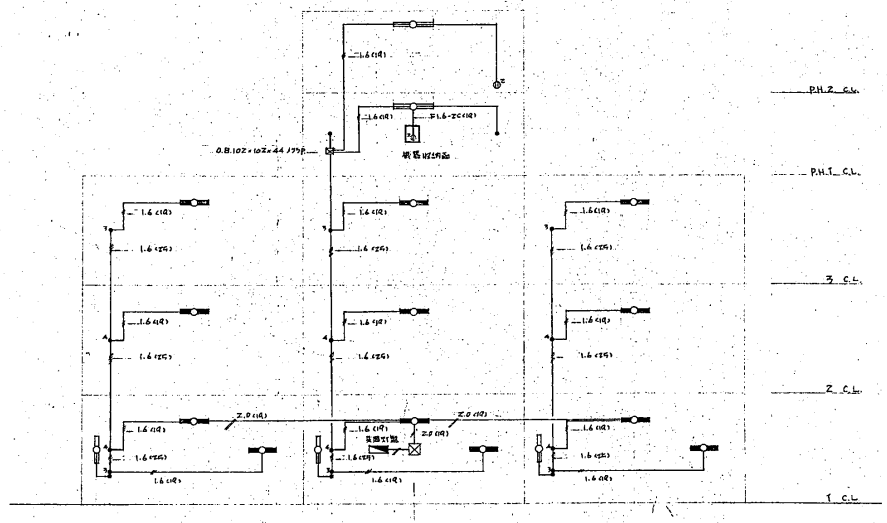
[redacted]




二階段灯系統図（新潟）

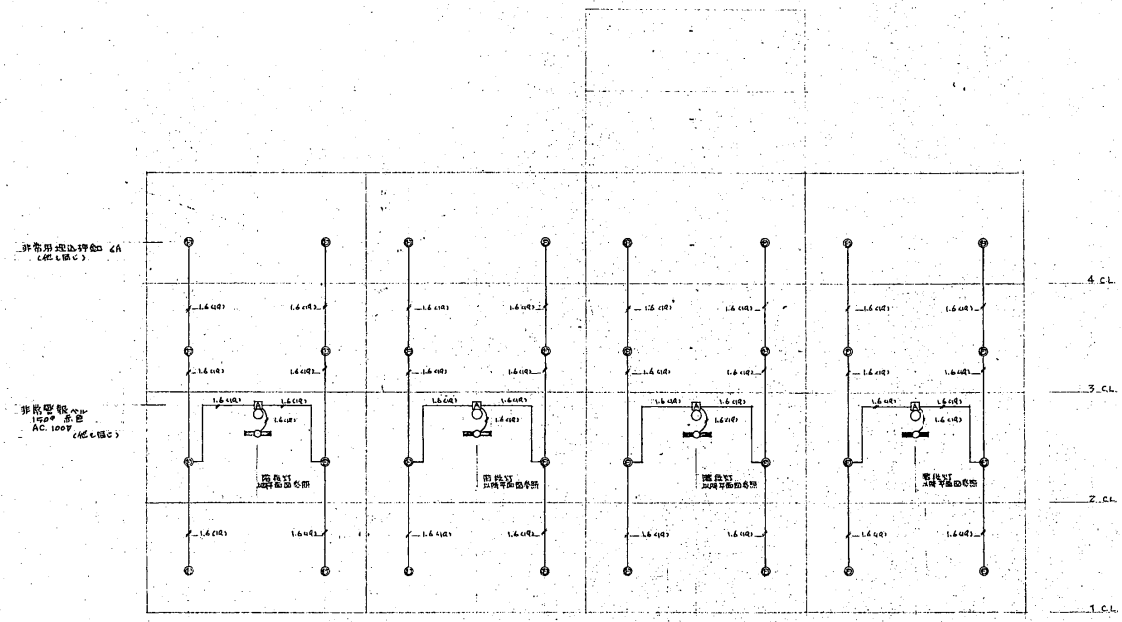



階段灯系統図（柏崎）



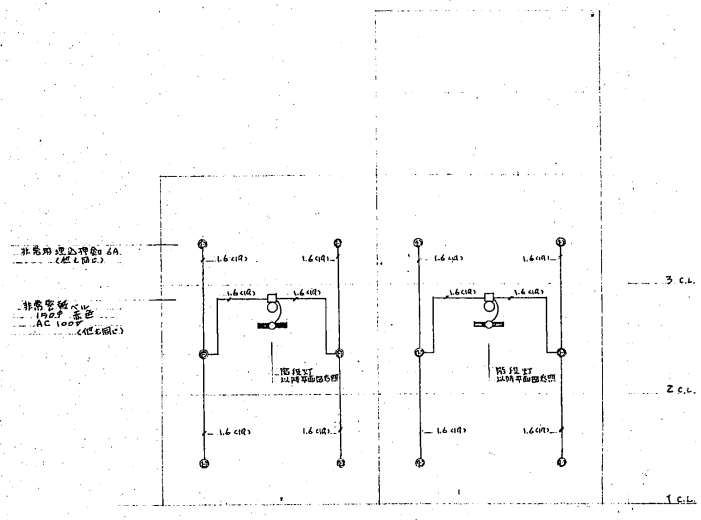

階段灯系統図（三条）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 | 電気 | 工事設計図 | | |
| 昭和54年度 | 8 月 4 日 | E-CA-E | No. Scale | | |
| 図面名称 | 階段灯系統図（新潟、三条、柏崎） | | | | |



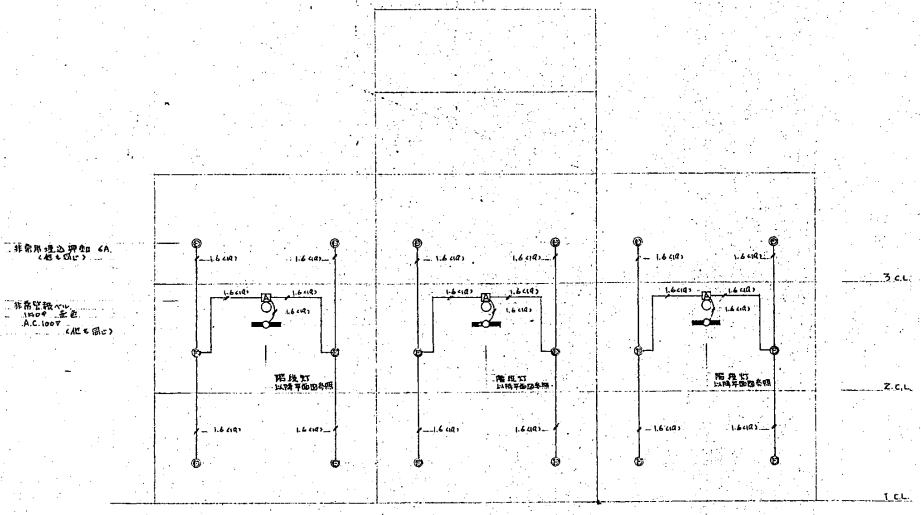

※ 押釦のプレートは全てカラープレートとする。

非常ベル設備系統図 (新潟)




※ 押釦のプレートは全てカラープレートとする。

非常ベル設備系統図 (柏崎)

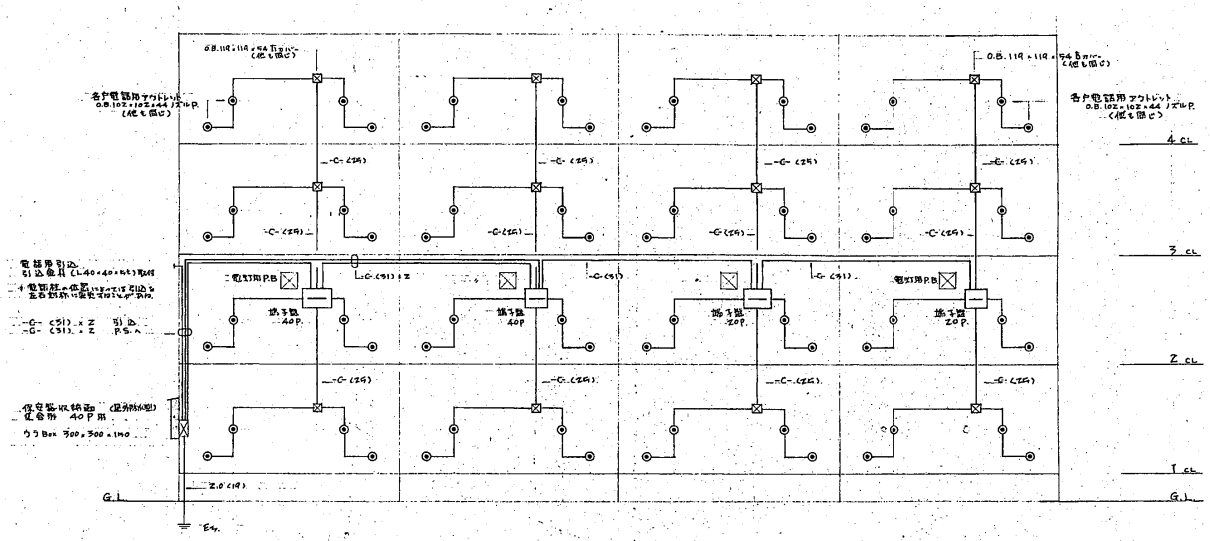



※ 押釦のプレートは全てカラープレートとする。

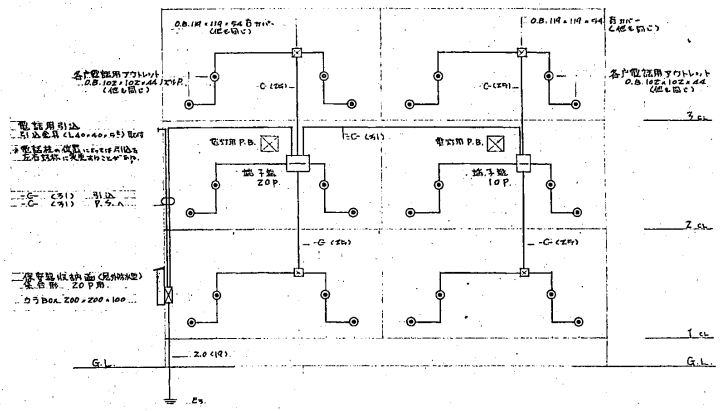
非常ベル設備系統図 (三条)

| | |
|---|---|
| 工事名 | 特殊宿舎 電気 工事設計図 |
| 図面番号 | 昭和 54年度 8 月 号 SCA-E No. Scale |
| 図面名称 | 非常ベル設備系統図 (新潟, 三条, 柏崎) |

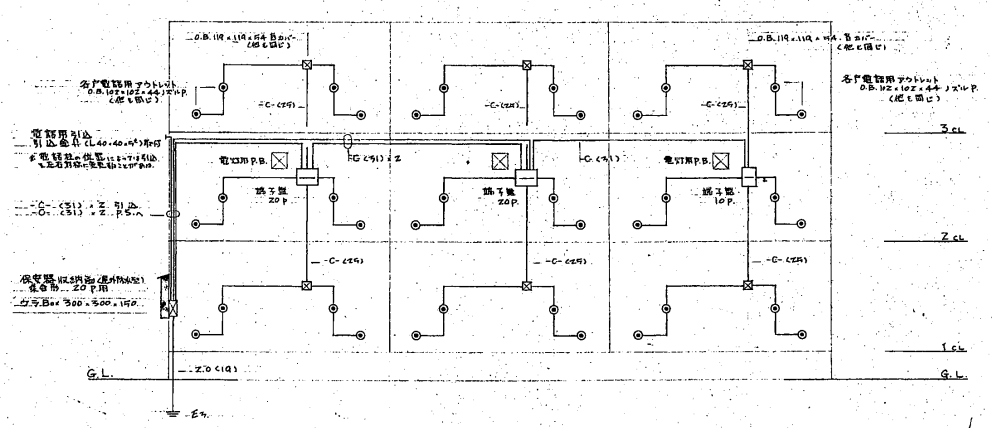
[redacted]




電話配管系統図（新潟）




電話配管系統図（柏崎）

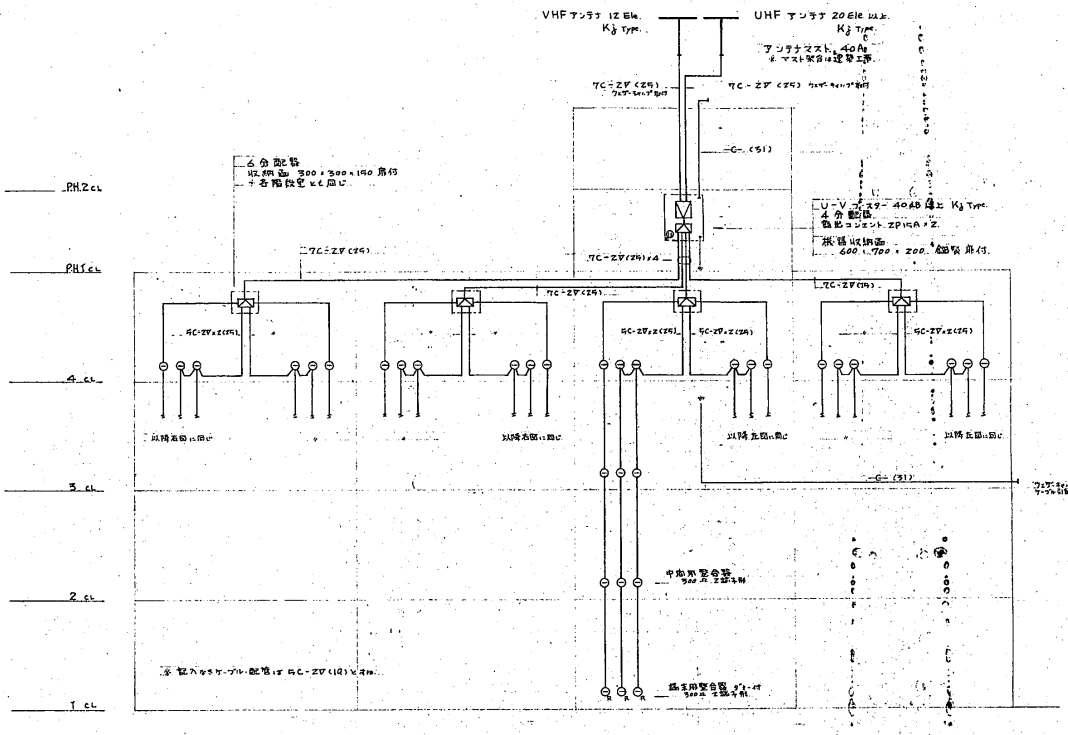



電話配管系統図（三条）

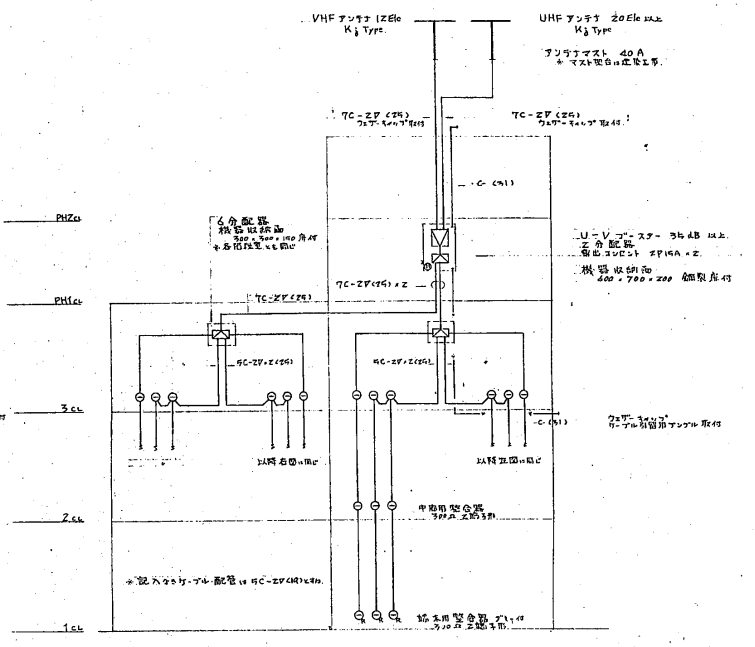
特記事項

1. 記入なき配管は -C- (19) とする。
2. 配管には 1.2mm ビニル被覆軟線を入れること。

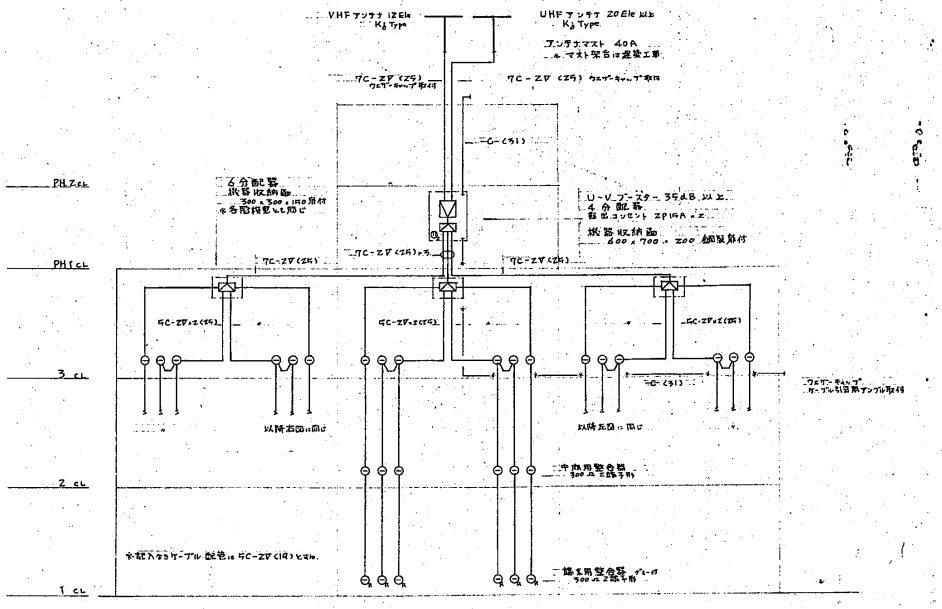
| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 特殊宿舎 電気 | | 工事設計 |
| 昭和 54年度 | 8 枚 6 り | SCA-E | No. Scale |
| 図面名称 | 電話配管系統図（新潟、三条、柏崎） | | |




T.V. 聴視設備系統図 (新潟)

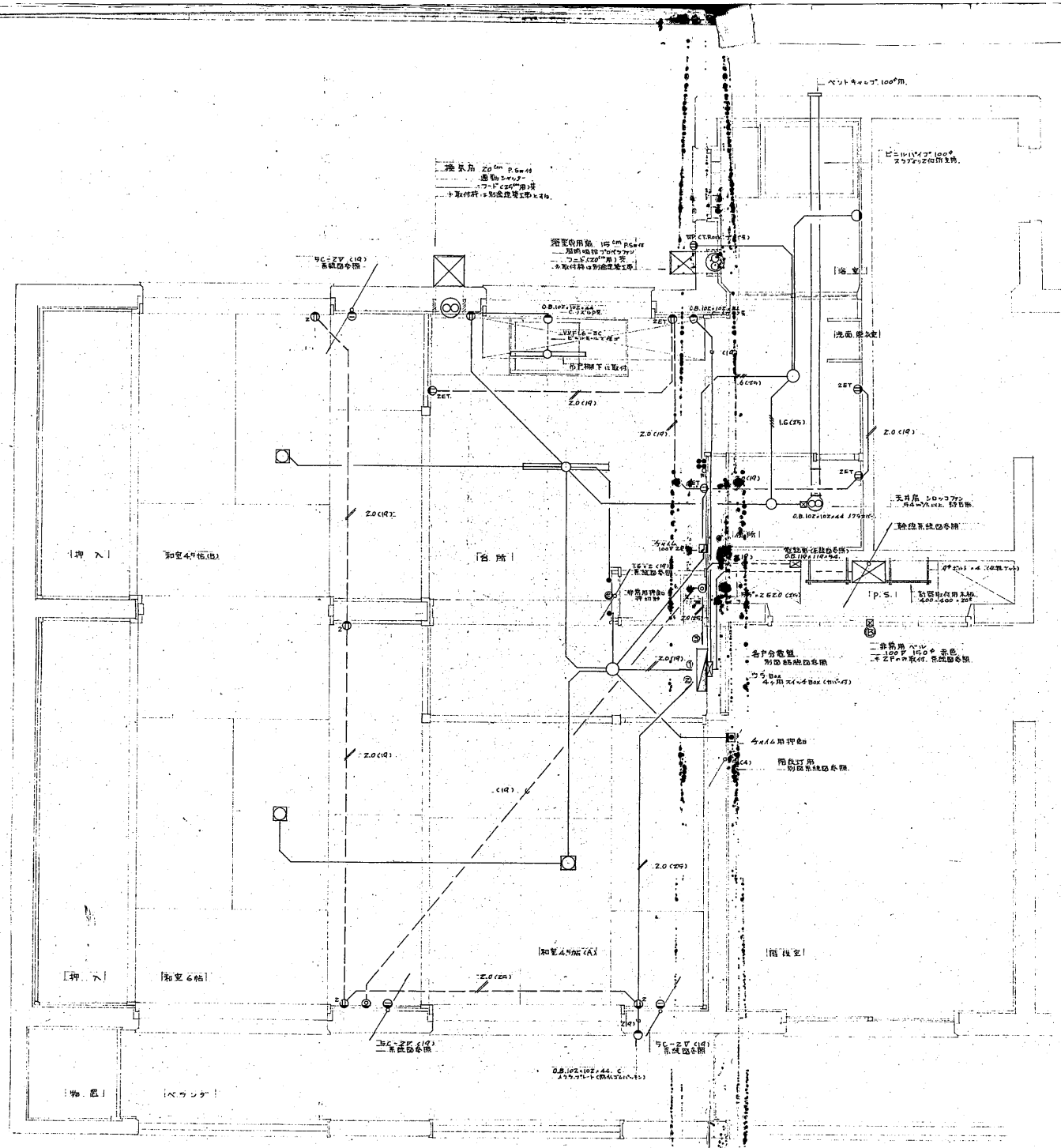



T.V. 聴視設備系統図 (柏崎)




T.V. 聴視設備系統図 (三条)

| | |
|---|---|
| 工事名 | 待機宿舎 電気 工事設計図 |
| 昭和54年度 | 6 K 7 7 | SCA-E | No. Scale. |
| 図面名称 | T.V. 聴視設備系統図 (新潟、三条、柏崎) |



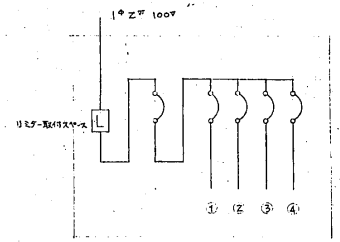

## 照明器具取付表

| 室名 | 器具型名 | 位置ボックス | 備考 |
|---|---|---|---|
| 玄関 | ISC4 -60 | C.B.119×119×54 | |
| 台所 | FSS4-202GH<br>流し元灯 FL20W×1 | C.B.119×119×54 | 棚下取付型 P.S.付 * |
| 便所 | ISS1 -20 | O.B.10Z×10Z×54 | |
| 洗面脱衣室 | ISC4 MP-60 | O.B.119×119×54 | |
| 浴室 | ブラケット IL60W WP | O.B.10Z×10Z×44 | コップ型ガラスグローブ * |
| 和室4.5帖(A) | FC03A-C302GL | C.B.10Z×10Z×54 | |
| 和室4.5帖(B) | FC03A-C302GL | C.B.10Z×10Z×54 | |
| 和室6帖 | FC03A-C331GL | C.B.10Z×10Z×54 | |
| 階段室 | KI-FSS4-201GL | C.B.10Z×10Z×54 | |
| 出入口 | KI-FBF10-201GL | O.B.10Z×10Z×44 | |
| 出入口屋外 | FBFZRP-201GH | O.B.10Z×10Z×44 | |

注1. *印の付いた別図器具については メーカー仕様とする。
注2. 位置ボックスのうち、玄関上部については、玄関、台所、和室(6帖)のボックスは、O.B.とする。

特記事項

1. 記入なき配線配管は IV 1.6×2(19) とする。
2. 白熱電球の定格電圧は 110V とする。
3. コンセント、スイッチ、電話及び T.V. のフラッシュプレートは全てカラープレートとする。
4. 各室のスイッチは ネーム入とする。
5. T.V. 受信器は全て 500Ω 2端子型とする。




M.S. ELB. 2P 30A
B.S. MCB 2P 20A ×4.
プラスチック製 露出型 ホーム分電盤 アース端子付

各戸分電盤 結線図

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事名 | 特殊宿舎 電気 | 工事設計者 | |
| 昭和54年度 | 8 月 8 日 | NCA-E | V/20 |
| 図面名称 | 各戸平面詳細図 | | |